

地域支援課

地域支援課

3-1-1 (決算書174ページ)

○一般管理経費

1 北多摩東地区保護司会武蔵野分区関係業務

社会を明るくする運動 (主催 社会を明るくする運動武蔵野市推進委員会)

すべての国民が、犯罪防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。毎年7月は、法務省主唱による社会を明るくする運動強調月間となっており、市では昭和50年から推進委員会を組織して、この運動に参画し、駅頭PR活動、地域イベントに参加し、運動の趣旨を広めている。

(1) 駅頭PR活動

吉祥寺駅及び武蔵境駅において、啓発活動を実施。

(人)

年度	25	26	27	28	29
開催日	7.1(月)	7.5(土)	7.4(土)	7.2(土)	7.8(土)
参加者数	58	68	81	61	68

(2) 地域イベント等への参加

市内各地域の夏まつり等において、啓発活動を実施。

(人)

年度	25	26	27	28	29
参加イベント数	7	7	8	10	8
参加者数	105	115	118	112	110

2 市民葬儀利用状況

市民葬儀とは、経済的負担を軽減するために、登録葬儀社の協力により標準的な葬儀を比較的安い費用で行える制度。

(件)

年 度	25	26	27	28	29
利用件数	27	19	9	11	10

— 武蔵野市市民葬儀実施要綱 —

3 赤い羽根共同募金事業協力

(1) 一般募金 10月1日～31日

年 度	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
25	7,666,000	7,134,016	93.1
26	7,666,000	7,168,861	93.5
27	7,666,000	6,966,767	90.9
28	7,666,000	6,926,141	90.3
29	7,000,000	6,568,003	93.8

赤十字奉仕団による戸別訪問募金 (募金額は、窓口受付分も含む)

(2) 12月1日～31日歳末たすけあい募金 (市民社協扱い)

年 度	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
25	8,200,000	7,770,540	94.8
26	7,800,000	7,542,895	96.7
27	7,600,000	7,181,760	94.5
28	7,301,000	6,703,078	91.8
29	7,066,000	6,455,492	91.4

民生委員と赤十字奉仕団等による戸別訪問募金 (募金額は、利子収入等を含む)

4 赤十字奉仕団関係業務

赤十字会員増強運動(会費募集) 5月1日～31日

年 度	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
25	8,947,000	7,877,124	88.0
26	8,947,000	7,515,099	84.0
27	8,947,000	7,366,675	82.3
28	8,947,000	7,400,730	82.7
29	8,947,000	6,886,190	77.0

地域支援課

5 戦傷病者戦没者遺族等援護

(1) 戦傷病者等の妻に対する特別給付金 (件)

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
25	—	—	—
26	—	—	—
27	—	—	—
28	2	2	—
29	1	0	2

※第十三回特別給付金国庫債券「よ」号の請求期間は平成28年10月1日から平成31年9月30日まで

※第二十八回特別給付金国庫債券「い」号の請求期間は平成28年4月15日から平成31年4月15日まで

— 戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法 —

(2) 戦没者等の妻に対する特別給付金 (件)

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
25	24	23	9
26	6	7	19
27	3	1	3
28	1	1	—
29	—	—	1

※第二十七回特別給付金国庫債券「は」号の請求期間は平成28年10月1日から平成31年9月30日まで。

— 戦没者等の妻に対する特別給付金支給法 —

(3) 戦没者の遺族に対する特別弔慰金 (件)

年度	受付進達件数	裁定件数	債券交付件数
25	—	—	—
26	—	—	—
27	161	53	32
28	56	116	98
29	127	151	162

※第十回特別弔慰金（額面25万円、5年償還）の請求期間は平成27年4月1日から平成30年4月2日まで。

— 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法 —

(4) 特別給付金・特別弔慰金国庫債券買上貸付業務 (件)

年度	受付件数	買上決定件数
25～29	1	1

— 戦傷病者戦没者遺族等援護法等 —

6 武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議

第五期長期計画及び健康福祉総合計画に掲げている「地域リハビリテーションの理念」に基づき、計画の執行状況の確認と保健・福祉行政の推進について意見交換する会議として「健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議」を設置。

平成26年度までの「健康福祉総合計画推進会議」と「地域リハビリテーション推進協議会」を統合し、健康福祉総合計画の進捗管理に加えて、保健・医療・福祉・教育など様々な分野のサービスや地域の活動による支援が、相互に連携して機能する体制を整えるための検討や調整を行った。

回	開催日	内容
1	H30. 3. 28	(1) 議題 ・武蔵野市第3期健康福祉総合計画・各個別計画の概要について ・各課・平成29年度事業報告及び平成30年度新規事業 ・レベルアップ事業等について

— 武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議設置要綱 —

平成29年度は、健康福祉総合計画等の推進をより効果的かつ戦略的に行えるよう、「庁内推進委員会」を設置し、必要な庁内における横断的な連携体制の構築及び連絡調整を行った。

回	開催日	内容
1	H29. 12. 8	(1) 議題 ・第3期健康福祉総合計画・各個別計画中間のまとめについて ・他部課計画との関係等意見交換

— 武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議庁内推進委員会設置要綱 —

地域支援課

○民生委員・児童委員（社会福祉協力委員）事業

1 民生委員・児童委員協議会（民協）開催状況（H29. 4～30. 3）

会議種別	開催回数(回)	適 用
会 長 会	11	会長、副会長で構成
合 同 民 協	11	3つの単位民協による合同会議
全 体 研 修 会	1	3つの単位民協による合同研修会

2 民生委員・児童委員活動状況

相談・支援

(件、%)

事項	年度	年間取扱件数				
		25	26	27	28	29
内 容 別	(1) 在 宅 福 祉	184(8.4)	196(9.6)	145(7.1)	142(8.2)	136(8.5)
	(2) 介 護 保 険	132(6.0)	135(6.6)	110(5.4)	80(4.7)	92(5.7)
	(3) 健康・保健医療	140(6.4)	188(9.2)	164(8.1)	137(8.0)	119(7.4)
	(4) 子育て・母子保健	37(1.7)	54(2.6)	49(2.4)	51(3.0)	28(1.7)
	(5) 子どもの地域生活	88(4.0)	149(7.3)	106(5.2)	133(7.8)	60(3.7)
	(6) 子どもの教育・学校生活	95(4.3)	138(6.7)	129(6.4)	147(8.6)	56(3.5)
	(7) 生 活 費	102(4.7)	66(3.2)	61(3.0)	54(3.1)	46(2.9)
	(8) 年 金 ・ 保 険	29(1.3)	30(1.5)	23(1.1)	23(1.3)	18(1.1)
	(9) 仕 事	18(0.8)	12(0.6)	13(0.6)	12(0.7)	13(0.8)
	(10) 家 族 関 係	111(5.1)	90(4.4)	88(4.4)	88(5.1)	59(3.7)
	(11) 住 居	80(3.7)	48(2.3)	53(2.6)	39(2.3)	50(3.1)
	(12) 生 活 環 境	178(8.1)	125(6.1)	114(5.6)	102(6.0)	123(7.7)
	(13) 日常的な支援	311(14.2)	252(12.3)	267(13.1)	213(12.4)	192(12.0)
	(14) そ の 他	687(31.3)	565(27.6)	711(35.0)	494(28.8)	613(38.2)
合 計	2,192(100)	2,048(100)	2,033(100)	1,715(100)	1,605(100)	

(件、%)

事項	年度	年間取扱件数				
		25	26	27	28	29
分 野 別	(1) 高齢者に関すること	1,479(67.5)	1,256(61.3)	1,269(62.5)	991(57.8)	1,069(66.6)
	(2) 障害者に関すること	64(2.9)	74(3.6)	86(4.2)	103(6.0)	66(4.1)
	(3) 子どもに関すること	301(13.7)	384(18.8)	346(17.0)	391(22.8)	184(11.5)
	(4) そ の 他	348(15.9)	334(16.3)	332(16.3)	230(13.4)	286(17.8)
	合 計	2,192(100)	2,048(100)	2,033(100)	1,715(100)	1,605(100)

—民生委員法—

○福祉のまちづくり関係事業

1 武蔵野市福祉環境整備指導要綱

(昭和59年5月1日から実施。最終改正平成21年10月1日)

障害者・高齢者等を含めたすべての市民が安全かつ快適に施設を利用できるようにするため、東京都福祉のまちづくり条例に定める特定施設に該当しない施設について、整備すべき項目を定め、事業主に対し必要な指導を行うことにより、本市の福祉の増進を図る。

—武蔵野市福祉環境整備指導要綱—

2 東京都福祉のまちづくり条例執行委任にもとづく事務委任

(平成7年3月16日条例公布。平成8年9月15日から実施。最終改正平成21年10月1日)

高齢者・障害者等が円滑に利用できる都市環境整備を進めるために、不特定かつ多数の者が利用する部分を有する施設の設備主に整備基準への適合遵守義務を課し、一定以上の規模や種類の建築物、道路、公園、公共交通施設、路外駐車場などを整備する場合は、着工前に届け出を求め、施設が整備基準に適合している場合は適合証の交付を行う。(1.1～12.31) (件)

区分	年	25	26	27	28	29
整備基準適合証の交付		—	1	—	—	—
特定施設整備届け出の受理		24	30	14	20	23
届け出を行わずに着工した者への勧告		—	—	—	—	—
勧告に従わなかった場合の公表		—	—	—	—	—

—東京都福祉のまちづくり条例—

地域支援課

○成年後見市長申立て

高齢者・障害者等が成年後見申立てを必要とした場合、市長が申立て手続を行う。(件)

年 度	25	26	27	28	29
件 数	10	7	6	7	9

－成年後見制度における市長による審判手続等に関する要綱－

○成年後見人等報酬費用助成

成年後見制度等の利用を促進し、更には市民の権利擁護の推進及び福祉の向上を図るため、成年後見人、保佐人又は補助人に対する報酬の支払に要する費用の一部を助成する。平成 28 年度から制度開始。

年度	件数(件)	金額(円)
28	8	420,000
29	12	925,000

－武蔵野市成年後見人等報酬支払費用助成要綱－

○在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする市民が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を構築するため、平成 27 年度、介護保険法の改正に伴い、同法の地域支援事業に位置付けられた事業。国は事業の実施にあたり、下記(ア)～(ク)の 8 事業を定めている。

(ア)「地域の医療・介護の資源の把握」(イ)「在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」(エ)「医療・介護関係者の情報共有の支援」(オ)「在宅医療・介護連携に関する相談支援」(カ)「医療・介護関係者の研修」(キ)「地域住民への普及啓発」(ク)「在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携」。

1 武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会

事業項目(イ)「在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」の場として設置。

回	開催日	内 容
第1回	H29. 7. 14 (金)	① 平成 28 年度「在宅医療・介護連携推進事業」の報告 ② 武蔵野市地域医療構想(ビジョン) 2017 について ③ 武蔵野市第 3 期健康福祉総合計画・個別計画の策定について ④ 平成 29 年度の取り組み(案)について
第2回	H29. 11. 9 (木)	① 平成 29 年度在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況と今後の予定について ② 武蔵野市第 3 期健康福祉総合計画・個別計画の中間まとめ(案)について
第3回	H30. 3. 7 (水)	① 平成 29 年度在宅医療・介護連携推進事業の報告 ② 平成 30 年度在宅医療・介護連携推進事業について

2 5 部会の活動報告

(1) 入退院時支援部会

・事業項目(ウ)「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」の場として設置。

回	開催日	参加者(人)
第 1 回	H29. 6. 2 (金)	20
第 2 回	H29. 8. 1 (火)	19
第 3 回	H29. 10. 3 (火)	21
第 4 回	H29. 12. 11 (月)	18

(2) ICT連携部会

・事業項目(エ)「医療・介護関係者の情報共有の支援」の場として設置。

回	開催日	参加者(人)
第1回	H29. 10. 18 (水)	15

(3) 多職種連携推進・研修部会

・事業項目(カ)「医療・介護関係者の研修」の場として設置

回/研修会	開催日	参加者(人)
第1回部会	H29. 6. 7 (水)	22
研修会①	H29. 7. 28 (金)	75
第2回部会	H29. 8. 8 (火)	18
研修会②	H29. 8. 23 (水)	75
多職種合同グループワーク	H29. 9. 22 (金)	78
研修会③	H29. 9. 26 (火)	41
講演会	H29. 10. 26 (木)	133
第3回部会	H29. 12. 7 (木)	14

地域支援課

(4) 普及啓発部会

・事業項目（キ）「地域住民への普及啓発」の場として設置

回	開催日	参加者(人)
第1回	H29. 5. 24 (水)	18
第2回	H29. 6. 28 (水)	13
第3回	H29. 8. 28 (月)	19
市民セミナー	H29. 12. 16 (土)	89

(5) 認知症連携部会

・事業項目（ウ）「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進」、(エ)「医療・介護関係者の情報共有の支援」の場として、平成 29 年度より設置

回	開催日	参加者(人)
第1回	H29. 7. 27 (木)	22
第2回	H29. 10. 12 (木)	19
第3回	H30. 2. 5 (月)	16

3 武蔵野市在宅医療介護連携支援室

事業項目（オ）「在宅医療・介護連携に関する相談支援」の場として設置。

武蔵野市医師会館内に設置し、平成 27 年 7 月 1 日開設。医療・介護・福祉関係者からの相談に対応している（市医師会では 27 年 4 月から準備室として相談員を配置）。

(件)

年度	27	28	29
相談件数	121	180	222

—介護保険法—

○臨時福祉給付金等支給事業

1 臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業

消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々に対する暫定的・臨時的な措置として給付金支給事業を実施。

申請期間：平成 29 年 3 月 1 日～7 月 31 日

支給対象：平成 28 年度の住民税（均等割）が課税されていない方。（課税されている方の扶養親族等、生活保護の受給者を除く。）

支給額：1 人につき 15,000 円。

年度	申請書 発送数(件)	申請数		支給決定数			不支給決定数	
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	支給金額 (円)	件数 (件)	人数 (人)
28	21,417	12,031	12,031	3,599	3,599	53,985,000	1	1
29	6	4,062	4,148	12,351	12,437	186,555,000	142	142
合計	21,423	16,093	16,179	15,950	16,036	240,540,000	143	143

※平成 30 年 3 月 31 日現在

地域支援課

[介保歳出] 1-1-3 (決算書 370 ページ)

○地域支援事業費

1 介護予防事業

(1) シニア支え合いポイント制度

65歳以上の市民の介護予防や健康寿命の延伸、社会参加・社会貢献活動への参加を促進することを目的に、一定要件を満たした活動への参加に対してポイントを付与し(※)、貯まったポイントを寄付やギフト券等の形で還元する。(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会に業務を委託。(平成28年10月から制度開始)

年度	28	29
延利用者数(人)	1,225	3,610
付与ポイント数(ポイント)	2,329	6,903
還元申請人数(人)	87	120
還元ポイント数(ポイント)	1,910	4,290
協力施設・団体数(団体)	9	13

※おおむね1時間当たりの活動に対して1ポイント付与。

①説明会兼研修会

説明会兼研修会へ参加し登録申請をすると、シニア支え合いサポーターとして登録される。説明会兼研修会は市内の公共施設で実施。(平成28年度は10月以降開催)

年度	28	29
実施回数(回)	11	10
参加者数(人)	203	78
制度登録者数(人)	177	65

②ポイント還元受付状況

平成29年度の活動で付与されたポイントの還元受付状況。10ポイント未満のポイントに関しては、来年度への繰り越しとなる。

還元内容	還元件数(件)	還元ポイント数(ポイント)
市民社協への寄付	31	550
市内産野菜等引換券	15	630
人間ドック利用助成券	2	90
図書カード	29	1,120
QUOカード	49	1,900
還元なし	11	0
合計	137(※)	4,290

※市民社協への寄付を選択した場合、ギフト券等を併せて申請することも可能なため、還元件数の合計は、還元申請人数以上となっている。

③協力施設・団体一覧

(平成30年3月31日現在)

(高齢者福祉施設)			(地域福祉活動推進協議会)
あんず苑	吉祥寺ナーシングホーム	ケアコート武蔵野	吉西福祉の会
ハウスグリーンパーク	親の家	さくらえん	西久保福祉の会
北町高齢者センター	高齢者総合センター	デンミリオンハウス月見路	境南地域社協
武蔵野館			

生活福祉課

3-1-1 (決算書174ページ)

○行旅死亡人及び墓地埋葬法取扱事務

住所(居所)及び氏名の両方又はいずれかが不詳の死亡人で、葬祭を執行する者がいない又は判明しない者(行旅死亡人)並びに住所(居所)及び氏名が判明しているが、葬祭を執行する者がいない者(墓地埋葬法)について、市が埋火葬に関する手続き等を行う。()内は内数で、埋火葬費用を遺留金で賄えず市が負担した件数。(件)

年 度	25	26	27	28	29
件 数 (行旅死亡人)	—	—	1(1)	—	—
件 数 (墓地埋葬法)	—	1(1)	3(1)	6(4)	3(2)

—行旅病人及行旅死亡人取扱法—
—墓地、埋葬等に関する法律—

3-2-3 (決算書200ページ)

○助産施設入所援護

1 助産施設入所状況

低所得世帯の出産費用を助成する。(件)

年 度	25	26	27	28	29
件 数	7	4	3	2	2

—児童福祉法—

3-3-1 (決算書206ページ)

○生活困窮に関する総合相談受付状況

1 相談受付件数

生活に困窮している者の相談を受け、その内容により生活困窮者自立支援法や生活保護法による支援等につなぐ。(件)

項目 \ 年度	25	26	27	28	29
生活困窮相談			258	322	313
支援開始			66	114	110
相談のみ			192	208	203
生活保護相談	550	542	628	632	563
申請受理	234	242	246	207	182
相談のみ	316	300	382	425	381
合計	550	542	886	954	876
相談実件数	550	542	793	825	725

※「生活困窮相談」とは、生活困窮者自立支援法による支援に関する相談を示す。「生活保護相談」とは、生活保護法による支援に関する相談を示す。

※「生活困窮相談」と「生活保護相談」を同時に行った場合には、それぞれに計上している。

※「相談実件数」は、「生活困窮相談」と「生活保護相談」の合計から、重複して計上した件数を差し引いた実件数を示す。

2 生活保護相談世帯類型別件数

(件)

世帯類型 \ 年度	25	26	27	28	29
高 齢	130	161	142	192	173
母 子	18	21	13	20	25
障 害	57	51	66	71	45
傷 病	101	69	128	130	114
そ の 他	244	240	279	219	206
計	550	542	628	632	563

—生活保護法—

生活福祉課

○生活困窮者自立支援事業

1 自立相談支援事業

経済的に困窮し、かつ複合的な課題を抱えた相談者に対し、課題の解決に向けた支援を実施。
(件)

年度	27	28	29
新規利用件数	66	114	110
延対応件数	595	907	800
来所	233	338	310
電話	328	495	399
訪問	34	74	91

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者自立相談支援事業実施要綱－

2 住居確保給付金事業

離職し求職活動中に住居を失うおそれのある者等に対し、家賃相当額の給付金を支給する。収入・資産要件あり。

年度		27		28		29	
		住居 喪失者	喪失の おそれ	住居 喪失者	喪失の おそれ	住居 喪失者	喪失の おそれ
新規支給決定件数(件)	単身	－	14	－	15	－	14
	複数	－	2	－	4	－	1
延支給月数(月)		60		106		84	
支給合計額(円)		3,044,600		5,054,300		3,834,900	

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者住居確保給付金支給事業実施要綱－

3 就労準備支援事業

生活習慣やコミュニケーション等に課題があるためすぐに就労が困難な者に対し、一般就労に向けた基礎能力の形成を図る。収入・資産要件あり。

年度	27	28	29
実利用者数(人)	2	13	17

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者就労準備支援事業実施要綱－

4 学習支援事業

貧困の連鎖の防止を目的とし、小学校3～6年生、中学校1～3年生を対象に学校の授業の補習教室を実施。収入・資産要件あり。

年度	27	28	29
実利用者数(人)	9	11	10
延利用回数(回)	472	573	593

－生活困窮者自立支援法－

－武蔵野市生活困窮者学習支援事業実施要綱－

生活福祉課

3-3-2 (決算書208ページ)

○生活保護法による扶助事業

1 扶助別世帯数・人員 (各年4月分)

区分		年度				
		25	26	27	28	29
実数	世帯(世帯)	1,745	1,718	1,714	1,682	1,636
	人員(人)	2,095	2,016	2,003	1,941	1,883
生活扶助	世帯(世帯)	1,445	1,439	1,419	1,520	1,471
	人員(人)	1,748	1,694	1,663	1,760	1,705
住宅扶助	世帯(世帯)	1,480	1,491	1,473	1,469	1,441
	人員(人)	1,793	1,771	1,735	1,703	1,664
教育扶助	世帯(世帯)	48	39	42	40	44
	人員(人)	70	60	62	60	63
介護扶助	世帯(世帯)	222	226	236	243	254
	人員(人)	227	231	240	247	262
医療扶助	世帯(世帯)	1,342	1,305	1,296	1,611	1,556
	人員(人)	1,514	1,443	1,426	1,854	1,783
出産扶助	世帯(世帯)	1	—	—	—	—
	人員(人)	1	—	—	—	—
生業扶助	世帯(世帯)	336	272	226	187	204
	人員(人)	387	301	252	208	229
葬祭扶助	世帯(世帯)	37	35	47	45	43
	人員(人)	37	35	47	46	43

※出産扶助・生業扶助・葬祭扶助については年間の総数。

※実数には保護停止中の世帯・人員も含む。

2 生活保護開始廃止状況

区分		年度				
		25	26	27	28	29
開始	世帯(世帯)	232	229	232	208	184
	人員(人)	276	275	267	240	212
廃止	世帯(世帯)	262	237	260	253	208
	人員(人)	327	273	304	280	239

3 生活保護費支給状況

(円)

区分		年度				
		25	26	27	28	29
生活扶助		1,273,819,881	1,269,301,916	1,230,308,581	1,191,731,438	1,143,700,806
住宅扶助		899,785,796	907,134,036	902,082,732	853,144,391	827,003,522
教育扶助		8,951,359	8,533,940	8,440,251	8,399,725	8,053,456
介護扶助		48,571,459	45,121,472	52,087,137	64,516,713	66,948,276
医療扶助		1,549,947,755	1,505,920,802	1,509,898,666	1,456,190,007	1,554,485,029
出産扶助		96,200	—	—	—	—
生業扶助		6,486,941	5,179,141	4,420,421	3,552,032	3,892,036
葬祭扶助		6,793,907	6,310,251	8,087,971	6,777,757	7,692,276
施設扶助		29,595,717	32,237,246	41,576,254	38,043,791	45,402,010
就労自立 給付金		—	903,177	2,030,724	1,365,789	1,424,184
合計		3,824,049,015	3,780,641,981	3,758,932,737	3,623,721,643	3,658,601,595

高齢者支援課

高齢者支援課

3-1-3 (決算書 182 ページ)

○敬老記念事業

1 友愛訪問事業

友愛訪問事業として敬老福祉の集いの案内と長寿のお祝いメッセージをお届けしている。

友 愛 訪 問	年 度	25	26	27	28	29
	対象者数 (人)	15,398	15,477	15,795	16,233	16,707

2 長寿祝品の贈呈 (平成6年度から実施)

当該年度に新たに100歳を迎える方を市長が訪問し、祝品を贈呈している。

品 名	対象年齢	支給者数 (人)
長 寿 祝 品	満100歳	45

— 武蔵野市長寿祝品支給要綱 —

3 敬老福祉の集い (昭和33年9月から実施)

市内在住の75歳以上の高齢者の長寿を祝い、「敬老福祉の集い」を開催している。

開 催 日	場 所	出 席 者 数 (人)	内 容
H29.9.21、22 (1日2回開催)	武蔵野市民文化会館	3,368	式典・演芸

○老人クラブ関係事業

1 シルバーシティプラン推進事業

60歳以上の高齢者 (主に老人クラブ会員) を対象に社会参加、余暇活動の広がりを推進するとともに、老人クラブ会員の拡大を図る。本事業の運営は、老人クラブ連合会に委託している。

部	内 容	開催場所	実施回数及び参加者数等
広 報 部	武 老 連 だ より 発 行	—	年4回 / 各3,000部
	パ ン フ レ ッ ト 作 成	—	2,000部
文 教 部	友 愛 映 画 鑑 賞 会	武蔵野市民文化会館	526人 (うち会員外0人)
	社 会 見 学	国立劇場歌舞伎鑑賞教室等	95人 (うち会員外9人)
		小田原・三島方面	93人 (うち会員外3人)
	講 演 会 「脳 ト レ ー ニ ン グ」	ス イ ン グ ホ ー ル	130人 (うち会員外0人)
講 演 会 「市民参加によるまちづくり」	ス イ ン グ ホ ー ル	186人 (うち会員外1人)	
趣 味 部	コ ー ラ ス 教 室	ス イ ン グ ホ ー ル	22回 / 825人 (延べ数)
	高 齢 者 パ ソ コ ン 教 室	第 六 中 学 校	6名 (うち会員外2名)
	男性のためのそば打ち体験教室	西久保コミュニティセンター	2回 / 27人 (うち会員外9人)
	フラワーアレンジメント講習会	市民社協会議室・境南コミュニティセンター	7回 / 226人 (延べ数)
健 康 部	ス カ ッ ト ボ ー ル 大 会	武蔵野総合体育館	192人 (うち会員外0人)
	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 大 会	武蔵野陸上競技場	188人 (うち会員外2人)
	輪 投 げ 大 会	武蔵野総合体育館	162人 (うち会員外0人)
	シ ル バ ー ス ポ ー ツ 大 会	武蔵野総合体育館	727人 (うち会員外72人)
	シ ル バ ー ボ ウ リ ン グ 大 会	東京ボウリングセンター	32人 (うち会員外5人)
社 会 奉 仕 部	社 会 奉 仕 の 日 美 化 活 動	市内3駅周辺等	365人
	友 愛 活 動 (ひとり暮らし訪問活動、昼食会)	各コミュニティセンター等	980人
	福 祉 施 設 へ の 寄 贈 (タオル類)	12 施 設	タオル類 3,387枚
	福 祉 施 設 へ の 寄 贈 (切手・はがき)	1 施 設	切手 約11.6kg はがき 45枚
実行委員会 (芸能文化祭)	芸 能 文 化 祭	武蔵野市民文化会館 大ホール (発表) 展示室 (展示)	980人 (発表) (うち会員外30人) 900人 (展示)

高齢者支援課

部	内 容	開催場所	実施回数及び参加者数等
実行委員会 (シルバーカラオケ発表会)	シルバーカラオケ発表会	武蔵野市民文化会館	89人(うち会員外12人)
実行委員会 (会員増強委員会)	会 員 増 強 委 員 会	かたらいの道市民スペース	4回/118人(延べ数)

2 老人クラブ助成事業

単位老人クラブ(社会奉仕活動、健康をすすめる活動、生きがいを高める活動等)に対し、その費用の一部を助成する。

15 光和会シルバークラブは、平成27年3月31日付けで解散となった。また、平成29年9月1日付けでカトレアが発足。会員数32名。

会員数推移

(各年度4月1日現在)

クラブ名称	年度	会 員 数 (人)				
		25	26	27	28	29
1 ムサシノ長生会		47	43	44	48	46
2 武蔵野長寿会		150	159	168	171	170
3 武蔵野喜楽会		70	84	79	82	75
4 西久保愛光会		112	108	111	107	102
5 さくら会		76	77	71	77	82
6 武蔵野市桜寿会		47	50	58	57	61
7 武蔵野長楽会		72	70	61	86	88
8 中町寿会		113	117	124	122	124
9 千歳会		73	74	71	69	68
10 みどり会		153	151	154	153	154
11 さつき会		74	79	81	82	83
12 武蔵野福寿会		66	64	69	68	63
13 緑町愛光会		77	78	73	66	61
14 西和会		62	58	74	71	62
15 光和会シルバークラブ		65	54	—	—	—
16 けやき会		102	94	90	88	88
17 新生会クラブ		53	52	47	46	41
18 和光会		58	47	52	53	50
19 北祥会		99	91	90	93	81
20 むさしの祥南クラブ		109	109	106	102	102
21 吉祥寺本町シルバー会		79	74	78	70	70
22 銀友会		61	57	61	72	69
23 井の頭お茶の水会		71	74	85	95	97
24 本田北クラブ		60	62	77	77	78
25 境南みつわクラブ		102	101	100	102	104
26 中央シルバークラブ		92	89	85	83	81
27 和泉会		75	72	72	71	67
28 五日市通り樺会		63	62	62	57	59
29 さかい一寿会		71	74	72	78	68
30 境南富士見会		81	76	83	77	74
合 計		2,433	2,400	2,398	2,423	2,368

—武蔵野市老人クラブ助成費補助要綱—

高齢者支援課

3 老人クラブ連合会助成事業

老人クラブ連合会の活動事業（リーダーの育成、健康づくりの実践等）に対し、その費用の一部を助成する。

部	内 容	開催場所	実施回数及び参加者数等
一般事業	定 期 総 会	レインボーサロン	96人（うち、来賓9人）
	会 長 研 修 会（日 帰 り）	山 梨 方 面	28人
	会 長 研 修 会（宿 泊）	福 島 方 面	23人
	新 年 会	レインボーサロン	99人（うち、来賓9人）
	指 導 者 研 修 会（講 演 会）	ス イ ン グ ホ ー ル	96人
	指 導 者 研 修 会（宿 泊）	西 伊 豆 方 面	93人
	市長と老人クラブ会長との懇談会	武蔵野総合体育館	29人
健康づくり事業	棒 体 操	武蔵野総合体育館他	5回/246人（うち会員外6人）
	健 康 ウ ォ ー キ ン グ 教 室	昭 和 記 念 公 園 他	2回/175人（うち会員外2人）
	椅子を使った介護予防体操	レインボーサロン他	8回/618人（うち会員外25人）

－武蔵野市老人クラブ連合会助成事業補助要綱－

○シルバー人材センター助成事業

1 シルバー人材センター

シルバー人材センターは、概ね60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が、『自主自立・共働共助』の理念に基づき、働く機会を確保し提供している。市は、シルバー人材センターの運営に要する人件費・事務費等の経費及び事業運営に要する経費の一部を補助し、効率的な運営を図っている。

会員登録状況

会 員 数（人）		平均年齢（歳）	
1,135	男 665	74.0	男 74.1
	女 470		女 73.8

職種別就業状況調

職 群	職 種	受託件数 (件)	延人員(人)	契約金額(円)
1. 技術群	補習教室、経理事務、パソコン教室	182	1,775	4,053,437
2. 技能群	植木剪定、襖・障子の張替え、リサイクルセンター（家具・自転車などのリサイクル販売）、家具転倒防止金具取付、住宅用火災警報器取付、縫製作業など	1,699	9,163	55,808,336
3. 事務整理群	一般事務、伝票整理、封入、筆耕（賞状書き、あて名書き）など	134	1,483	8,403,920
4. 管理群	学校施設管理、駐車場管理、駐輪場管理など	285	18,677	103,626,392
5. 折衝外交群	会報誌配達など	26	508	648,243
6. 一般作業群	除草、公園清掃、ポスター掲示、便利班（家具移動、粗大ごみの搬出、植木の水やりなどの屋内外作業）、マンション清掃など	3,860	31,227	97,225,617
7. サービス群	家事援助サービス、総合事業（いきいき支え合いヘルパー）、育児支援サービス、ふれあい訪問収集、市報配布、広報物配布など	3,994	46,989	106,273,380
8. その他	エキストラ、モニター、モデルなど	24	332	882,493
合 計		10,204	110,154	376,921,818

2 工事請負費

130万円以下 4件 1,652,540円

高齢者支援課

○社会参加促進事業

1 シルバースポーツ大会（昭和51年10月から実施）

高齢者のスポーツ活動普及と健康増進交流を目的として、市と老人クラブ連合会の共催により、毎年10月に実施している。

開催回数	開催日	場所	対象者	参加者実績（人）
第42回	H29.10.15（日）	武蔵野総合体育館	市内在住の60歳以上の高齢者	727

2 高齢者保養施設利用助成事業（昭和48年4月から実施）

60歳以上の高齢者等が、市が契約する保養施設を利用した場合、1人1泊3,000円を助成。
※平成27年度から利用対象者年齢を65才以上とし、介護者への助成を廃止。平成28年度から利用泊数を年2泊までとした。平成28年度をもって廃止。

年度	25	26	27	28
利用泊数（泊）	2,029	1,964	1,833	1,358

－武蔵野市高齢者保養施設利用助成事業実施要綱－

3 健康体操と浴場開放

市内在住60歳以上の高齢者を対象とし、健康増進・親睦・交流を深めるために浴場及びコミュニティセンターを開放。午後2時から指導員による健康体操（不老体操）・ゲームなどを行い、おおむね午後3時から入浴（入浴は浴場のみ）。費用は無料。平成29年度は市内公衆浴場4か所（虎の湯は平成26年7月、武蔵野浴場は平成27年8月に廃業）、コミュニティセンター8か所、吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター、親の家、武蔵野緑町パークタウン集会室で実施中。

※清岳苑は平成28年11月から平成29年2月まで。

浴場名	利 用 者 延 人 員（人）				
	25	26	27	28	29
虎の湯	1,303	—	—	—	—
三谷湯	1,304	1,442	1,487	1,523	1,385
境南浴場	1,333	1,362	1,265	1,209	1,261
武蔵野浴場	1,449	1,435	505	—	—
よろづ湯	1,084	1,334	1,223	1,310	1,199
弁天湯	1,953	1,951	1,936	1,945	2,015
緑町コミセン・けやきコミセン	263	253	271	350	400
中町集会所	709	649	636	570	514
南町コミセン	392	402	512	732	730
桜堤コミセン	631	575	543	589	500
西部コミセン	1,000	997	1,150	1,409	1,552
吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センター	733	969	1,007	900	968
吉祥寺北コミセン	177	—	—	—	—
吉祥寺西コミセン分館	226	676	704	746	711
関前コミセン分館/清岳苑	85	912	628	523	528
親の家	—	—	465	833	921
武蔵野緑町パークタウン集会室	—	—	527	810	994
計	12,642	12,957	12,859	13,449	13,678

－武蔵野市公衆浴場利用、高齢者地域活動推進事業実施要綱－

4 健康づくり推進モデル事業

市内民間事業者が行う高齢者の健康づくり事業を支援し、高齢者の健康増進を促進する。
（平成12年度から実施）平成26年度をもって廃止。

年度		25	26
スイミングクラブ カラオケクラブ	事業者数	1	1
	回数（回）	20	14
	延参加者数（人）	794	613

高齢者支援課

5 いきいきサロン事業（平成28年度まで高齢者日常生活支援事業会計で実施）

高齢者の社会的孤立感の解消と健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で在宅生活を送れるようにすることを目的とした事業。週1回以上、概ね65歳以上の高齢者を対象に、介護予防のための健康体操等を含むプログラム（2時間程度）を実施する。運営団体は地域住民団体やNPO法人等で、市はその団体に対して支援を行う。

平成29年度より、加算プログラムとして、65歳未満の障害者との交流を図る共生社会推進プログラムを新設。

年度	28	29
運営団体数（団体）	11	17
延実施回数（回）	323	793
延利用者数（人）	5,374	11,208
多世代交流プログラム実施回数（回）	21	24
多世代交流プログラム対象者数（人）	222	275
共生社会推進プログラム実施回数（回）	—	57
共生社会推進プログラム対象者数（人）	—	89
利用登録者数（人）	245	395

—武蔵野市いきいきサロン事業補助金交付要綱—

○在宅介護支援センター事業

1 在宅介護支援センター

市内に6か所設置しており、以下の業務を行っている。

- (1) 在宅介護に関する各種相談
 - (2) 福祉サービスの利用申請の手続き・代行
 - (3) 介護用品展示や使用方法・住宅改造などの相談とアドバイスなど
 - (4) 介護保険の認定調査及び居宅介護支援事業者としてのケアプラン作成
- このほか、地域包括支援センターの運営を行っている。

平成29年度実績

名称	延相談件数 (件)	相談実人数 (人)	実態把握 (件)	認定調査件数 (件)	ケアプラン作成数 (件)
高齢者総合センター	4,130	3,125	1,919	843	271
桜堤ケアハウス	3,394	2,879	1,608	522	121
ゆとりえ	3,284	2,796	1,815	627	243
吉祥寺ナーシングホーム	2,729	2,572	1,469	293	265
武蔵野赤十字	3,153	2,172	1,124	315	85
吉祥寺本町	2,619	1,002	633	174	45
計	19,309	14,546	8,568	2,774	1,030

—武蔵野市在宅介護支援センター運営事業実施要綱—

2 認知症相談事業

市内6か所の在宅介護・地域包括支援センター及び市役所において、認知症予防財団派遣の相談員とともに、在宅で介護する家族等を対象に、認知症に関わる相談を面談方式で実施している。

原則、毎月第1・3水曜日は市内のいずれかの在宅介護・地域包括支援センターで実施。第2木曜日は市役所で実施。相談時間は午前10時から午後3時まで。

認知症相談件数

(件)

名称	25	26	27	28	29
高齢者総合センター	6	7	7	9	12
桜堤ケアハウス	11	13	12	13	7
ゆとりえ	12	9	11	14	11
吉祥寺ナーシングホーム	12	14	8	8	11
武蔵野赤十字	11	9	7	8	5
吉祥寺本町	10	8	8	6	7
市役所	33	27	20	29	20
計	95	87	73	87	73

高齢者支援課

3 家族介護教室

市内6か所の在宅介護・地域包括支援センターにおいて、介護方法に関する啓発・情報提供を行い、家族介護教室を実施している。

家族介護教室参加人数

(人)

名称	25	26	27	28	29
高齢者総合センター	87	57	90	161	116
桜堤ケアハウス	127	55	77	62	111
ゆとりえ	134	117	117	93	108
吉祥寺ナーシングホーム	137	169	143	198	152
武蔵野赤十字	445	444	474	733	413
吉祥寺本町	131	166	171	120	156
計	1,061	1,008	1,072	1,367	1,056

○移送サービス事業

1 移送サービス事業『レモンキャブ』

バスやタクシーなどの公共交通機関の単独での利用が困難な高齢者・障害者の外出支援を目的とし、通院や買い物など個別のニーズに対応したドア・ツー・ドアの移送サービスを実施している。本事業は、(社福)武蔵野市民社会福祉協議会(平成20年3月まで(公財)武蔵野市福祉公社)に委託し、商店主を中心とした地域のボランティアの参加と協力を得て、福祉型軽自動車(レモンキャブ)を運行するものである。平成12年3月21日から9月末までの約半年間はモデル的に事業を実施し、同年10月1日からは本格的に事業を実施している。

[運行実績]

区分	25	26	27	28	29
利用料	800円/30分	800円/30分	800円/30分	800円/30分	800円/30分
登録会員数(人)	845	873	864	885	870
運行協力員数(人)	44	44	44	41	40
車両台数(台)	9	9	9	9	9
運行日数(日)	294	293	294	294	293
総利用件数(件)	16,730	16,828	17,593	17,724	18,164
延べ運行台数(台)	2,593	2,562	2,588	2,587	2,607

—武蔵野市移送サービス事業実施要綱—

○テンミリオンハウス事業

1 テンミリオンハウス事業

テンミリオンハウス事業は、地域住民等の福祉活動(共助の取組み)に対し、市が建物の提供と財政支援(1千万円を上限とした運営費補助等)を行うしくみである。ミニデイサービスやショートステイなど様々なサービスを実施している。平成29年2月26日に8か所目となるテンミリオンハウス「ふらっと・きたまち」を開設し、平成28年度内はプレオープン期間として運営した。

[運営実績]

名称/サービス内容	項目	25	26	27	28	29
川路さんち	開所日数	243	244	241	230	233
	延利用者数	3,029	2,661	2,535	2,716	2,824
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会等	延ボランティア数	739	776	687	781	795
	登録者数	68	68	83	91	99
	開所日数	288	277	284	286	277
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会等	延利用者数	4,124	3,647	4,336	5,043	5,196
	延ボランティア数	375	375	373	394	430
	登録者数	143	140	157	157	134
関三倶楽部	開所日数	348	342	347	340	295
	ショートステイ実施日数	294	302	296	304	276
ミニデイサービス(会食・趣味活動) 緊急ショートステイ(入浴・食事付) 入浴サービス等	延利用者数(デイ)	768	686	685	724	725
	延利用者数(ショート)	408	400	404	451	452
	延ボランティア数	—	—	—	—	—
	登録者数	31	25	16	22	30

高齢者支援課

名称/サービス内容	項目	年度				
		25	26	27	28	29
そ～らの家	開所日数	301	301	303	305	303
ミテイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 入浴サービス 介護予防講習会 等	延利用者数	6,257	6,734	7,082	7,613	8,800
	延ボランティア数	953	1,110	1,046	967	970
	登録者数	72	94	106	122	98
きんもくせい	開所日数	298	292	297	296	291
ミテイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 等	延利用者数	5,426	5,276	6,062	6,721	6,851
	延ボランティア数	744	699	696	800	785
	登録者数	151	150	181	194	209
花時計	開所日数	250	249	248	248	248
ミテイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 世代間交流事業 等	延利用者数(高齢者)	4,988	4,867	4,766	4,937	4,978
	登録者数(高齢者)	254	230	231	228	241
	延利用者数(乳幼児)	2,452	2,580	2,468	2,838	2,690
	登録者数(乳幼児)	276	280	296	293	292
	延ボランティア数	518	528	466	506	480
くるみの木	開所日数	301	300	301	299	285
ミテイサービス(会食・趣味活動) 喫茶 介護予防講習会 等	延利用者数	7,217	8,211	7,932	7,286	6,696
	延ボランティア数	779	665	798	845	839
	登録者数	235	211	209	230	214
ふらっと・きたまち	開所日数	—	—	—	19	244
ミテイサービス(会食・趣味活動)	延利用者数	—	—	—	224	2,529
	延ボランティア数	—	—	—	20	408
	登録者数	—	—	—	27	177

— 武蔵野市テンミリオンハウス事業実施要綱 —

— 武蔵野市テンミリオンハウス事業採択・評価委員会設置要綱 —

2 工事請負費

130万円以下	12件	4,920,046円
130万超	1件	3,909,600円

工事件名	場所	工事概要	金額(円)	工期
関三倶楽部浴室等改修事	関前3丁目37番24号 (テンミリオンハウス関三倶楽部)	ユニットバス更新、内装改修 スプリンクラー設置に伴う天井撤去・復旧	3,909,600	H29.11.22～H30.3.9

○高齢者日常生活支援事業

1 高齢者等緊急訪問介護(レスキューヘルパー)事業(平成29年10月から実施)

在宅で生活する一人暮らし又は高齢者のみ世帯の高齢者で、介護保険サービスの利用には至らないが、本人または介護者の疾病等により一時的に支援が必要な場合に、通院介助、入浴、排せつ等の身体介護、掃除、洗濯、買い物等の家事援助を提供する。

年 度	29
件 数(件)	2

— 武蔵野市高齢者等緊急訪問介護事業実施要綱 —

2 食事サービス事業

おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、心身の状態から買い物や炊事が困難な高齢者に対し、老人ホーム等で調理された昼食用の弁当(「おせち」を含む)を配食ボランティアの協力により提供している。

名称	年度				
	25	26	27	28	29
サービスセンター配食型	29,813	28,402	24,681	18,952	15,076

— 武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱 —

高齢者支援課

3 生活支援デイサービス事業

おおむね65歳以上で、心身の状態により家に閉じこもりがちな高齢者（介護保険非該当）が、デイサービスセンターに通所し、心身機能の維持・向上や趣味・生きがい作り等の活動を行う。

名称	年度	利用延人数（人）		
		25	26	27
ゆとりえ		—	—	1

※平成27年10月から、高齢者等緊急通所介護事業に統合。

— 武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱 —

4 生活支援ショートステイ事業

おおむね65歳以上で、心身の状態から介護が必要であり、家族が病気などのため一時的に介護が受けられない高齢者が、介護保険サービスが利用できないことを条件として、短期間老人ホームに入所して生活するもの。

名称	年度	25		26		27	
		利用延人数（人）	延日数（日）	利用延人数（人）	延日数（日）	利用延人数（人）	延日数（日）
吉祥寺ナーシングホーム		—	—	—	—	—	—
ゆとりえ		2	6	—	—	1	4
武蔵野館		—	—	—	—	—	—
親の家		—	—	—	—	—	—
めぐみ園		3	8	—	—	—	—
まりも園		—	—	—	—	—	—
こもれびの郷		—	—	—	—	—	—
緑寿園		—	—	—	—	—	—
サンメール尚和		—	—	—	—	—	—
ケアコート武蔵野		—	—	—	—	—	—
さくらえん		—	—	—	—	—	—
合計		5	14	—	—	1	4

※平成27年度から年末年始の緊急一時保護のみとし、平成27年10月から高齢者等緊急短期入所事業に統合。

— 武蔵野市高齢者日常生活支援事業実施要綱 —

5 緊急通報システム事業（昭和57年4月から実施）

おおむね65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で、慢性疾患等により健康に不安がある高齢者に対し、緊急通報装置を貸与し、緊急事態発生時の万全な対応を図っている。

年 度	25	26	27	28	29
件 数（件）	79	82	75	74	71

— 武蔵野市高齢者緊急通報システム事業運営要綱 —

6 家具転倒防止金具取付事業（平成8年3月から実施）

65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、身体障害者手帳2級以上、精神障害者保健福祉手帳2級以上、または愛の手帳2度以上の障害者のいる世帯に対して、家具4台までの転倒防止金具の取付けを行う。平成23年度は東京都市長会の家具転倒防止器具助成事業（緊急対応事業）を活用。

年 度	25	26	27	28	29
件 数（件）	18	11	11	16	7

— 武蔵野市家具転倒防止金具等取付事業実施要綱 —

7 外出困難高齢者訪問理容・美容サービス事業

65歳以上で要介護3から要介護5のいずれかにあると認定され、かつ寝たきり又はそれに準じた状態であり、外出が困難な高齢者に対し、年間5回を限度に、理美容の訪問サービスにかかる費用を助成する。

年 度	25	26	27	28	29
件 数（件）	423	471	449	425	362

— 武蔵野市外出困難高齢者訪問理容・美容サービス事業実施要綱 —

8 火災安全システム事業（平成15年4月から実施）

おおむね65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、心身機能の低下や住宅環境の事情により、防火等の配慮が必要な方に対し、火災安全システムの貸与及び防災用品の給付を行う。

高齢者支援課

機器設置数

名称	年度	25	26	27	28	29
新規取付件数(件)		—	1	—	—	—
年度末設置数		4	3	3	1	—

防災用品の給付(数値は当該年度に利用決定した人数)

名称	年度	25	26	27	28	29
自動消火装置		—	3	1	—	1
電磁調理器		2	2	5	2	4
ガス安全システム		—	—	—	—	—
合計		2	5	6	2	5

—武蔵野市高齢者火災安全システム事業実施要綱—

9 寝具乾燥消毒事業(平成14年11月から実施)

65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、心身または住居の状況により、寝具の衛生管理が困難な方を対象に、毎月1回寝具の乾燥及び消毒を実施している。

年度	25	26	27	28	29
件数(件)	989	808	710	651	693

—武蔵野市高齢者寝具乾燥及び消毒サービス事業実施要綱—

10 会食型食事サービス事業(平成15年度から実施)

市内の特別養護老人ホーム・デイサービスセンターにおいて、高齢者を主な対象とした地域開放型のレストランを開設する。平成28年度より補助事業。

名称	年度	25	26	27	28	29
デイサービスセンター ゆとりえ	実施日数(日)	25	23	23	137	47
	延利用者数(人)	937	683	590	755	284
デイサービスセンター 親の家	実施日数(日)	103	121	198	200	200
	延利用者数(人)	3,781	3,830	4,546	4,847	4,753
特別養護老人ホーム さくらえん	実施日数(日)	—	—	200	201	201
	延利用者数(人)	—	—	990	1,341	1,657
吉祥寺ホーム	実施日数(日)	—	—	—	294	294
	延利用者数(人)	—	—	—	6,240	6,055

11 協力歯科医事業(平成16年4月から実施)

特別養護老人ホームに協力歯科医を派遣し、施設の職員が入所者の口腔ケアや予防措置を行えるように、入所者の個別記録や個別プランの作成等を行うことで、特別養護老人ホーム入所者の口腔衛生管理の充実を図る。

年度	25	26	27	28	29
実施施設数(所)	3	3	3	3	4
派遣回数(回)	36	35	36	36	42

12 口腔ケア事業(平成16年4月から実施)

市内のデイサービスセンターにおいて年2回、テンミリオンハウスにおいて、年1回の口腔ケアに関する講演や実技指導を行うことで、口腔ケアの重要性を普及し、高齢者の口腔衛生の向上、誤嚥性肺炎の減少を図る。

年度	25	26	27	28	29
参加者数(人)	438	445	374	311	377
実施施設数 (デイサービスセンター) (所)	10	10	10	9	10
テンミリオンハウス(所)	7	7	7	7	8

13 在宅高齢者訪問歯科健診事業(平成12年12月から実施)

おおむね65歳以上で、寝たきりや重度認知症等のために通院が困難な在宅の高齢者に対し、歯科医師が訪問の上、歯科相談や指導を行う。

年度	25	26	27	28	29
健診人数(人)	1	5	1	3	4

—武蔵野市在宅高齢者訪問歯科健診事業実施要綱—

高齢者支援課

14 高齢者福祉施設訪問歯科健診事業（平成12年12月から実施）

市内の高齢者福祉施設（デイサービスセンター）を利用する高齢者を対象に歯科健診事業を行うことにより、これら高齢者の心身機能の低下の防止並びに健康の保持及び増進を図る。

年 度	25	26	27	28	29
健診人数(人)	273	266	259	281	291
実施施設数(所)	10	10	10	9	10

－武蔵野市高齢者福祉施設訪問歯科健診事業実施要綱－

15 高齢者等緊急短期入所事業（平成16年4月から実施）

おおむね65歳以上の高齢者で、家族等から虐待を受けていて、緊急または一時的に危険を回避するために避難する必要がある場合、または、家族介護者が疾病・障害などの理由で不在となり緊急的に入所が必要となった場合、市が指定する施設に保護する。

区 分	年 度	25	26	27	28	29
実利用人数(人)		44	43	28	39	24
延利用日数(日)		476	648	415	712	608

－武蔵野市高齢者等緊急短期入所事業実施要綱－

16 高齢者安心コール事業（平成26年7月から実施）

① 高齢者安心コール事業

利用を希望するひとり暮らし高齢者に対し社会福祉士等の専門職が原則週1回、決まった曜日・時間帯に電話による安否確認を行う。

区 分	年 度	26	27	28	29
利用者数(人)		18	27	32	30

② 高齢者なんでも電話相談事業

高齢者本人から日常生活に関する困りごとや、地域、家族からの高齢者の見守りに関する相談に対し、24時間365日、社会福祉士等の専門職が電話対応する。

区 分	年 度	26	27	28	29
受電状況(件)		420	470	527	632

※平成26年度は平成26年7月1日～平成27年3月31日分

－武蔵野市高齢者安心コール事業実施要綱－

17 認定ヘルパー養成事業（平成27年度から実施）

市で独自の研修を実施し、受講者を「市の独自の基準による訪問型サービス」において家事援助を提供する武蔵野市認定ヘルパーとして認定。

年 度	27	28	29
認定者(人)	71	26	23

18 高齢者等緊急通所介護事業（平成26年度から実施）

家族の急病・急用支援のため緊急一時保護や一時的な場所が必要となった方に、市内の指定するデイサービスセンターでの短時間支援を行う。

年 度	26	27	28	29
利用者数(人)	2	—	—	—

19 地域包括ケア推進三市合同研究事業

年 度	実施年月日	テーマ	講師
29	H29.7.7	①介護経験を経てサロンの立ち上げまで ②介護保険の将来のあるべきすがたについて	①鴨志田 順子（たんぼぼサロン代表） ②土居 丈朗（慶應義塾大学経済学部教授）

高齢者支援課

20 福祉電話貸与事業（昭和 48 年 10 月から実施）

おおむね 65 歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で、近隣に親族が居住していない高齢者（所得制限あり）に対し、電話を設置・貸与し、架設料・基本料と 60 通話（600 円）までの通話料を市が負担する。平成 27 年度から生活保護受給者は対象外。

名称	年度	貸与台数(台)				
		25	26	27	28	29
ダイヤル式		22	19	5	4	4
プッシュフォン		27	24	4	2	1
シルバーフォン		—	—	—	—	—
その他		—	—	—	—	2
合計		49	43	9	6	7

— 武蔵野市高齢者福祉電話設置事業要綱 —

○認知症高齢者支援事業

1 認知症啓発講座

認知症の特徴や予防に関する理解を深め、正しい知識を普及啓発するための講座を実施。
 （認知症サポーター養成講座の実施）

年度	25		26		27		28		29	
実施回数・参加者数	55	1,410	53	1,603	62	2,360	55	1,974	71	2,028

2 認知症を知る月間

9 月 21 日の「世界アルツハイマーデー」に合わせて、毎年 9 月を「認知症を知る月間」と位置付けキャンペーンを行っている。

年度	イベント名（実施月日）	参加者数
25	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン（H25.9.2～H25.9.6） 休日相談会（H25.9.23） 講演会「認知症の人を支える～医療の最前線から」講師：鎌田智幸（武蔵野赤十字病院）（H25.9.28） 認知症サポーター養成講座（H25.9.10、H25.9.28） 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 10 名 講演会 127 名 養成講座 41 名、30 名
26	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン（H26.9.1～H26.9.10） 休日相談会（H26.9.23）＊もの忘れ相談医及び相談員 講演会「認知症の予防と早期発見」講師：高野喜久雄（総泉病院）（H26.9.27） 認知症サポーター養成講座（H26.9.3、H26.9.20） 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 33 件（医師 25 件、相談員 8 件 ※重複あり） 講演会 148 名 養成講座 34 名、32 名
27	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン（H27.9.1～H27.9.10） 休日相談会（H27.9.13）＊もの忘れ相談医及び相談員 講演会「認知症になってもこの街で自分らしく暮らし続けるために」講師：繁田 雅弘（首都大学東京）（H27.9.26） 認知症サポーター養成講座（H27.9.5） 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 23 件（医師 17 件、相談員 6 件 ※重複あり） 講演会 156 名 養成講座 35 名
28	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン（H28.9.1～H28.9.9） 休日相談会（H28.9.11）＊もの忘れ相談医及び相談員 講演会「認知症になってもこの街で自分らしく暮らし続けるために～私にできること～」講師：長谷川 浩（杏林大学）、水谷 佳子（のぞみメモリークリニック）（H28.9.10） 認知症サポーター養成講座（H28.9.24） 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 44 件（医師会もの忘れ相談医 31 件、相談員 13 件 ※重複あり） 講演会 123 名 養成講座 25 名
29	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を知るキャンペーン（H29.9.1～H29.9.8） 休日相談会（H29.9.10）＊もの忘れ相談医および相談員 講演会「認知症の理解と援助～認知症になっても住み続けられる街づくり～」講師：杉山 孝博（川崎幸クリニック）（H29.9.18） 認知症サポーター養成講座（H29.9.9） 	<ul style="list-style-type: none"> 休日相談会 23 件（医師会もの忘れ相談医 20 件、相談員 3 件 ※重複あり） 講演会 133 名 養成講座 27 名

※平成 25 年度から「家族介護者の集い」は別途実施。

3 認知症相談事業

市内 6 か所の在宅介護・地域包括支援センター及び市役所において、認知症予防財団派遣の相談員とともに、在宅で介護する家族等を対象に、認知症に関わる相談を面談方式で実施している。

原則、毎月第 1・3 水曜日は市内のいずれかの在宅介護・地域包括支援センターで実施。第 2 木曜日は市役所で実施。相談時間は午前 10 時から午後 3 時まで。

区分	年度	25	26	27	28	29
件数(件)		95	87	73	87	73

※電話相談は平成 21 年度で廃止

高齢者支援課

4 認知症高齢者見守り支援事業

認知症高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図るとともに、在宅生活の継続を図ることを目的として、見守り・話し相手・外出支援等介護保険の対象とならない支援を行う。

年 度	25	26	27	28	29
決 定 者 数(人)	30	46	44	35	33
登 録 者 数(人)	43	69	70	74	71
延 利 用 者 数(人)	311	552	770	703	731
利 用 時 間(時間)	2,344	4,138.5	5,290.5	4,774.5	4752.5

－武蔵野市認知症高齢者見守り支援事業実施要綱－

5 施設介護サポーター事業(平成 20 年度から実施)

地域住民が、高齢者施設において個々の能力を発揮して組織的・定例的に活動できるよう、その養成及び支援を行う体制を整備し、地域住民の社会参加促進及び高齢者施設の活性化を推進する。

年 度	25		26		27		28		29	
養成研修 (実施日数/延受講者数)	24	159	21	123	21	229	11	62	6	18
受入事業 (受入日数/延受入者数)	155	277	111	162	329	774	34	80	124	124
サポーター登録者数(人)	63		44		39		7		4	

○サービス評価事業

1 市のサービス評価推進事業

高齢者福祉総合条例に基づきサービス評価事業を推進するため、高齢者福祉サービス事業者に対して、評価受審費補助金を交付した。

年 度	25	26	27	28	29
件 数(件)	9	8	9	7	9
金 額(円)	2,575,000	2,252,000	2,427,000	1,792,000	2,356,440

○老人ホーム入所援護事業

1 養護老人ホーム入所者

おおむね 65 歳以上で、経済的理由と環境等の事情により居宅での生活が困難な者を、必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し、援護している。

養護老人ホーム入所措置者及び待機者数

各年度 4 月 1 日現在 (人)

年 度	26	27	28	29	30
入所措置者	31	34	31	25	24
待 機 者	3	1	—	1	1

－老人福祉法第 11 条－

○三市老人福祉施設共同利用事業

1 ケアセンター事業

おおむね 65 歳以上で心身の状況から介護を要する者とその家族を支援するため、武蔵野・小金井・西東京の三市共同で、地域福祉センターにおいてデイサービス等を実施している。平成 28 年度から地域包括ケア推進三市合同研究事業に移行。

(1) 緑寿園 デイサービス利用状況

(人)

名称	年度	25		26		27	
		利用実人数	延人数	利用実人数	延人数	利用実人数	延人数
通所介護	生活相談・健康チェック等	19	1,894	21	1,595	18	992
	機 能 訓 練	12	766	11	571	17	713
	給 食	19	1,883	21	1,591	18	990
	送 迎	19	1,882	21	1,585	18	1,971

(2) サンメール尚和 デイサービス利用状況

(人)

名称	年度	25		26		27	
		利用実人数	延人数	利用実人数	延人数	利用実人数	延人数
通所介護	生活相談・健康チェック等	15	1,249	15	900	7	548
	機 能 訓 練	15	1,249	15	835	7	481
	給 食	15	1,249	15	900	7	548
	送 迎	15	1,249	15	900	7	971

－武蔵野市、小金井市及び西東京市による老人福祉施設共同利用事業運営協議会規約－

高齢者支援課

○地域生活支援事業

1 デイサービス及び緊急ショートステイ事業

吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センターにおいて、本市の独自事業として実施するデイサービス及び緊急ショートステイ事業の運営費を助成する。平成17年10月1日開始。

利用実績

(延人数)

事業	年度	25	26	27	28	29
デイサービス		2,449	3,502	4,788	4,785	4,825
緊急ショートステイ		734	901	907	1,143	985.5

2 工事請負費

130万円以下 1件 218,000円

○介護保険施設整備費等助成事業

1 介護保険施設の助成

介護保険施設の施設整備費及び運営費の一部を助成することにより、武蔵野市高齢者保健福祉計画の目標値を達成し、市民の福祉需要に応える。

(単位：千円)

施設名		項目	25	26	27	28	29
特別養護老人ホーム等	こもればの郷 定員 (市枠) 80(60)	建設費	22,500	—	—	—	—
		運営費	—	—	—	—	—
		計	22,500	—	—	—	—
	ゆとりえ 定員 (市枠) 30(30)	建設費	47,213	46,137	—	—	—
		運営費	27,510	29,700	27,700	23,400	23,500
		計	74,723	75,837	27,700	23,400	23,500
	小松原園 定員 (市枠) 100(10)	建設費	1,500	1,500	1,500	1,500	—
		運営費	—	—	—	—	—
		計	1,500	1,500	1,500	1,500	—
	武蔵野館 定員 (市枠) 30(30)	建設費	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
		運営費	14,000	14,430	13,690	17,570	19,070
		計	21,500	21,930	21,190	25,070	26,570
	親の家 定員 (市枠) 40(40)	建設費	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
		運営費	20,300	21,450	21,370	16,820	13,750
		計	33,300	34,450	34,370	29,820	26,750
	吉祥寺 ナーシングホーム 定員 (市枠) 50(50)	建設費	—	—	—	—	—
		運営費	23,645	23,317	22,990	22,919	22,935
		計	23,645	23,317	22,990	22,919	22,935
ケアコート 武蔵野 定員 (市枠) 72(65)	建設費	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	
	運営費	—	—	—	—	—	
	計	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	
あんず苑 アネックス 定員 (市枠) 21(16)	建設費	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
	運営費	—	—	—	—	—	
	計	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
さくらえん 定員 (市枠) 100(100)	建設費	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	
	運営費	—	—	—	—	—	
	計	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	
デイサービスセンター ぐっどういる 境南 定員 (市枠) 35(35)	建設費	3,020	3,020	3,020	3,020	3,020	
	運営費	3,952	3,952	3,952	3,952	—	
	計	6,972	6,972	6,972	6,972	3,020	

高齢者支援課

2 施設整備費補助金

(1) 防犯対策強化事業補助金

市内の特別養護老人ホーム、認知症グループホームを運営する法人に対し、経費の一部を補助することにより、施設の防犯対策を強化し、高齢者の安全を図る。

施設種別	施設名	整備内容	金額(円)
特別養護老人ホーム	ゆとりえ	防犯カメラ・フェンス・人感センサー	600,000
	親の家	防犯カメラ	318,000
認知症グループホーム	マザアスホームだんらん武蔵境	110番直結非常通報装置	162,000

－武蔵野市既存高齢者施設等の防犯対策強化事業補助金交付要綱－

(2) 安全対策等整備補助金

施設種別	施設名	整備内容	金額(円)
特別養護老人ホーム	こもれびの郷	非常用発電機設置	1,035,000

○福祉公社事業

1 有償在宅福祉サービス事業（平成28年度事業終了）

在宅高齢者等に対して、専任の担当者の定期訪問等による包括的社会支援サービス、住民参加型の家事援助等を提供する。

利用者の変遷

年 度		25	26	27	28	
世 帯 数 (世帯)		179	164	132	87	
人 数 (人)		217	195	151	97	
内	現金払	世帯数(世帯)	162	147	120	81
		人 数(人)	192	172	134	88
訳	貸 付	世帯数(世帯)	17	17	12	6
		人 数(人)	25	23	17	9

利用者世帯現況

年 度		25	26	27	28
一人暮らし世帯	世帯数(世帯)	108	99	83	59
	割 合 (%)	60.3	60.4	62.9	67.8
夫婦世帯 その他の 高齢者世帯	世帯数(世帯)	49	43	35	19
	割 合 (%)	27.4	26.2	26.5	21.8
同居世帯 (子ども等)	世帯数(世帯)	22	22	14	9
	割 合 (%)	12.3	13.4	10.6	10.4
合 計	世帯数(世帯)	179	164	132	87

家事援助等利用現況（基本サービス・家事援助サービスは平成28年度に終了）

(円)

年 度		25	26	27	28	29
基 本 サ ー ビ ス	現金払	20,280,000	18,877,820	15,922,080	12,129,640	－
	貸 付	2,080,000	2,093,295	1,532,465	1,683,115	－
家 事 援 助 サ ー ビ ス	現金払	3,878,460	3,787,541	2,950,519	3,547,117	－
	貸 付	247,415	257,837	506,148	332,312	－
24時間ヘルパー派遣		－	－	－	－	－
生 活 費	貸付のみ	12,620,000	11,400,000	8,570,000	6,380,000	5,580,000
医 療 費		1,152,139	206,246	2,861,716	947,271	181,797
住 宅 改 良 費		2,865,125	1,323,016	1,020,880	595,164	758,288
そ の 他		2,922,598	3,331,560	4,078,451	2,397,164	2,341,961
合 計		現金払	24,158,460	22,665,361	18,872,599	15,676,757
	貸 付	21,887,277	18,611,954	18,569,660	12,335,026	8,862,046
	総 計	46,045,737	41,277,315	37,442,259	28,011,783	8,862,046

高齢者支援課

2 つながりサポート事業（平成 27 年度開始）

独居もしくは頼れる家族のいない高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように必要な個別サービスを提供する。

基本サービス

	年度	27	28	29
基本プラン	世帯数(世帯)	16	37	77
	人数(人)	21	48	88
つながりプラン	世帯数(世帯)	1	1	12
	人数(人)	2	1	15

個別サービス (件)

年 度	27	28	29
入院 入 所 支 援	16	44	49
随 時 訪 問	20	38	89
緊 急 支 援	22	38	89

没後支援サービス (人)

年 度	27	28	29
利 用 人 数	5	12	14

3 権利擁護事業

金銭管理、財産保全、成年後見に関する相談事業等。

権利擁護事業利用者数

(人)

年 度	契約		解約		死亡		累計
	公社	権利	公社	権利	公社	権利	
25	22	8	15	3	12	—	158
26	12	23	2	3	10	5	173
27	—	—	10	1	12	5	145
28	—	—	24	85	5	3	28
29	—	—	19	8	0	0	1

※「公社」は有償在宅サービスと権利擁護事業の併用利用者、「権利」は権利擁護事業のみの利用者。

4 権利擁護レスキュー

地域福祉権利擁護事業、成年後見事業に結び付くまでの緊急一時対応として、財産管理、金銭管理を行う

(人)

年 度	25	26	27	28	29
人 数	—	—	5	4	3

5 成年後見事業

福祉公社が蓄積した包括的支援ノウハウを活用し、法人後見サービスを提供する。

利用者数

(人)

区分	年度	25	26	27	28	29
新規受任数		23	11	15	52	38
終 結 者 数		8	9	9	13	24
年度未受任数		66	68	74	113	127

任意後見契約数

(人)

区分	年度	25	26	27	28	29
新規契約者数		—	—	—	—	—
契約終結者数		—	1	—	—	—
年度未契約数		6	5	5	5	5

啓発普及講演会等：今後の生活の備えを自ら考え、決定していくための必要な情報提供と、総合相談を行う。

	年 度	25	26	27	28	29
講 座	回 数 (回)	38	33	26	33	31
	参加人数(人)	633	332	118	282	267

高齢者支援課

	年 度	25	26	27	28	29
相 談	一般相談 (件)	85	57	41	189	78
	法律相談 (件)	29	27	26	30	26
	権利擁護 (件)	137	145	158	171	145

6 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分な高齢者、障害者に対し、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理支援を行う。

(人)

年 度	25	26	27	28	29
人 数	2	2	10	44	44

7 高齢者総合相談

高齢者の身の回りの悩み事の相談にソーシャルワーカーが応じる。

(一般相談)

年 度	相 談 形 態 (人)				相 談 者 (人)			対 象 者 (人)			
	来所	電話	その他	計	男	女	計	本人	家族	その他	計
25	5	80	—	85	30	55	85	33	33	19	85
26	2	55	—	57	14	43	57	25	24	8	57
27	1	39	—	40	9	31	40	15	24	1	40
28	78	141	—	219	75	144	219	36	38	145	219
29	18	53	—	71	21	50	71	37	8	26	71

8 福祉資金貸付事業

福祉公社で行っている有償在宅サービス及びつながりサポートの利用等に対して、不動産を担保に市が資金を貸し付ける制度。

福祉資金貸付状況

年 度	25	26	27	28	29
世 帯 数 (世 帯)	17	17	16	14	9
貸 付 金 額 (円)	21,887,277	18,611,954	18,689,798	12,335,026	9,954,721
返 済 金 額 (円)	21,719,995	—	—	66,079,809	102,185,817
実質貸付金額(円)	167,282	18,611,954	18,689,798	△53,744,783	△92,231,096

昭和56年度～平成29年度までの累計金額 (円)

貸 付 金 額	1,816,338,033
返 済 金 額	1,606,339,121
実質貸付金額	209,998,912

※平成27年度よりつながりサポートを開始、利用者は有償在宅サービスからつながりサポートへ移行。

— 武蔵野市福祉資金貸付条例 —

○高齢者総合センター管理運営事業

武蔵野市立高齢者総合センターにおける社会活動センター・補助器具センター・デイサービスの3事業の運営、及び施設の維持管理を、公益財団法人武蔵野市福祉公社が指定管理制度に基づき代行する。

1 社会活動センター

(1)年間講座

講座と受講者数

(人)

講 座	年 度	25	26	27	28	29
書 道		40	40	40	40	41
茶 道		21	19	25	20	23
デ ッ サ ン ・ 水 彩		20	20	20	20	24
バ イ オ リ ン		48	50	55	55	62
パ ス テ ル 画		20	20	20	26	23
マ ジ ッ ク		29	30	30	30	33
ギ タ ー 入 門		25	25	26	33	45
油 絵		26	20	22	25	21

高齢者支援課

講座	年度	25	26	27	28	29
ガーデニング		26	16	26	20	25
川柳		20	23	20	21	23
煎茶道		19	16	16	10	—
おしゃれソーイング		30	36	32	30	—
※ コーラス		145	101	101	※	※
※ 社交ダンス		39	42	32	※	※
※ 季節の折紙		59	40	40	40	※
※ 健康体操		85	90	83	※	※
※ 太極拳		102	85	78	※	※
※ ヨガ		132	125	134	※	※
※ ときめきムーブメント		109	109	107	※	※
※ レッツ・トレーニング		90	81	84	※	※
※ 気楽に動こう		58	64	64	※	※
※ ラージボール卓球		38	34	30	※	※
※ パワーアップ体操		57	77	77	※	※
計		1,238	1,163	1,162	370	320

※は、半年講座へ移行。

(2) 半年講座・特別短期講座 講座と受講者数

(人)

講座	年度		25		26		27		28		29	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
パワーアップ体操	—	—	—	—	—	—	50	53	50	50	50	50
レッツトレーニング	—	—	—	—	—	—	60	60	59	60	59	60
足から全身ストレッチ (旧健康体操)	—	—	—	—	—	—	60	61	60	61	60	60
ときめき転倒予防体操① (旧ときめきムーブメント①)	—	—	—	—	—	—	51	51	48	51	48	47
ときめき転倒予防体操② (旧ときめきムーブメント②)	—	—	—	—	—	—	48	50	45	50	45	50
気楽に動こう	—	—	—	—	—	—	51	58	—	58	—	—
気楽にイス体操①	—	—	—	—	—	—	—	—	53	—	53	48
気楽にイス体操②	—	—	—	—	—	—	—	—	45	—	45	38
ヨガ①	—	—	—	—	—	—	59	62	60	62	60	60
ヨガ②	—	—	—	—	—	—	59	61	61	61	61	62
太極拳①	—	—	—	—	—	—	45	40	60	40	60	65
太極拳②	—	—	—	—	—	—	41	40	—	40	—	—
ラージボール卓球	—	—	—	—	—	—	30	31	33	31	33	33
ジャズダンス	69	60	66	59	62	64	61	61	60	61	60	61
フラダンス	34	33	45	30	28	30	33	33	30	33	30	35
社交ダンス	—	—	—	—	—	—	27	27	30	27	30	28
墨で遊ぶ創作書道	16	20	23	22	26	24	22	27	20	27	20	20
水墨画	26	20	29	26	28	29	21	27	21	27	21	21
実用書道	26	25	25	43	40	47	40	40	30	40	30	31
囲碁入門	40	32	37	31	33	31	26	26	27	26	27	23
陶芸①	26	26	26	26	31	25	26	27	27	26	27	27
陶芸②	26	26	26	26	28	31	26	26	28	26	28	27
季節の折紙	—	—	—	—	—	—	—	—	44	—	44	38
やさしいシャンソン	88	80	85	86	117	98	82	81	81	81	81	94
世界の歌	90	101	101	105	99	93	105	80	80	80	80	96
ボーカル入門	101	80	100	87	96	80	85	84	93	84	93	96
楽しく歌おう 日本の歌	95	101	100	94	83	107	94	81	80	81	80	80
コーラス①	—	—	—	—	—	—	80	87	70	87	70	70
コーラス②	—	—	—	—	—	—	—	—	64	—	64	63

高齢者支援課

講座	25		26		27		28		29	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
ミュージカル体験	—	—	—	—	—	—	60	55	50	50
編み物	15	15	15	20	—	36	20	24	20	20
楽しいウォーキング	16	—	25	—	27	—	28	—	29	—
初心者パソコン教室	40	—	40	—	29	—	12	15	34	—
羊毛手芸	—	—	—	—	—	—	—	13	—	9
ハイキング入門	12	19	17	20	18	14	20	12	—	—
風景画	15	—	15	—	15	—	—	15	—	—
楽しく写真を撮る教室	15	13	—	16	—	6	—	—	—	—
懐かしのミュージカルナンバーを楽しむ	—	—	50	60	60	60	—	—	—	—
昭和歌謡を歌いましょう	—	54	—	—	—	—	—	—	—	—
羊毛で作るカラフルマット	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
羊毛で作るブローチ	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—
ふれあいまつもと絵手紙	—	—	—	11	6	—	—	—	—	—
ふれあいまつもと布ぞうり	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—
計	759	735	825	762	826	775	1,422	1,408	1,492	1,462

(3)健康講座（平成28年度終了）
講座と受講者数

(延人数)

講座	年度	25	26	27	28
心とからだの健康講座		610	487	430	228

(4)パソコンコーナー利用者数

(延人数)

コーナー	年度	25	26	27	28	29
パソコン		1,826	1,907	1,629	1,198	633

(5)囲碁・将棋コーナー利用者数

(延人数)

場所	年度	25	26	27	28	29
高齢者総合センター3階		8,688	9,042	10,474	10,290	8,407
ふれあいまつもと		3,445	3,734	3,239	3,733	3,620

(6)各種行事

月 日	内 容	参加者数 (人)
H29. 5. 30・H30. 3. 1	コンサート	253
H29. 6. 29・30	児童との交流会	353
H29. 7. 21・H30. 1. 26	将棋大会	46
H29. 7. 28・H30. 1. 31	囲碁大会	119
H29. 9. 18	カラオケ講習会（敬老の日催し）	27
H29. 9. 18	無料散髪（敬老の日催し）	52
H29. 10. 27	コミュニティカフェ	370
H29. 11. 8～10	ふれあい文化祭	1,327
	計	2,547

(7)高齢者サービス

高齢者無料マッサージ（毎月第1・第3木曜日。視覚障害者福祉協会に委託）

(延人数)

年 度	25	26	27	28	29
指 圧 者	144	144	144	144	144
利 用 者	502	456	422	467	514

高齢者支援課

(8) その他の催しの参加者数

(延人数)

催し	年度	25	26	27	28	29
いこいの日		526	435	374	350	—
カラオケの日		552	557	509	275	338

(9) 地域健康クラブ参加申込者数

市内16か所のコミュニティセンター・ぐっどういる境南で実施

(延人数)

講座	年度	25	26	27	28	29
地域健康クラブ		1,096	1,114	1,153	1,205	1,198

— 武蔵野市立高齢者総合センター条例 —

2 補助器具センター

(1) 相談件数

専門職による住宅改修のアドバイス、福祉用具の選定・相談、リハビリテーションの相談研修会の開催を行う。

訪問相談件数

(件)

項目		年度	25	26	27	28	29
訪問	住宅改修	介護保険	526	517	462	402	381
		市単独事業	19	5	8	—	2
		その他	131	90	80	135	51
	補助器具		509	454	473	424	262
	リハビリ		96	50	76	68	18
	その他		197	110	119	149	64
合計			1,478	1,226	1,218	1,178	778
実訪問件数			706	635	591	543	488
新規ケース数			435	447	387	369	304

来所・電話相談件数

(件)

項目		年度	25	26	27	28	29
相談	住宅改修	介護保険	1,009	932	849	810	550
		市単独事業	13	4	3	4	10
		その他	106	47	68	77	65
	補助器具		1,295	1,007	965	922	612
	リハビリ		106	59	35	62	26
	その他		231	80	148	151	180
合計			2,760	2,129	2,068	2,026	1,443
業者対応			101	133	156	88	38
研修会	参加(回)		34	22	25	33	46
	講師(回)		14	16	15	29	15
	開催(回)		—	—	3	—	—

(2) 補助器具の貸与・給付

60～64歳までで、病気等により身体機能が低下し日常生活上不便がある在宅の方（介護保険非該当であることが条件）に対し、補助器具を貸与又は給付する。

項目	年度	25	26	27	28	29
貸与・給付件数(件)		—	25	27	48	48

※昭和52年4月から給付実施。平成5年9月から貸与実施。介護保険制度との整合性を図るため、平成12年4月から日常生活用具のリサイクル方式を廃止。対象種目を見直し、一割の自己負担により介護保険制度に準じた品目を貸与又は給付することとなった。

(3) 住宅改善

60歳以上の方で要支援・要介護認定を受けている方、もしくは、60～64歳までで病気等により日常生活動作に困難があり、注意を要する状態の在宅の方（介護保険非該当であることが条件）に対し、在宅生活の質の向上を図るため、手すりの設置や段差解消等の工事を給付する。

(件)

区分	年度	25	26	27	28	29
基本工事		1	1	1	—	—
浴槽取替		1	—	—	—	—
玄関等改造		1	—	—	—	—

高齢者支援課

区分	年度	25	26	27	28	29
流し・洗面取替		—	—	—	—	1
便器洋式化		2	—	—	—	—
居室改造		—	—	—	—	—
計		5	1	1	—	1

※介護保険制度との整合性を図るため、平成12年4月から制度を改正し、対象種目及び内容等の見直しを行った。

—武蔵野市高齢者補助器具センター運営実施要綱—

3 デイサービス（通所介護）

区分	年度	25	26	27	28	29
実施日数（日）		294	295	294	294	294
利用延人数（人）		9,124	8,799	9,211	8,951	8,619

※実績は、介護保険サービスのみの数値（平成27年度から総合事業含む。生活支援デイサービスは含まない）。

—武蔵野市立老人デイサービスセンター条例—

4 世代間交流事業

小学校のプレイルームを使用し高齢者の講座を実施するとともに、給食を活用して児童との交流促進を図る。

場 所	講座内容（実施日数）	延参加者（人）	交流への児童参加者数（人）
境南小学校	水墨画(34)	1,956	498
	体操（わくわくストレッチ）(33)		
	ガーデニング(36)		

※上記以外に、合同作品展示会、どんど焼き交流等を実施。

5 工事請負費

130万円以下 2件 507,600円

○北町高齢者センター管理運営事業

武蔵野市立北町高齢者センター（コミュニティーサロン）におけるデイサービスの運営、及び施設の維持管理を公益財団法人武蔵野市福祉公社が指定管理者制度に基づき代行する。

1 デイサービス（通所介護）

区分	年度	25	26	27	28	29
実施日数（日）		293	293	294	293	294
利用延人数（人）		7,193	7,118	7,278	7,043	7,291

※実績は、介護保険サービスのみの数値（生活支援デイサービスは含まない）。

—武蔵野市立老人デイサービスセンター条例—

2 子育てひろば事業（平成29年10月開始）

北町高齢者センター（旧山崎邸2階）に子育てひろば「みずきっこ」を設置し、多世代交流を特徴とした子育て支援事業を行う。

年度	29
実施日数（日）	107
延利用人数（人）	1,566
行事実施回数（回）	33
参加延人数（人）	438

—武蔵野市立北町高齢者センター条例—

3 工事請負費

130万円以下 18件 11,005,286円
130万円超 3件 28,111,968円

工事件名	場所	工事概要	金額（円）	工期
北町高齢者センター（旧山崎邸）改修工事	吉祥寺北町4-1-16	旧山崎邸改修工事	16,308,000	H29.7.26～ H29.10.13
北町高齢者センター（旧山崎邸）改修に伴う機械設備工事	吉祥寺北町4-1-16	旧山崎邸改修工事	6,804,000	H29.8.2～ H29.10.13
北町高齢者センター（旧山崎邸）改修に伴う電気設備工事	吉祥寺北町4-1-16	旧山崎邸改修工事	4,999,968	H29.8.2～ H29.10.13

高齢者支援課

○桜堤ケアハウス管理運営事業

武蔵野市桜堤ケアハウスにおける軽費老人ホームケアハウス・デイサービスの2事業の運営、及び施設の維持管理を社会福祉法人武蔵野が指定管理者制度に基づき代行する。

1 軽費老人ホーム ケアハウス

自炊ができない程度の身体機能の低下が認められ、又は高齢等のため独立して生活するには不安が認められる者で、家族による援助を受けることが困難な高齢者に対し、日常生活に必要な便宜を提供する施設。

年齢別入居者数

性別	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	合計
男性	1	—	2	—	—	1	1	—	5
女性	—	—	1	1	2	4	7	3	18
合計	1	—	3	1	2	5	8	3	23

平均年齢

区分	男	女	全体
平均年齢(才)	77.00	88.05	85.65

—武蔵野市軽費老人ホーム条例—

2 デイサービス(通所介護)

区分	25	26	27	28	29
実施日数(日)	292	293	294	292	293
利用延人数(人)	4,927	4,579	4,156	4,262	4,187

※実績は、介護保険サービスのみの数値(生活支援デイサービスは含まない)。

—武蔵野市立老人デイサービスセンター条例—

3 工事請負費

130万円以下 3件 3,405,240円

○介護保険事業

1 介護保険利用者負担額助成事業

一定の所得要件に該当する低所得の方を対象に、介護予防訪問介護、訪問介護、夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護(訪問介護部分のみ対象)の利用者負担額10%のうち5%を助成する。平成18年7月利用分から実施。

区分	25	26	27	28	29
実支給人数(人)	949	931	948	888	864
延支給件数(件)	9,112	8,922	8,909	8,221	7,974
助成金額(円)	26,047,330	26,645,018	27,475,198	25,536,050	26,839,405

—武蔵野市介護保険利用者負担額助成事業要綱—

2 訪問看護と介護の連携強化事業

武蔵野市民に対して介護保険で訪問看護を行っている訪問看護事業者が、居宅介護支援事業者に対して訪問看護の情報提供をした場合に、武蔵野市から助成金(1件につき1,500円)を交付する(すべて介護予防を含む)。平成27年4月利用分から実施。

区分	27	28	29
延交付事業所数	230	297	292
延交付件数(件)	6,208	8,196	8,954
助成金額(円)	9,312,000	12,294,000	13,431,000

—武蔵野市看護と介護の連携強化事業実施要綱—

3 通所サービス利用者食費助成事業

通所介護、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護(介護予防を含む)の利用者のうち、一定の所得要件に該当する低所得の方を対象に、1食あたり200円の食費を助成する。平成21年4月利用分から実施、平成27年3月利用分を以て終了。

区分	25	26	27	28
実支給人数(人)	846	884	650	1
延交付件数(食数)	66,614	67,540	12,520	4
助成金額(円)	13,315,800	13,506,800	2,504,000	800

—武蔵野市通所サービス利用者食費助成事業実施要綱—

高齢者支援課

○指定介護予防支援事業

武蔵野市地域包括支援センターが介護予防支援事業所として、要支援認定者のケアマネジメントを実施(平成21年7月から)。(件)

区分		年度	25	26	27	28	29
直 営	新規		44	25	8	5	7
	継続		760	685	664	378	180
委 託	都内	新規	177	191	179	140	69
		継続	4,974	5,312	4,998	2,478	1,934
	都外	新規	3	3	1	—	1
		継続	34	36	17	9	10
計			5,992	6,252	5,867	3,010	2,201

—介護保険法—

[介保歳入] 1-1-1 (決算書 362 ページ)

○第1号被保険者保険料

1 収入済額(還付未済額を含む)の推移

保険料基準月額6,240円(平成27年度から平成29年度は5,960円) (円)

年度	25	26	27	28	29
第1号被保険者保険料 (滞納繰越分を含む)	1,957,753,600	2,021,517,000	2,390,010,000	2,447,077,900	2,469,969,500

—介護保険法—

[介保歳出] 1-1-1 (決算書 370 ページ)

○サービス相談調整経費

1 介護保険に関する相談・苦情の状況

(件)

相談区分	年度	25	26	27	28	29
要介護認定に対する相談苦情		7	1	21	32	8
サービスの質・量及びケアプランに関する相談苦情		40	25	23	26	11
保険料に関する相談苦情		2	—	—	—	1
利用者負担に関する相談苦情		5	—	1	—	1
契約不履行等に関する相談苦情		1	—	1	—	1
介護保険制度一般に関する質問・相談苦情		269	197	134	188	187
合 計		324	223	180	246	209

—武蔵野市介護保険条例・武蔵野市介護保険条例施行規則—

[介保歳出] 1-1-3 (決算書 370 ページ)

○介護認定審査会経費

1 要介護(要支援)認定者数

65歳以上の被保険者32,335人のうち、19.3%が要介護(要支援)認定を受けている。(人)

年 度	区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
25	65歳以上	565	580	1,246	1,163	884	862	626	5,926
	40~64歳	5	8	24	38	22	19	29	145
	合 計	570	588	1,270	1,201	906	881	655	6,071
26	65歳以上	619	579	1,304	1,238	939	805	670	6,154
	40~64歳	3	5	22	43	17	14	28	132
	合 計	622	584	1,326	1,281	956	819	698	6,286
27	65歳以上	508	555	1,361	1,234	934	854	623	6,069
	40~64歳	4	7	24	35	19	10	35	134
	合 計	512	562	1,385	1,269	953	864	658	6,203
28	65歳以上	512	513	1,325	1,310	952	892	651	6,155
	40~64歳	3	7	28	30	21	13	25	127
	合 計	515	520	1,353	1,340	973	905	676	6,282
29	65歳以上	530	457	1,389	1,315	1,022	885	638	6,236
	40~64歳	1	4	26	30	26	12	33	132
	合 計	531	461	1,415	1,345	1,048	897	671	6,368

—介護保険法—

高齢者支援課

[介保歳出] 1-1-4 (決算書 372 ページ)

○推進協議会経費

1 地域包括ケア推進協議会

＜設置目的＞

介護保険法（平成9年法律第123号）第5条第3項の地方公共団体の責務に基づき、地域包括ケア推進協議会を設置し、以下の事項について審議する。

(1) 地域包括ケアの推進に関する事項

(2) 地域包括支援センターの適切な運営、公正及び中立性の確保その他センターの円滑かつ適正な運営を図るための事項

(3) 地域密着型サービスに関する事項

＜構成メンバー＞ 計19名

学識経験者2、医療関係者団体4、事業者3、権利擁護事業担当者1、地域福祉関係者3、高齢者団体2、

1号被保険者2（公募市民）、2号被保険者2（公募市民）

年 度	開催年月日	議事次第
25	第1回	H25. 5. 24 1. 介護保険の現状 2. 平成24年度地域包括支援センター業務報告 3. 地域密着型サービス事業報告 4. 小規模多機能居宅介護の公募について 5. 今後の認知症高齢者支援について
	第2回	H25. 12. 12 1. 地域密着型サービス事業者の指定更新について 2. 更新事業者からのプレゼンテーション及び質疑応答 3. 介護保険の現状 4. 地域包括支援センター業務報告 5. 高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画の策定について
26	第1回	H26. 5. 27 1. 介護保険の現状 2. 平成25年度地域包括支援センター業務報告 3. 地域密着型サービス事業報告 4. 武蔵野市地域包括ケアシステム検討委員会報告書について 5. 高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画について 6. 平成26年度地域包括支援センター運営方針及び事業計画
	第2回	H27. 2. 24 1. 武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画について 2. 地域密着型サービス事業報告 3. 平成26年度地域包括支援センター業務報告 4. 運営協議会委員の任期について
27	第1回	H27. 6. 1 1. 委嘱状の交付 2. 会長及び会長職務代理者の選出 3. 介護保険の現状 4. 平成27年度新規施策 5. 包括的支援事業・介護予防支援の基準等の条例制定について 6. 介護予防支援事業所の指定更新 7. 地域密着型サービス事業報告 8. 介護予防・日常生活支援総合事業について 9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び夜間対応型訪問介護の公募について 10. 平成26年度地域包括支援センター業務報告 11. 平成27年度地域包括支援センター運営方針及び事業計画
	第2回	H27. 10. 26 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの事業者選定について 2. 介護予防・日常生活支援総合事業について 3. 地域包括支援センター運営協議会の機能の拡充について
27	第3回	H28. 2. 17 1. 介護保険の現状 2. 地域密着型サービス事業報告 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所指定について 4. 認知症対応型共同生活介護の指定更新について 5. 地域密着型通所介護の創設に伴う事業所指定手続きの変更について 6. 「認知症対応型通所介護への運営推進会議」の設置・開催について 7. 平成27年度上半期地域包括支援センター業務報告 8. 地域包括支援センター・在宅介護支援センターの機能充実に伴って 9. 地域包括支援センター運営協議会の機能拡充について
28	第1回	H28. 6. 7 1. 介護保険の現状 2. 介護予防・日常生活支援総合事業について 3. 地域密着型サービス事業報告 4. 平成28年度新規施策 5. 認知症対応型通所介護の指定更新について 6. 平成27年度地域包括支援センター業務報告 7. 平成28年度地域包括支援センター運営方針及び事業計画
	第2回	H28. 11. 4 1. 認知症対応型共同生活介護の指定更新について 2. 地域密着型通所介護の指定更新について 3. いきいきサロン事業の進捗について 4. 武蔵野市在宅介護・地域包括支援センターの平成28・29年度の重点的取り組みについて 5. 地域ケア会議の運営について 6. 生活支援コーディネーター活動から明らかになった地域課題について 7. 武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定に向けて
	第3回	H29. 1. 16 1. 介護保険の現状 2. 介護予防・日常生活支援総合事業の検証 3. 地域密着型サービス事業報告 3. 平成28年度上半期地域包括支援センター業務報告 4. 武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定委員会の設置について
29	第1回	H29. 6. 6 1. 平成28年度介護保険事業の実績報告 2. 平成28年度介護予防・日常生活支援総合事業の実績報告 3. 平成28年度地域密着型サービスの実績報告 4. 平成29年度新規施策 5. 夜間対応型訪問介護の指定更新について 6. 平成28年度基幹型及び在宅介護・地域包括支援センター業務報告 7. 平成29年度基幹型及び在宅介護・地域包括支援センター運営方針並びに事業計画 8. 高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定の進捗状況について
	第2回	H30. 3. 1 1. 武蔵野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画について 2. 平成29年度上半期地域密着型サービスの実績報告 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の指定更新について 4. 平成29年度上半期基幹型及び在宅介護・地域包括支援センター業務報告 5. 推進協議会委員の任期について

— 介護保険法 —

高齢者支援課

[介保歳出] 2-1-1 (決算書 372 ページ)

○保険給付費

1 サービスの利用実績

サービス名	年度	25	26	27	28	29
	単位					
訪問介護	時間/年	298,016	293,017	279,786	260,883	261,537
訪問入浴介護	回/年	7,095	8,226	7,715	7,490	6,874
訪問看護	回/年	51,200	56,941	64,377	70,252	78,547
訪問リハビリテーション	回/年	18,767	19,242	20,162	18,653	16,840
通所介護	回/年	130,917	144,805	153,712	109,402	112,047
通所リハビリテーション	回/年	47,408	45,329	46,153	44,323	40,163
短期入所生活介護	日/年	20,531	20,497	20,403	22,888	21,583
短期入所療養介護	日/年	5,851	5,700	5,847	6,132	6,536
福祉用具貸与	件/年※	56,679	59,447	65,262	68,171	70,845
居宅介護支援	件/年	39,078	39,883	40,082	37,315	37,570
居宅療養管理指導	人/年	10,182	11,473	13,032	13,856	15,087
特定施設入居者生活介護	人/月	529	582	625	658	686
特定施設入居者生活介護(短期利用)	人/月	—	2	8	15	15
福祉用具購入	件/年	615	531	646	558	584
住宅改修	件/年	653	592	637	591	514
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	173	140	137	121	146
夜間対応型訪問介護	回/年	2,890	2,732	3,524	2,950	2,558
地域密着型通所介護	回/年	—	—	—	37,410	41,093
認知症対応型通所介護	回/年	9,528	8,315	7,448	7,705	7,797
小規模多機能型居宅介護	人/年	10	6	9	9	7
認知症対応型共同生活介護	人/月	43	42	41	41	41
地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	85	—	—	—	—
介護老人福祉施設	人/月	594	600	601	613	652
介護老人保健施設	人/月	251	245	252	274	262
介護療養型医療施設	人/月	73	59	61	65	68

※福祉用具貸与は、付属品を加えない件数。

※福祉用具購入は、品目別利用人数の合計。

※介護予防の実績があるサービスについては、全て介護予防を含めた実績。

—介護保険法—

2 サービス給付額

(円)

サービス名	25	26	27	28	29
訪問介護	1,083,520,203	1,098,609,093	1,076,312,346	1,004,887,239	1,068,374,767
訪問入浴介護	86,999,314	101,209,208	94,488,574	91,279,213	86,032,508
訪問看護	283,184,038	319,472,520	346,749,997	359,442,322	392,578,524
訪問リハビリテーション	56,210,204	58,106,557	60,257,812	55,258,407	50,687,322
通所介護	1,002,790,061	1,109,177,337	1,125,846,654	835,311,148	871,246,607
通所リハビリテーション	442,720,281	425,301,713	434,037,626	405,708,339	362,637,298
短期入所生活介護	178,026,967	179,105,125	177,837,860	196,625,949	187,641,157
短期入所療養介護	63,928,674	62,256,938	62,405,036	64,938,569	70,340,519
福祉用具貸与	308,628,485	314,033,003	319,750,273	315,447,081	314,345,115
居宅介護支援	474,134,119	489,954,631	510,951,658	506,144,229	518,821,001
居宅療養管理指導	117,068,103	135,476,107	156,362,132	166,482,455	183,238,494
特定施設入居者生活介護	1,224,538,021	1,347,385,062	1,398,538,404	1,433,377,070	1,500,425,102
特定施設入居者生活介護(短期利用)	—	213,553	4,871,488	9,637,319	10,630,531
福祉用具購入	13,505,086	11,187,931	14,724,429	12,911,735	14,019,169
住宅改修	48,471,406	42,534,958	45,176,274	42,414,937	37,009,317

高齢者支援課

サービス名	25	26	27	28	29
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	26,452,761	22,581,791	28,986,681	24,106,509	28,064,133
夜間対応型訪問介護	29,722,715	28,332,568	29,577,315	28,164,568	27,189,793
地域密着型通所介護	—	—	—	249,606,432	276,228,011
認知症対応型通所介護	107,045,937	93,709,126	85,271,142	86,496,056	87,471,927
認知症対応型共同生活介護	135,872,227	131,801,806	128,140,919	129,654,641	130,249,417
小規模多機能型居宅介護	1,494,959	932,478	1,902,358	2,066,157	1,698,096
地域密着型特定施設入所者生活介護	17,271,825	—	—	—	—
介護老人福祉施設	1,864,342,003	1,913,232,301	1,876,161,661	1,888,521,721	2,026,210,705
介護老人保健施設	807,205,310	790,807,186	809,601,719	872,062,199	845,794,652
介護療養型医療施設	292,656,480	240,097,752	244,144,679	259,135,488	266,118,745
高額介護サービス費	157,046,348	157,819,658	189,531,136	253,582,609	260,737,493
特定入所者介護サービス費	281,595,180	285,011,935	270,133,914	238,353,830	239,940,728
高額医療合算介護等サービス費	27,757,076	29,191,256	28,716,458	34,720,124	44,995,618
合 計	9,132,187,783	9,387,541,593	9,520,478,545	9,566,336,346	9,902,726,749

—介護保険法—

[介保歳出] 3-1-1 (決算書 374 ページ)

○地域支援事業費

1 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）対象者数

平成 27 年 10 月から、総合事業の訪問型サービス及び通所型サービスのみを利用する場合、基本チェックリストに回答し、総合事業対象者確認を受けることでサービスの利用が可能となった。

年度	27	28	29
総数（人）	84	173	152

※平成 27 年 9 月以前に要介護（要支援）認定を受けていた者は認定の有効期間満了時に移行。

※要介護（要支援）認定非該当の者も、基本チェックリストに該当すれば総合事業の対象となる。

2 介護予防・日常生活支援総合事業（平成 27 年 10 月から）

平成 27 年の介護保険制度改正により創設された介護予防・日常生活支援総合事業において訪問型サービス及び通所型サービスを提供。

訪問型サービスは国の基準による訪問型サービス（従来の介護予防訪問介護を介護予防給付から移行したサービス）と市の独自の基準による訪問型サービス（介護保険事業所に所属する有資格のヘルパーが提供するサービス、市の独自の研修の修了者（武蔵野市認定ヘルパー）が提供するサービスの 2 種類）を実施。

通所型サービスは国の基準による通所型サービス（従来の介護予防通所介護を介護予防給付から移行したサービス）と市の独自基準による通所型サービスを実施。

サービス名		年度 単位	27	28	29
訪問型 サービス	国の基準による訪問型サービス（A1・A2）	人／年	3	3	26
	市の独自の基準による 訪問型サービス（A3）	有資格者	回／年	145	1,074
		研修修者	回／年	1	125
通所型 サービス	国の基準による通所型サービス（A5・A6）	人／年	—	—	12
	市の独自の基準による通所型サービス（A7）	回／年	299	2,430	2,751

※実績は審査分

※他市住所地特例対象施設の入所者（武蔵野市が保険者）の利用する他市サービスを含む

高齢者支援課

3 介護予防事業

社会活動への参加や生きがいづくり等、高齢者の健康と暮らしの向上を目的として実施する事業。

高齢者食事学事業（昭和60年から実施。平成24年度から平成27年度まで一般会計で実施）
料理講習会等を通じて、高齢期の正しい食習慣の啓発・普及活動をする事業（平成28年度からは実参加者数）。

内容	年度	25	26	27	28	29
生活習慣病予防料理講習会	実施回数(回)	45	42	45	43	43
	延参加者数(人)	416	408	429	380	347
男性のための料理講習会 (平成28年度からは3日で1回として集計)	実施回数(回)	15	17	18	7	7
	延参加者数(人)	136	163	174	69	62
介護者のための料理講習会 (旧：シニア料理教室)	実施回数(回)	3	3	3	1	1
	延参加者数(人)	35	30	29	18	7
地域高齢者会食会指導	実施回数(回)	6	6	5	6	6
	延参加者数(人)	156	134	126	177	182

4 地域包括支援センター（包括的支援事業）運営の状況

基幹型地域包括支援センターは、介護予防のための総合調整を行うほか、在宅介護・地域包括支援センターと共に高齢者の在宅生活を支えるための包括的な支援を実施。

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

① 介護予防支援

介護予防給付のサービスを利用している場合のケアプラン作成（介護予防給付のサービスと介護予防・日常生活支援総合事業（平成27年10月から開始）を併せて利用している場合を含む。）

年 度	25	26	27	28	29
介護予防支援ケアプラン作成数	521	541	353	196	163

－介護保険法－

② 介護予防ケアマネジメント

介護予防・日常生活支援総合事業（平成27年10月から開始）のみを利用している場合のケアプラン作成

年 度	25	26	27	28	29
介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数	—	—	122	262	205

－介護保険法－

(2) 総合相談支援事業

(件)

年 度	25	26	27	28	29
電話・来所等相談延件数	12,139	12,214	11,309	11,674	12,207
訪問相談延件数	10,984	11,062	10,461	9,293	9,493

－介護保険法－

(3) 権利擁護事業

① 虐待防止・権利擁護関係

年 度	25	26	27	28	29
虐待防止関係（延支援回数）	312	529	389	580	417
権利擁護関係（延対応回数）	506	645	563	731	635

－介護保険法－

高齢者支援課

②見守り・孤立防止ネットワーク連絡協議会

回数	開催日	内 容	参加団体
第1回	H29. 7. 25	関係機関からの通報対応事例について、最近の安全対策の取り組みについて、振り込め詐欺等の防犯対策について、消費者被害について、生活困窮者自立支援相談受付状況等について、見守り支援についての武蔵野市の取り組みについて	東京都住宅供給公社、独立行政法人都市再生機構、公益財団法人東京都宅地建物取引業協会武蔵野中央支部、多摩新聞販売同業組合武蔵野支部、東京ガス株式会社西部支店、東京電力パワーグリッド株式会社武蔵野支社、武蔵野市シルバー人材センター、武蔵野郵便局及び市内郵便局代表、水道部、武蔵野市居宅介護支援事業者連絡協議会、弁当宅配業者、ヤマト運輸株式会社、生活協同組合コープみらい東久留米センター、生活協同組合パルシステム東京、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、武蔵野市商店会連合会、第一生命株式会社、明治安田生命保険相互会社、東都生活協同組合、東京ハイヤー・タクシー協会武三支部、武蔵野警察署、武蔵野消防署、武蔵野市医師会、東京都武蔵野市歯科医師会、武蔵野市薬剤師会、武蔵野市柔道整復師会、武蔵野市民生児童委員協議会、武蔵野市民社会福祉協議会、在宅介護支援センター、地域包括支援センター、健康福祉部各課、防災安全部安全対策課、子ども家庭部子ども家庭支援センター、都市整備部住宅対策課、市民部生活経済課
第2回	H30. 1. 31		

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

①ケアマネジャー支援

年 度	25	26	27	28	29
相談、同行訪問、担当者会議出席等 (件)	1,579	1,580	1,589	2,545	2,411

—介護保険法—

②地区別ケース検討会

年 度	25	26	27	28	29
開催回数	6 か所 計 66 回	6 か所 31 回 全体研修会 5 回 エリア別地域ケア会議 6 か所計 6 回	6 か所 54 回 エリア別地域ケア会議 6 か所計 11 回	6 か所計 57 回 エリア別地域ケア会議 6 か所計 7 回 個別地域ケア会議 1 か所計 1 回	6 か所計 31 回 エリア別地域ケア会議 5 か所計 5 回 個別地域ケア会議 6 か所計 12 回

—介護保険法—

5 任意事業の実施状況

介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者や要介護被保険者を介護する方に地域の実情に応じた支援を行う事業。

(1) 介護給付費通知

年 度	25	26	27	28	29
通知件数(件)	4,957	5,031	5,155	5,106	5,046

※平成23年度から年1回の通知

—介護保険法—

(2) 家族介護支援事業

①家族介護支援プログラム (平成20年度から実施)

市内デイサービスにおいて、在宅で高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、要介護高齢者との安定した在宅生活を送れるように支援を行う。また、より効果的な支援を行うため通所介護施設職員等の研修を行う。

年 度	25	26	27	28	29
実施回数(回)	205	271	157	123	139
延参加人数(人)	1,748	1,854	2,055	1,436	1,920

—介護保険法—

高齢者支援課

②家族介護者の集い

介護の日（11月11日）にあわせ、介護者の負担軽減、介護者同士の交流を深めることを目的としたイベントを実施。（平成24年度までは認知症を知る月間の中で実施）

年度	実施年月日	イベント内容	参加者数
25	H25. 11. 11	午前：演劇「家族介護に関するロールプレイとグループディスカッション」 コーディネーター：NPO 法人アビリティクラブたすけあい 午後：介護体験者の体験談「私流 心の切り替え術」と参加者同士の交流	午前 18 名、午後 19 名
26	H26. 11. 8	午前：講演「家族の視点にたった認知症のケア」講師：六角僚子（特定非営利活動法人認知症ケア研究所代表）／演劇「あるあるこんなこと」演劇：劇団いくり 午後：介護体験者の体験談と参加者同士の交流	18 名
27	H27. 11. 11	①講演「頑張りすぎない介護のヒント」講師：野原すみれ（社会福祉法人「緑成会」） ②相談会「介護なんでも相談会」福祉用具、排泄、認知症、在宅介護の 4 ブース	①55 名 ②11 名（内訳：福祉用具 3／排泄 3／認知症 4／在宅介護 1）
28	H28. 11. 26	①講演「大好きな母と過ごした日々を語る～そして介護 9 年、私が出たもの～」講師：伊藤榮子（女優） ②相談会「専門職がおこたえします」福祉用具、認知症、在宅介護全般の 3 ブース ※ケアリンピック武蔵野第 2 会場として実施	①59 名 ②6 名（内訳：福祉用具 0／認知症 3／在宅介護 3） 【ケアリンピック第 2 会場としての参加者数】122 名（講演及び相談会含む）
29	H29. 10. 14	①講演「早田家の泣き笑い介護生活 20 年～それがどうした認知症！～」講師：早田雅美 ②相談会：総合相談、在宅介護、福祉用具のブースに分かれて相談を受付。 ③施設見学：とらふ武蔵野特別養護老人ホーム・デイサービスセンター ④茶話会	①24 名 ②4 名 ③22 名 ④18 名

③はいかい高齢者等探索システム事業

おおむね 65 歳以上のはいかい行動の見られる認知症高齢者及びその介護者に対し、専用端末機を貸与し、高齢者のはいかい時に位置を探索して、介護者等に知らせる。

年 度	25	26	27	28	29
貸与台数(台)	10	13	15	17	18

－武蔵野市はいかい高齢者探索サービス事業実施要綱－

④家族介護用品支給事業

要介護 3～5 の高齢者を在宅で介護している家族（市民税非課税世帯に属する者に限る）に対し、紙おむつ等の介護用品を支給する。

年 度	25	26	27	28	29
支給件数(件)	1,539	1,679	1,832	1,722	1,836

－武蔵野市家族介護用品支給事業実施要綱－

⑤家族介護慰労金支給事業

在宅で、過去 1 年間に、介護保険サービスを利用せずに要介護 4 または 5 の高齢者を介護した家族（市民税非課税世帯に属する者に限る）に、介護したことの慰労として金品（年額 10 万円）を支給する。

年 度	25	26	27	28	29
支給件数(件)	—	—	—	—	—

－武蔵野市家族介護慰労金支給事業実施要綱－

障害者福祉課

障害者福祉課

1 身体障害者手帳・愛の手帳（知的障害者）・精神障害者保健福祉手帳交付件数 (件)

年 度	25	26	27	28	29
身体障害者手帳	417	359	341	324	316
愛の手帳	103	104	105	92	106
精神障害者保健福祉手帳	538	561	654	694	704

－身体障害者福祉法他－

2 身体障害者 障害別・等級別一覧表 (人)

障害等級	視覚	聴覚	音声・言語 平衡・そしやく	肢体	内部障害	総数
1 級	95	11	1	291	801	1,199
2 級	58	78	1	311	19	467
3 級	19	26	18	334	119	516
4 級	25	69	20	496	226	836
5 級	36	—	1	123	—	160
6 級	16	78	—	71	—	165
合計	249	262	41	1,626	1,165	3,343

※実人員数を記載。重複障害者は総合等級を掲載し、主たる障害部位の欄に含めた。

3 知的障害者 程度別一覧表 (人)

程度	1 度	2 度	3 度	4 度	合計
人数	27	378	290	423	1,118

4 精神障害者 等級別一覧表 (人)

等級	1 級	2 級	3 級	合計
人数	71	618	530	1,219

○基幹相談支援センター

平成24年10月1日付で、障害者福祉課内に市直営の基幹相談支援センターを設置した。障害者（児）、家族及び支援事業者などへの総合的、専門的な相談支援を行う。また、障害者虐待防止センターを一体的に運営している。

1 相談等件数

【相談支援を利用している障害者等の人数】 (人)

	実人員	身体障害	重症心身 障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障害者	1,415	537	24	352	520	31	7	22
障害児	224	26	11	185	2	8	—	—
計	1,639	563	35	537	522	39	7	22

【支援方法】 (件)

	訪問	来所相談	同行	電話 相談	電子メール	個別支援 会議	関係 機関	その他	計
件数	566	940	129	655	12	266	1,023	1	3,592

【支援内容】 (件)

	福祉サービスの 利用等に関する 支援	障害や病状の 理解に関する 支援	健康・医療に 関する支援	不安の解消・ 情緒安定に関 する支援	保育・教育に 関する支援	家族関係・人 間関係に関する 支援	家計・経済に 関する支援	生活技能に関 する支援	就業に関する 支援
件数	2,467	12	707	35	15	118	52	34	103

(件)

	社会参加・余暇活動に 関する支援	権利擁護に 関する支援	その他	計
件数	21	26	2	3,592

障害者福祉課

2 障害者虐待防止センター事業

平成24年10月1日「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援に関する法律」以下「虐待防止法」が施行され、障害者福祉課に直営の障害者虐待防止センターを設置した。24時間365日、障害者虐待に関する通報・届出・相談を受け付け、関係機関と連携して必要な対応を行う。

【通報・届出・相談件数】

(件)

年 度	25	26	27	28	29
件 数	6	10	11	9	16
認定数	1	1	1	—	3

3-1-2 (決算書176ページ)

○一般管理経費

1 心のバリアフリー啓発事業 (平成23年度から実施)

武蔵野市民社会福祉協議会へ委託し実施。障害のある方が地域で生活するために必要な支援に関する基礎知識を、地域の方々が共に学ぶことで、支援する側・される側のバリアを減らし、だれもがより暮らしやすい地域を目指す。

年 度	25	26	27	28	29
実施団体数	9	13	9	6	12
延人数(人)	944	1,391	1,582	1,011	1,005

○心身障害者援護事業

1 グループホーム等家賃助成 (国・都・市)

グループホーム等に入居している者の家賃の一部を助成する。平成23年10月から一部介護給付費の中で支給。(知的障害者)

年 度	25	26	27	28	29
対象者数(人)	66	70	77	80	88
延件数(件)	658	752	696	717	920
金 額 (円)	9,258,000	9,936,000	10,444,480	12,089,125	11,323,000

(重度身体障害者)

年 度	25	26	27	28	29
対象者数(人)	2	1	2	2	2
延件数(件)	24	12	23	23	25
金 額 (円)	432,000	144,000	408,000	408,000	456,000

—武蔵野市グループホーム等家賃助成事業実施要綱—
—障害者総合支援法—

○障害者在宅援護事業

1 重度心身障害者理容・美容サービス事業

外出困難な重度心身障害者等に対して、理容・美容サービスを行う。

年 度	25	26	27	28	29
件 数(件)	1,566	1,561	1,571	1,566	1,598
助成額(円)	7,195,764	7,366,591	7,370,628	7,332,485	7,419,086
事務費(円)	1,837,853	1,790,921	2,042,460	2,289,977	2,441,181
計	9,033,617	9,157,512	9,413,088	9,622,462	9,860,267

—武蔵野市重度心身障害者理容・美容サービス助成事業実施要綱—

2 障害者就労支援事業

武蔵野市障害者就労支援センター「あいる」(平成18年10月開設)で障害の種別、手帳の有無を問わず総合的な就労支援を実施する。

年 度	25	26	27	28	29
登 録 者 (人)	289	265	275	296	303
新規就職者(人)	37	42	43	24	37
相談件数(件)	5,846	4,411	5,013	6,157	6,282
職場実習(人)	73	105	81	74	76
職場定着支援(件)	404	345	270	446	433

—武蔵野市障害者等就労支援事業実施要綱—

障害者福祉課

3 通所施設利用者交通費助成（市）（平成19年4月～平成25年度実施）

障害者総合支援法に基づく通所施設利用者の利用負担軽減及び施設利用促進を図るため、公共交通機関利用者に対して交通費を助成する。

年 度	25
対 象 施 設 数	54
対 象 者 数 (人)	188
助 成 額 (円)	6,152,860

－武蔵野市通所施設利用者交通費助成事業補助金交付要綱－

4 障害者診断書料助成

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳を取得するための診断書料を助成する。限度額 5,000 円。

(1) 身体障害者手帳

年 度	25	26	27	28	29
件 数 (件)	282	255	256	257	226
助 成 額 (円)	1,248,575	1,127,718	1,127,166	1,166,900	1,022,535

(2) 精神障害者保健福祉手帳

年 度	25	26	27	28	29
件 数 (件)	236	288	294	361	367
助 成 額 (円)	1,054,375	1,292,653	1,299,840	1,657,300	1,663,123

－武蔵野市障害者診断書料助成事業実施要綱－

5 障害者歯科相談

日頃、その機会に恵まれない障害のある方へ口腔衛生及び摂食嚥下等の歯科に関する相談事業等を行うことで、在宅生活を送る上での健康増進及び福祉の向上に寄与する。

(1) 個別健診相談

年 度	25	26	27	28	29
実人数(人)	206	211	163	157	158

(2) 施設巡回相談

年 度	25	26	27	28	29
施設訪問回数(回)	8	8	7	7	7
実人数(人)	45	48	55	30	37

(3) 普及啓発事業

(人)

開催日	内 容	参加人数
H29. 12. 14	平成29年度障害者歯科相談事業研修会 「知っておきたい障害者(児)の口腔ケア」 講師：田村 文誉（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 口腔リハビリテーション科 科長）	59

障害者福祉課

〇みどりのこども館管理運営事業

発達に気になる子どもとその親を支援する「地域療育相談室ハビット」、配慮が必要な子どもの通園施設「こども発達支援室ウィズ」が連携をとりながら、乳幼児期を中心に一貫した発達支援を行う。地域開放型事業「おもちゃのぐるりん」を併設している。

1 地域療育相談室 ハビット

心身に何らかの発達障害がある子どもに対して、早期からの発達を支援するための療育推進体制を整備し、また親の不安軽減を図ることを事業目的としており、専門職の職員による事業を実施している。療育相談事業・発達支援事業・施設訪問事業を実施、平成21年4月から親子通園事業を始めた。

・スタッフ 社会福祉士・理学療法士・作業療法士・臨床心理士・保育士・言語聴覚士・医師

(件)

内 容		25	26	27	28	29
療育相談	新規相談	143	202	325	257	290
	受理面接（初回面接）	111	158	267	223	241
	継続相談	1,339	1,597	1,719	2,023	2,063
	（うち心理相談）	—	—	—	—	—
	（うちST相談）	—	—	—	—	—
発達支援	PT指導（理学療法）	78	93	—	—	—
	OT指導（作業療法）	60	42	—	—	—
施設訪問	保育園・幼稚園	255	180	158	200	131
	0123・ぐるりん	47	38	36	35	20
	その他（学校等）	—	14	23	—	88
発達健診	発達健診	210(15回)	154(15回)	195(15回)	197(15回)	176(15回)
母子保健	3・4ヶ月検診	91	55	—	—	—
医療相談	医療相談	47(18回)	41(18回)	58(18回)	56(18回)	56(18回)

親子通園

年度	グループ数	登録者数(人)	実施回数(回)	延参加数(人)
25	13	77	158	1,209
26	15	92	202	747
27	11	66	159	647
28	12	73	183	704
29	8	39	111	351

2 こども発達支援室 ウィズ（児童発達支援）

特別な配慮が必要な未就学児に、日常生活における基本的動作の習得や言語能力の伸張・集団生活への適応など心身の全面的な発達を目指して療育を行う。給食及び自宅から車による送迎を行っている。

・年齢別利用者数

(人)

年度	年齢	3歳	4歳	5歳	合計
25		2	4	3	9
26		11	—	3	14
27		5	11	2	18
28		4	5	8	17
29		9	4	3	16

—児童福祉法—

3 おもちゃのぐるりん（地域開放型事業）（平成21年7月10日開設）

いろいろなおもちゃの中から、気に入ったおもちゃで子どもと保護者が一緒に自由に遊ぶことにより親子の「きずな」を育み、楽しい時間を過ごせる場を提供している。また、親同士の交流の場や気軽に子育てや療育の相談ができる場を提供。

・開館日数（平成29年度） 250日、平均利用者数 27.7人/日

(人)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	その他	合計
25		852	1,390	1,427	1,296	853	400	127	77	6,422
26		1,135	1,499	1,282	1,052	640	559	143	49	6,359
27		1,294	1,717	1,454	936	568	494	217	54	6,734
28		830	1,505	1,261	956	655	395	159	68	5,829
29		1,358	1,412	1,524	1,154	740	479	162	102	6,931

※その他は小学生の兄弟や市外の利用者数（1回だけは利用可としている）

障害者福祉課

○障害者自立支援給付事業

1 介護・訓練等給付費

(1) 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護（平成23年10月から）

年度	利用者（月平均）	時間数（時間）
25	246.3	117,820.0
26	248.7	120,169.0
27	257.3	124,055.0
28	273.8	137,119.0
29	284.8	150,453.0

－障害者総合支援法－

(2) 訓練等給付費（施設サービス）

① 日中活動サービス（各年度末利用者数）

(人)

項目	年度	25	26	27	28	29
生活介護（通所）		196	208	225	237	236
自立訓練（機能訓練）		9	8	10	11	13
自立訓練（生活訓練）		15	22	11	13	16
就労移行支援		66	62	74	68	55
就労継続支援A型		8	11	14	19	17
就労継続支援B型		246	246	264	274	311

－障害者総合支援法－

② 入所施設（各年度末利用者数）

(人)

項目	年度	25	26	27	28	29
生活介護（入所）		126	133	133	130	132
施設入所支援		128	135	137	132	133
療養介護		17	18	17	21	21

－障害者総合支援法－

③ 障害児通所支援（利用者数）

(人)

項目	年度	25	26	27	28	29
児童発達支援・医療型児童発達支援		70	146	159	164	202
放課後等デイサービス		97	154	197	244	294

－児童福祉法－

2 短期入所

東京都の指定を受けた障害者支援施設等に短期間入所して、適切な支援を行う。

年度	項目	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
		延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数	延利用者数	延日数
25		73	547	367	2,281	—	—	147	510	587	3,338
26		86	942	398	2,726	15	243	137	488	636	4,399
27		110	764	390	2,993	22	286	126	403	648	4,446
28		109	716	415	3,044	32	381	149	415	705	4,556
29		124	765	459	3,304	27	203	133	379	743	4,651

－障害者総合支援法－

3 共同生活援助（グループホーム）

夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。また入浴、排せつ、食事の介護等の必要性が認定されている方はサービスも提供する。※身体障害者グループホームは障害者総合支援法外施設を含む。

施設数

(各年度末数)

	25		26		27		28		29	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
知的障害者	10	26	11	29	13	31	14	32	15	31
精神障害者	1	14	1	13	1	12	1	18	1	15
身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3
小計	12	41	13	43	15	44	16	52	17	49
合計	53		56		59		68		66	

－障害者総合支援法－

障害者福祉課

4 計画相談支援

障害者総合支援法の障害福祉サービス及び児童福祉法の障害児通所給付を利用する際には「サービス等利用計画」を作成することになった。平成24年度から26年度末までに段階的に対象者を増やし、27年度からはサービス利用者全員が対象となる。※各年度末数（ ）内はセルフプラン再掲

年度	計画相談支援給付(人)	障害児相談支援	市内指定事業所数(箇所)
25	310(1)	20(-)	6
26	693(2)	144(-)	6
27	966(56)	357(10)	6
28	1,038(71)	408(6)	7
29	1,084(65)	496(4)	8

－障害者総合支援法－
－児童福祉法－

5 補装具給付費

障害者の障害程度を軽減し、日常生活を容易にするために、補装具を給付する。

年度		25	26	27	28	29
補装具交付 (修理)	件数(件)	264	229	240	235	221
	事業費(円)	32,602,296	22,918,932	24,232,927	26,484,467	23,139,908

－障害者総合支援法他－

6 障害者通所施設賃借料補助金(市)

市内に居住する障害者が通所する障害者総合支援法の通所施設(生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援)に対し、市内通所者数に応じて施設の賃借料の一部を補助することにより、市内在住者が通所する通所施設を確保する。

年度	25	26	27	28	29
対象施設	11	11	12	11	12
補助金額(円)	14,094,000	17,676,000	18,558,000	19,404,000	19,152,000

－武蔵野市障害者通所施設賃借料補助金交付要綱－

7 放課後等デイサービス等施設賃借料等補助金(市)

児童福祉法の放課後等デイサービス及び武蔵野市地域生活支援事業に関する規則の日中一時支援を提供する法人に対して施設の賃借料の一部を補助することにより、障害児の日中における活動の場を確保する。通所者数は年度末の各施設の通所者数合計。

年度	25	26	27	28	29
対象施設	3	7	9	11	13
通所者数(人)	110	254	449	599	600
補助金額(円)	4,560,000	9,406,700	14,755,000	18,140,000	20,409,000

－武蔵野市放課後等デイサービス等施設賃借料補助金交付要綱－

8 放課後等デイサービス等施設開設準備補助金(市)

児童発達支援、放課後等デイサービス及び日中一時支援事業所の開設に係る費用を助成する。

年度	26	27	28	29
対象施設	5	4	1	2
補助金額(円)	19,608,000	18,611,000	2,500,000	7,500,000

－武蔵野市放課後等デイサービス等施設開設準備補助金交付要綱－

9 障害者日中活動系サービス推進事業補助金(都)

障害者総合支援法の日中活動系サービス(生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援)事業所の運営に要する費用の一部を補助することにより、障害福祉サービスの利用者の福祉の向上を図ることを目的とする。

年度	27	28	29
対象施設	17	17	17
通所者定員(人)	520	525	546
補助金額(円)	115,134,200	128,542,000	125,193,000
加算等 (再掲)	(メ)8,280,000 4件 (雇)2,032,000 2件 (評)6,307,200 12件	(メ)15,768,000 9件 (雇)6,822,000 5件 (評)1,674,000 3件	(メ)14,040,000 8件 (雇)7,838,000 6件 (評)720,000 2件

(メ)：メニュー選択式加算額、(雇)：障害者等雇用加算額、(評) 第三者評価受審経費

－武蔵野市障害者日中活動系サービス推進事業補助金交付要綱－

障害者福祉課

10 更生医療費

身体障害者手帳の所持者で職業上・日常生活上の便宜を増すための医療給付。

年 度	25	26	27	28	29
件 数(件)	774	790	778	750	832
給 付 額(円)	106,386,190	118,034,335	143,078,221	123,040,490	118,601,389

－障害者総合支援法－

○地域生活支援事業

1 入浴及び関連事業サービス

家庭での入浴が困難な障害者に、自宅に組立式浴槽を持ち込み入浴サービスを行い、また寝具丸洗い、寝具乾燥消毒衛生加工サービス等を行う。

区分		年 度	25	26	27	28	29
入 浴	回数(回)		735	634	514	523	526
	実人数(人)		14	13	10	11	10
乾 燥	回数(回)		70	62	60	60	59
	実人数(人)		6	4	4	4	4
丸 洗 い	回数(回)		9	9	11	10	9
	実人数(人)		5	4	4	4	4

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則他－

2 緊急通報設備事業

身体障害者の居宅に常時作動する緊急通報装置を設置し、緊急時に対処する。

年 度	25	26	27	28	29
登 録 者(人)	—	—	—	—	—

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

3 障害者探索サービス事業

障害者の位置を探索するための端末機器を貸与する。

年 度	25	26	27	28	29
登 録 者(人)	70	75	76	78	86

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

4 食事サービス事業

身体障害のため食事の準備をすることが困難な方に対し、昼食を配食する。1食 500円。

年 度	25	26	27	28	29
延 食 数(食)	741	543	634	573	647
登 録 者(人)	8	6	4	4	4

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

5 日常生活用具給付費

障害者の障害程度を軽減し、日常生活を容易にするために、日常生活用具・住宅設備改善費を給付する。

年 度		25	26	27	28	29
日常生活用具 給 付	件 数(件)	2,541	2,422	2,592	2,627	2,551
	事業費(円)	28,889,958	27,478,667	28,395,969	29,123,486	27,074,360
住宅設備改善 給 付	件 数(件)	17	7	5	6	3
	事業費(円)	6,749,206	2,217,414	1,155,056	3,741,701	1,447,716

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

6 移動支援

区分 年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)	利用者数 (月平均)	時間数 (時間)
25	4.5	447.0	89.7	15,864.5	3.3	325.5	78.5	14,786.5	176.0	31,423.5
26	6.8	513.5	127.3	18,437.0	5.6	464.5	92.5	13,605.0	232.1	33,020.0
27	5.5	409.5	140.7	20,539.5	3.8	319.0	84.3	12,147.0	234.3	33,415.0
28	6.2	428.5	165.4	23,513.0	5.9	656.5	75.75	10,894.0	253.25	35,492.0
29	4.8	476.0	194.3	27,028.0	7.7	741.5	66.75	9,307.0	273.58	37,552.5

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

障害者福祉課

7 日中一時支援

市と協定を結んだ事業所で日中活動の場を提供する。

年度	身体障害者		知的障害者		精神障害者		児童		合計	
	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数	延利用者数	回数
25	1	12	108	292	171	861.5	598	1,897	878	3,062.5
26	6	29	510	1,240	313	1,652.5	820	2,574	1,649	5,495.5
27	21	102	573	1,638	385	1,997.5	866	2,661	1,845	6,398.5
28	16	92	652	2,114	463	1,887.0	802	2,602	1,933	6,695.0
29	26	77	745	2,391	566	2,602.5	853	2,860	2,190	7,930.5

－武蔵野市地域生活支援事業に関する規則－

8 ボランティア育成事業

障害特性に応じたボランティアの養成講習会を実施することで、地域福祉の担い手を育成し、障害者の自立と社会参加及び情報保障の促進に資することを目的とする。平成22年度より武蔵野市民社会福祉協議会へ委託し実施。

事業	25		26		27		28		29	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
手話初級（昼）	28	561	28	553	28	618	28	728	28	422
手話初級（夜）	28	397	28	575	28	476	28	563	28	494
手話中級（昼）	28	311	28	488	28	499	28	453	28	401
手話中級（夜）	28	437	28	278	28	462	28	439	28	535
手話上級（昼）	28	290	28	221	28	359	28	395	28	465
手話上級（夜）	28	244	28	428	28	247	28	327	28	257
手話通訳者養成	20	129	20	154	20	68	22	176	22	262
子どもボランティア教室	3	53	3	49	3	49	3	52	3	60
点字（入門）	10	47	10	29	10	47	10	71	10	58
点字（応用）	10	68	10	18	10	38	10	94	10	60
会話パートナー	14	80	14	80	14	80	14	65	10	68
要約筆記	—	—	1	22	—	—	—	—	—	—

9 失語症者デイサービス事業（平成20年6月から実施）

「失語症者通所事業（デイサービス）」を社会福祉法人とららふ「ぐっどういる境南」に委託して実施。愛称として「山桃の会」と命名。毎週水曜日 12時30分～14時30分。

年度	回数(回)	実人数(人)	延人数(人)	ST・パートナー 延人数(人)	施設職員 延人数(人)	見学者 延人数(人)
25	48	7	242	346	48	27
26	49	9	319	332	51	23
27	47	8	303	332	47	39
28	48	8	380	328	48	37
29	48	9	342	413	48	33

○認定審査会経費

1 障害支援区分認定審査会

(件)

年度	区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
25		1	18	29	41	29	24	32
26		—	5	43	46	50	34	51
27		—	25	64	54	53	52	62
28		—	8	61	50	38	37	40
29		—	9	71	56	38	28	48

－武蔵野市障害支援区分認定審査会条例－

障害者福祉課

○社会生活援護事業

1 障害者保養施設利用補助金

東京都障害者休養ホームを利用した場合の自己負担額の補助を行う。

年 度	25	26	27	28	29
延 件 数 (件)	107	108	135	105	98
助 成 額 (円)	450,620	425,130	532,410	399,990	382,830

－武蔵野市障害者保養施設利用補助事業実施要綱－

2 自動車ガソリン費助成

心身障害者が自動車で外出する場合、そのガソリン費の一部を助成する。

年 度	25	26	27	28	29
登 録 者 (人)	716	697	716	689	640
支 給 件 数 (件)	4,565	4,456	4,289	4,135	3,953
助 成 額 (円)	14,613,630	14,234,686	13,435,412	13,302,606	12,663,397

－武蔵野市中心身障害者福祉タクシー・ガソリン費助成事業実施要綱－

3 福祉タクシー助成

心身障害者がタクシーで外出する場合、その運賃の一部を助成する。

年 度	25	26	27	28	29
登 録 者 (人)	1,811	1,825	1,857	1,867	1,917
件 数 (件)	53,020	54,292	54,197	54,309	70,725
助 成 額 (円)	40,267,160	42,251,450	42,412,950	42,346,130	42,030,935

－武蔵野市中心身障害者福祉タクシー・ガソリン費助成事業実施要綱－

4 心身障害者住宅費助成

民間の共同住宅を借りている障害者の家賃の一部を助成する。

年 度	25	26	27	28	29
登 録 者 (人)	125	137	134	141	138
助 成 額 (円)	38,189,000	38,516,500	41,070,000	43,580,050	43,465,337

－武蔵野市中心身障害者住宅費助成に関する条例－

○福祉手当等支給事業

1 特別障害者手当等

常時特別な介護を必要とする状態にある障害者に支給。

年 度		25	26	27	28	29
特別障害者 手 当	支給対象者 (人)	129	129	136	142	145
	支給総額 (円)	36,780,120	40,242,400	41,952,260	45,285,160	45,770,390
経過的福祉 手 当	支給対象者 (人)	5	4	4	3	3
	支給総額 (円)	854,800	806,380	692,320	597,640	525,000
障害児福祉 手 当	支給対象者 (人)	31	30	31	39	45
	支給総額 (円)	5,242,840	5,191,860	5,279,280	5,978,320	7,218,640

－特別児童扶養手当等の支給に関する法律－

2 心身障害者福祉手当

身体障害者手帳1～4級、愛の手帳1～4度、脳性麻痺・進行性筋萎縮症の症状を有する方に対して支給。難病者福祉手当と併給しない。

年 度	25	26	27	28	29
支 給 対 象 者 (人)	2,684	2,693	2,690	2,661	2,618
支 給 総 額 (円)	397,310,000	398,595,500	399,788,000	397,269,000	392,740,000

－武蔵野市中心身障害者福祉手当条例－

障害者福祉課

3 難病者福祉手当

難病等のため療養している方に支給する。心身障害者福祉手当と併給しない。

年 度	25	26	27	28	29
支給対象者(人)	1,265	1,305	1,374	1,458	1,511
支給額(円)	172,656,000	180,768,000	187,524,000	198,108,000	210,216,000

－武蔵野市難病者福祉手当条例－

4 難病者援護金

難病者を援護するため、本人並びに付添者に対して通院に要する交通費を助成する。

年 度	25	26	27	28	29
支給対象者(人)	1,077	1,099	1,204	1,283	1,323
支給総額(円)	18,402,654	17,247,983	17,826,925	16,970,881	14,841,663

－武蔵野市難病者援護金支給条例－

○ショートステイ事業

1 ショートステイ事業補助金

在宅障害者(児)の緊急一時入所、体験入所等及びレスパイト(介護者等の休養)の短期入所(ショートステイ)を行う。

年 度	桜はうす・今泉			なごみの家		井の頭はうす		
	利用 件数	月平均 利用時間	自立体験 宿泊数	利用 件数	月平均利用 時間	利用 件数	月平均 利用時間	自立体験 宿泊数
25	782	392	135	1,427	725	1,249	991	150
26	562	354	107	1,314	725	1,380	1,072	105
27	609	216	—	1,302	696	1,334	916	225
28	588	214	—	1,352	716	1,363	861	189
29	555	199	—	1,143	619	1,433	866	343

－武蔵野市障害者(児)ショートステイ事業運営費補助金交付要綱－

○精神障害者援護事業

1 自立支援医療診断書料助成

自立支援医療受給者証(精神通院)を取得するための診断書料を助成する。限度額3,000円。

年 度	25	26	27	28	29
件 数(件)	766	602	770	720	892
助成額(円)	1,995,300	1,443,002	2,063,830	1,691,950	2,196,540

－武蔵野市障害者診断書料助成事業実施要綱－

○武蔵野市障害者福祉センター管理運営事業

障害者福祉センターは、在宅心身障害者の通所訓練施設として建設された。平成22年4月には、これまで市が行っていたリハビリ相談や通所機能訓練などの事業を再編し、専門性の高い支援をより安定的に提供していくことを目的として、施設内に「生活リハビリサポートすばる」が開設(運営 社会福祉法人武蔵野)。

また、3階通所訓練室と会議室を改修し、社会福祉法人武蔵野千川福祉会が「千川おひさま幼児教室(児童発達支援事業)」と「千川さくらっこクラブ(放課後児童健全育成事業)」を実施している。

平成29年度からは指定管理者制度を導入し、施設管理、障害者講習会、通所移送事業などを含め社会福祉法人武蔵野が一体的に運営することとなった。

1 障害者福祉センター運営協議会

障害者福祉センターの運営事業計画等に関して諮問するため、市長の附属機関として設置。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H29. 8. 8	平成28年度実績報告、平成29年度事業実施状況について
第2回	H30. 3. 23	平成30年度事業実施計画について

－武蔵野市障害者福祉センター条例－

委員数 (人)

年 度	25	26	27	28	29
委員数	14	14	14	14	14

－武蔵野市障害者福祉センター条例－

障害者福祉課

2 貸出施設の利用状況

(1) 施設貸出

障害者団体・ボランティアグループの方を対象に行っている。(上段：件数 下段：利用者数)

年度	視聴覚室	録音室	印刷室	調理実習室	会議室	計
25	91 1,497	250 662	116 251	5 60	140 2,030	602 4,500
26	33 377	255 656	105 246	11 82	154 2,089	558 3,450
27	65 715	196 504	118 269	10 64	158 1,871	547 3,423
28	40 453	178 473	114 277	7 61	140 1,869	479 3,133
29	43 506	173 453	91 203	19 108	128 1,700	454 2,970

(2) 機器等貸出

(件)

年度	印刷機	録音機	車いす	その他	貸出図書	合計
25	116	62	27	68	5	278
26	105	62	38	75	3	283
27	118	66	23	124	5	336
28	113	69	9	188	5	384
29	94	11	5	236	2	348

(3) 長期施設貸出

① 社会福祉法人武蔵野千川福祉会

- 2階・第一通所訓練室…千川作業所
- 3階・第一児童保育室…千川おひさま幼児教室
- 3階・第二児童保育室…千川さくらっこクラブ

② 障害者団体

- 地下会議室北側通路の一部…武蔵野市障害者福祉協会、武蔵野市聴覚障害者協会、山彦の会（団体用ロッカー）
- 1階及び2階自動販売機…武蔵野市身体障害者協会

3 リハビリ専門相談（市単独事業）

住宅改修・補装具等の相談。

年度	実人数（人）	延人数（人）
25	70	1,071
26	46	243
27	34	58
28	55	254
29	72	673

※電話、訪問、来所相談を含む。

※平成25年4月から集計方法を改定。自立訓練（機能訓練）の法内での訪問は自立訓練（機能訓練）の枠でカウントする。

4 視覚障害者相談支援事業（市単独事業）

視覚障害者の在宅生活を維持、向上させるために必要な相談、自立訓練、生活指導その他の支援を行う。

(1) 相談事業

年度	実人数(人)	延人数(人)
25	65	1,221
26	94	1,119
27	87	1,107
28	96	1,068
29	98	1,121

(2) 点字教室

年度	実施回数(回)	実人数(人)	延人数(人)
25	61	11	194
26	53	10	184
27	56	9	194
28	50	10	185
29	33	7	164

障害者福祉課

(3) 啓発事業

- ・ 東京都バリアフリー工事への助言
- ・ 武蔵野市バリアフリー工事への助言
- ・ 同行援護従業者養成研修 講師
- ・ 心のバリアフリー啓発事業 講師
- ・ 同行援護従業者フォローアップ研修 講師

5 高次脳機能障害相談支援事業（市単独事業）

（平成21年7月開設、平成22年度から平成28年度まで生活リハビリサポートすばるへ事業委託）

事故や脳血管障害などにより脳に損傷を受け、「新しいことが覚えられない」「約束などを忘れてしまう」「感情がコントロールできない」「慣れた道で迷ってしまう」などの高次脳機能障害のある方の社会復帰を支援する。

(1) 相談支援事業（平成21年7月開始）

年 度	実人数(人)	延人数(人)
25	48	829
26	53	968
27	33	1,432
28	55	1,359
29	52	1,444

(2) フリーサロン事業（平成22年1月から開始）

年 度	実施回数(回)	実人数(人)	延人数(人)
25	22	3	43
26	21	6	52
27	24	6	71
28	23	7	89
29	22	7	103

(3) 関係機関連絡会

関係機関連絡会	2回	第1回 H29.8.7 講演会「高次脳機能障害者と自動車運転－現状と今後の課題－」 参加者 62人 第2回 H30.1.17 ミニレクチャー「就労支援関連の福祉サービスについて」 事例検討「地域で生活する高次脳機能障害者の事例検討」 参加者 66人
関係機関連絡会 運営委員会	4回	市内で高次脳機能障害者の支援を行っている機関（障害者サービス施設、医療機関、行政等）が集まり、関係機関連絡会の企画・運営や情報交換等を行っている。

6 自立訓練（機能訓練）（障害者総合支援法に基づく法内事業）（延べ人数）

年 度	実施日数(日)	通所(人)	訪問(人)
25	244	757	22
26	242	741	22
27	244	929	20
28	242	730	38
29	244	1,113	59

7 中途障害者デイサービス（生活介護）（障害者総合支援法に基づく法内事業）

年 度	実施日数(日)	延人数(人)
25	244	1,173
26	244	1,610
27	244	1,482
28	244	1,655
29	244	1,479

障害者福祉課

8 自立訓練、生活介護（市単独事業）

障害者手帳等を申請中の方、障害があっても手帳が取得できないまたは区分認定等で障害者総合支援法の障害福祉サービスに該当しないが、訓練を必要とする方を対象。

年度	機能訓練（市単分のみ）	
	実人数(人)	延人数(人)
25	9	207
26	10	387
27	8	300
28	10	250
29	8	113

9 日常生活訓練事業

平成22年4月から平成29年3月まで武蔵野市民社会福祉協議会へ委託（地域活動支援事業）。

各種講習会実施状況

障害者が日常生活を送るうえで必要な講習会、更に生活を豊かにするための趣味や教養の講座・講習会を開催している。

事業	年度	25		26		27		28		29	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
水墨画		10	45	—	—	—	—	—	—	—	—
華道		8	18	—	—	—	—	—	—	—	—
うたの教室		—	—	10	66	12	62	12	63	12	88
卓球		10	48	10	53	10	72	10	45	10	67
創作書道		—	—	10	46	10	37	10	57	10	42
知的障害者絵の会		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
エアロビクス		8	120	10	129	10	133	10	135	5	55
椅子に座って健康体操		18	238	18	224	18	198	18	199	18	223
健康マージャン		10	97	10	125	10	96	10	94	10	72
太極拳		18	113	18	121	18	137	18	124	18	134
将棋		10	48	10	33	10	34	10	34	10	54
短期講習会		9	72	7	50	6	37	6	53	8	63
マジック入門		8	32	10	24	10	33	10	24	—	—

10 通所移送事業（市単独事業）

通所移送事業実施状況

障害者福祉センターを利用する障害者のために、ハンディキャブを運行し通所の便を図っている。

年度	ハンディキャブ（昭和57年から）		
	運行台数(台)	利用人員(人)	一台平均(人)
25	686	4,898	7.1
26	731	5,981	8.2
27	729	6,050	8.3
28	729	5,741	7.9
29	673	5,951	8.8

11 音楽療法

愛の手帳を持つ小学生を対象に、音楽を楽しみながら社会性・コミュニケーション能力・情緒の安定等発達全般を促す活動を行う。音楽療法士が年齢や訓練目的に合わせて子どもたちを3～5人のグループに分けて指導。

- ・実施頻度 週2回（月・土曜日）午後1～午後5時、週6セッション
- ・スタッフ 音楽療法士4名（1セッションにつき音楽療法士1名と助手3名）

年度	音楽療法訓練（通所）		
	訓練日数(日)	実人数(人)	延人数(人)
25	82	24	580
26	84	26	622
27	84	22	526
28	84	14	321
29	60	19	418

障害者福祉課

12 講演会等実施状況

年度	事業名	内容	参加人数(人)
25	講演会	講師：柴本礼（イラストレーター）「ある日突然家族が倒れたら？高次脳機能障害の夫とともに」	115
26	講演会	講師：田村文蒼（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック科長）「知っておきたい障害者（児）の口腔ケア」	35
27	講演会	講師：田村洋子（NPO 法人和音代表理事、言語聴覚士）「失語症会話パートナーのこれから」	35
28	講演会	講師：関啓子（三鷹高次脳機能障害研究所所長） 「障害の当事者となって～高次脳機能障害を抱えた言語聴覚士の社会復帰への歩み～」	91
29	講演会	講師：石田由佳理 「視覚障害当事者と考える共生社会とは～フィリピン、イギリスでの体験を通して～」	46

健康課

健康課

4-1-1 (決算書 208 ページ)

○保健衛生総務費

1 一般管理

(1) 保健センター運営委員会

保健センターの運営及び事業計画に関する重要な事項について審議するために設置された委員会。

開催日	主な会議内容
H30. 2. 1(木)	1 平成 28 年度保健センターの事業実績について 2 平成 29 年度保健センターの事業について 3 その他

－武蔵野市立保健センター条例－

(2) 食育事業

・「食」に対する市民意識向上のため、食育ポスターを掲示。

実施時期	掲示場所 (箇所)	掲示数 (枚)
H29. 6～H30. 3、毎月 19 日	129	208

・「食」のイベントにおいて普及啓発を実施。

名称	開催日	参加人数(人)
Musashino ごちそうフェスタ	H29. 11. 23(祝)	383

※武蔵野商工会議所主催

・食育情報誌を利用した食育事業の普及
本市の食育事業をまとめた「食育のしおり」を作成、配布。

配布数(部)	2,099
--------	-------

・インターネットを利用した食情報の提供
クックパッド武蔵野市の公式キッチンを平成 28 年 8 月に開設し、レシピや旬の野菜情報を発信。

期間	H29. 4～H30. 3
投稿レシピ数(件)	66
投稿「ごはん日記」数(件)	9
アクセス数(件)	259,665
参加課及び 参加関連団体	生活経済課・環境政策課・ごみ総合対策課・高齢者支援課・健康課・子ども育成課・教育支援課・(一財)武蔵野市給食・食育振興財団

・食育担当課連絡会議
食育を総合的に推進していくため、食育を実施している担当課で構成する会議を開催。

開催日	担当課及び関連団体
H29. 5. 19(金)	生活経済課・消費生活センター・高齢者支援課・健康課・子ども政策課・子ども育成課・指導課・教育支援課・生涯学習スポーツ課・(一財)武蔵野市給食・食育振興財団・(公財)武蔵野健康づくり事業団

(3) 熱中症対策事業

・熱中症予防講演会

高齢者等を支援する職員が熱中症に対する正しい知識を持ち、支援者のケアに役立てるために実施。

回	開催日	講演会名	参加人数 (人)
第 1 回	H29. 5. 25(木)	平成 29 年度 第 1 回熱中症予防講演会	71

・熱中症対策庁内連携会議

熱中症対策を庁内関係課で連携して推進するため、連携会議を開催。

回	開催日	参加課
第 1 回	H29. 5. 15(月)	秘書広報課・管財課・市民活動推進課・安全対策課・地域支援課・生活福祉課・高齢者支援課・障害者福祉課・健康課・子ども政策課・住宅対策課・教育支援課・生涯学習スポーツ課
第 2 回	H29. 11. 30(木)	

・「むさしのいっとき避暑地」の開設

市民が自由に入出入りして涼むことができるよう、市内施設のロビー等を開放。

施設数(箇所)	56
---------	----

健康課

2 母子保健

(1) 母子健康手帳の交付

母性保健及び健やかな出産のため、母子健康手帳を交付。

(人)

年度	25	26	27	28	29
交付者数	1,452	1,562	1,434	1,479	1,315

－母子保健法－

(2) 妊婦相談・妊婦面接

健康課及び子ども家庭支援センターで母子健康手帳の交付を受けた妊婦に対し、本市の母子保健サービスの紹介、妊娠中の過ごし方等について保健師等による妊婦相談（面接）を実施。

（平成28年度から、子ども家庭支援センターでも妊婦相談（面接）を開始。）

(人)

年度	25	26	27	28	29
相談者数	129	126	114	873	867

(3) 妊婦健康診査

妊産婦及び乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的として実施。平成28年度から、子宮頸がん検診への助成を開始。

(回)

年度	1回目	2回目～14回目	1回目～14回目計	超音波	子宮頸がん検診
25	1,313	12,850	14,163	1,011	—
26	1,403	13,649	15,052	1,148	—
27	1,359	13,164	14,523	1,169	—
28	1,334	13,362	14,696	1,264	1,131
29	1,225	11,888	13,113	1,124	1,178

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市妊婦健康診査実施要綱－

妊婦健康診査受診費助成

東京都外の医療機関等又は助産所における妊婦健康診査を受診する妊婦に対し、妊婦健康診査に要する費用の一部を助成している。

(年度別交付人数)

年 度	25	26	27	28	29
里帰り・域外	307	318	326	306	292
助産所	14	15	14	8	11

－武蔵野市妊婦健康診査受診費助成金交付要綱－

(4) こうのとり学級

初産の妊婦とそのパートナーを対象に、親となる心構えを伝え、妊娠中の不安の解消等を目的に実施。平成23年度から、ペンギン学級、もく浴体験クラスを再編し、このとり学級平日クラス、土曜日クラスとして実施。育児実習及びもく浴実習をパートナーの参加しやすい土曜日に実施（平成28年度から、平日クラスは原則初妊婦のみ対象。平成29年度から、土曜日クラスは武蔵野市助産師会に委託して実施）。

年度	開催コース	開催日数（日）	参加者延数（人）	参加者実数（人）	父親参加者延数（人）
25	平日クラス（年10コース）	20	323	181	51
	土曜クラス（年12コース）	12	620	620	305
26	平日クラス（年10コース）	20	321	186	45
	土曜クラス（年12コース）	12	643	643	311
27	平日クラス（年10コース）	20	263	156	26
	土曜クラス（年12コース）	12	627	627	304
28	平日クラス（年10コース）	20	322	174	1
	土曜クラス（年12コース）	12	685	685	338
29	平日クラス（年12コース）	24	343	195	4
	土曜クラス（年12コース）	12	704	704	347

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市このとり学級事業実施要綱－

(5) 妊産婦・乳幼児保健指導

経済的理由により保健指導を受け難い妊産婦・乳幼児に対して、必要な保健指導を受ける機会を与える目的で実施。

年度	申請者数（人）	使用枚数／交付枚数（枚）		
		妊婦	産婦	乳幼児
25	18	—/2	7/9	7/8
26	5	4/4	—/2	—/2
27	8	—	3/4	3/4
28	4	—	2/2	2/2
29	4	—	2/2	2/2

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市保健指導実施要綱－

健康課

(6) 母子栄養強化（平成 27 年度をもって新規申請者の受付を終了し、平成 28 年度は支給のみ。）

乳児を健やかに出産する基盤である母体の健康を維持し、また乳児の健全な成長に資するため、母子保健法第 14 条に基づき、妊産婦及び乳児の栄養補給のためのミルクを支給。

年度	支給実人員（人）	支給延人員（人）	ミルク支給缶数（缶）
25	9	32	141
26	10	28	144
27	18	64	256
28	3	13	52

－母子保健法－

(7) 育児学級

乳幼児期の育児についての基本的な知識を習得し、育児経験や地域での交流の少ない母親に対し、育児に対する不安をグループの力を通して解決するなど、子育て支援を実施。

「離乳食はじめて教室・もぐもぐ教室・かみかみ教室」

4～11 か月の乳児(第 1 子)とその父母を対象に、離乳食の話と試食、乳児の歯の手入れの話を通して、乳幼児の生活習慣や食習慣の重要性について啓発する。平成 28 年度から、4～6 か月の乳児とその父母を対象として、はじめて教室を実施。

- ・はじめて教室 おおむね 4～6 か月の乳児(第 1 子)とその父母
- ・もぐもぐ教室 おおむね 7～8 か月の乳児(第 1 子)とその父母
- ・かみかみ教室 おおむね 9～11 か月の乳児(第 1 子)とその父母

年度	もぐもぐ教室 実施回数（回）	参加人数（人）		かみかみ教室 実施回数（回）	参加人数（人）	
		子ども	父母・兄弟姉妹		子ども	父母・兄弟姉妹
25	11	314	322	11	317	324
26	11	313	322	11	285	296
27	11	310	330	11	297	308
28	11	280	290	11	272	280
29	11	299	319	11	256	270
年度	はじめて教室 実施回数（回）	参加人数（人）				
		子ども	父母・兄弟姉妹			
28	11	254	266			
29	11	247	263			

「ひよこクラス」

育児相談参加者の 9～17 か月の乳幼児とその父母を対象に、親子のふれあい遊びを紹介する。

(人)

年度	25
子ども	160
大人	160

※平成 25 年度で終了 －武蔵野市育児学級実施要綱－

(8) 乳児健康診査（3～4 か月児）、産後健康診査

3～5 か月の乳児を対象として健康診査を実施。また、乳児健康診査時に来所した母親に対し、産後健康診査を実施。

・乳児健康診査（3～4 か月児）

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
25	1,269	1,242	97.9	863	379	30.5
26	1,291	1,293	100.2	792	501	38.7
27	1,360	1,314	96.6	776	538	40.9
28	1,283	1,258	98.1	838	420	33.4
29	1,227	1,187	96.7	719	468	39.4

－武蔵野市乳児健康診査（3～4 か月児）実施要綱－

・産後健康診査

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
25	1,269	1,237	97.5	1,150	87	7.0
26	1,280	1,272	99.4	1,191	81	6.4
27	1,348	1,302	96.6	1,294	8	0.6
28	1,270	1,246	98.1	—	—	—
29	1,212	1,176	97.0	—	—	—

※平成 9 年度から保健所から市に移管（平成 28 年度から、尿検査・血圧測定は実施していない）

－武蔵野市乳児健康診査（3～4 か月児）実施要綱－

健康課

(9) 乳児健康診査（6・9か月児）

6～7か月児及び9～10か月児を対象に都内の委託医療機関で健康診査を実施。

・6～7か月児健康診査

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者（人）	有所見率（%）
25	1,269	1,166	91.9	1,078	88	7.5
26	1,291	1,248	96.7	1,161	87	7.0
27	1,360	1,269	93.3	1,200	69	5.4
28	1,283	1,207	94.1	1,130	77	6.4
29	1,227	1,238	100.9	1,145	93	7.5

・9～10か月児健康診査

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
25	1,269	1,129	89.0	1,049	80	7.1
26	1,291	1,203	93.2	1,130	73	6.1
27	1,360	1,237	91.0	1,178	59	4.8
28	1,283	1,180	92.0	1,096	84	7.1
29	1,227	1,166	95.0	1,105	61	5.2

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市乳児健康診査（6か月児・9か月児）実施要綱－

(10) 1歳6か月児健康診査(内科)

1歳6か月児を対象に、指定医療機関で健康診査を実施。

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
25	1,173	1,065	90.8	954	111	10.4
26	1,250	1,144	91.5	1,021	123	10.8
27	1,279	1,172	91.6	1,022	150	12.8
28	1,325	1,239	93.5	1,081	158	12.8
29	1,231	1,149	93.3	1,012	137	11.9

－武蔵野市1歳6か月児健康診査実施要領－

(11) 1歳6か月児歯科健康診査

1歳6か月児を対象に虫歯の予防や進行抑制を図り、幼児の健康保持及び増進に努める。

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	虫歯のない者		虫歯のある者	
				人数（人）	率（%）	人数（人）	率（%）
25	1,173	1,057	90.1	1,055	99.8	2	0.2
26	1,250	1,146	91.7	1,137	99.2	9	0.8
27	1,279	1,202	94.0	1,192	99.2	10	0.8
28	1,325	1,276	96.3	1,270	99.5	6	0.5
29	1,231	1,161	94.3	1,153	99.3	8	0.7

－武蔵野市1歳6か月児歯科健康診査実施要領－

(12) 1歳6か月児保育相談

1歳6か月児を対象に、発達の遅れや心身（特に視聴覚及び心理面）の異常を早期に発見し、適切な治療や療養に結びつける。

年度	対象者数（人）	相談者数（人）	相談率（%）
25	1,162	1,067	91.8
26	1,250	1,145	91.6
27	1,279	1,202	94.0
28	1,325	1,277	96.4
29	1,231	1,161	94.3

－武蔵野市1歳6か月児保育相談実施要領－

(13) 3歳児健康診査

3歳児を対象に、身体発育及び精神発達面での総合的な健康診査を実施し、健全な育成を目指す。

年度	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（%）	異常なし（人）	有所見者数（人）	有所見率（%）
25	1,124	1,050	93.4	665	385	36.7
26	1,139	1,099	96.5	722	377	34.3
27	1,165	1,123	96.4	714	409	36.4
28	1,226	1,187	96.8	821	366	30.8
29	1,255	1,239	98.7	797	442	35.7

※平成9年度から保健所から市に移管

健康課

・歯科健診

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
25	1,124	1,046	93.1
26	1,139	1,092	95.9
27	1,165	1,122	96.3
28	1,226	1,185	96.7
29	1,255	1,236	98.5

・視力検診

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
25	1,124	1,050	93.4
26	1,139	1,099	96.5
27	1,165	1,123	96.4
28	1,226	1,187	96.8
29	1,255	1,239	98.7

・聴力検診

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
25	1,124	1,050	93.4
26	1,139	1,099	96.5
27	1,165	1,123	96.4
28	1,226	1,187	96.8
29	1,255	1,239	98.7

－武蔵野市3歳児健康診査実施要綱－

(14) 幼児健診フォロークラス

1歳6か月以上4歳未満の経過観察が必要と認められた親子に、集団活動を通して、健全な成長発達を促すことを目的として実施する。

- ・1歳6か月児フォロークラス 1歳6か月以上3歳未満の幼児
- ・3歳児フォロークラス 3歳から4歳未満の幼児

年度	1歳6か月児 フォロークラス 実施回数 (回)	参加人数 (人)		3歳児 フォロークラス 実施回数 (回)	参加人数 (人)	
		大人	子ども		大人	子ども
25	22	148	150	20	51	50
26	22	141	140	19	50	50
27	24	147	142	17	35	36
28	25	149	142	17	48	46
29	25	171	169	18	43	42

－武蔵野市幼児健診フォロークラス実施要綱－

(15) 乳幼児発達相談

乳幼児健康診査の結果、発育上経過観察と指示された者を対象に実施。

年度	実施回数 (回)	受診者延人数 (人)	うち医師診察者数 (人)	有所見者数 (人)
25	12	296	137	44
26	15	371	106	34
27	15	432	112	47
28	15	431	141	29
29	15	446	51	11

－武蔵野市乳幼児発達相談実施要綱－

(16) 乳幼児歯科相談

継続的な診査、指導、処置等を行うことにより、乳幼児の口腔の健全な発育発達を促し、心身の健康増進に寄与することを目的として実施。また、第1大臼歯の虫歯予防のために5歳児歯科教室を実施。(人)

年度	むし歯予防教室	歯科健診	予防処置	保健指導	卒業教室	5歳児歯科
25	228	1,162	464	842	85	24
26	225	1,223	471	838	91	20
27	206	1,181	460	922	65	16
28	200	1,220	398	986	77	14
29	201	1,273	406	1,072	77	36

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市乳幼児歯科相談実施要綱－

(17) 保育所歯科健康教育

歯に対する関心と知識を高め、好ましい口腔衛生習慣が身につけられることを目的として、市内認可保育園に通う3、4、5歳児への歯科健康教育を実施。

年度	実施人数 (人)	実施保育園数
25	885	16
26	933	15
27	994	18
28	1,096	21
29	1,154	21

健康課

(18) ベビーサロン（赤ちゃん相談室）

月齢・年齢に応じた育児上の悩みや、健康上の問題を解決できるよう健康相談及び健康教育を行う。また、育児の仲間づくり及び自主グループの育成を図り、子育てを支援する。2か月～1歳未満児と1～6歳児に対象を分けて実施していた育児相談の体制を改め、平成28年度から武蔵野市助産師会の協力を得て、赤ちゃん相談室として毎月2回実施。

(人)

年度	保健センター 1か月～ 1歳未満児	市民会館 1か月～ 1歳未満児	公会堂 1か月～ 1歳未満児	計
28	541	169	131	841
29	583	170	119	872

－武蔵野市育児相談会及び体重測定会実施要領－

(19) 体重測定会

- ・対象者 満1歳～6歳の未就学児
- ・実施場所 保健センター
- ・実施内容 体重測定

実施結果（平成29年度）

回数(回)	来所者数(人)
6	38

－武蔵野市育児相談会及び体重測定会実施要領－

(20) 妊婦歯科健康診査

妊婦の口腔疾患の早期発見及び早期治療を図るとともに、口腔衛生指導及び生活指導により妊娠中の健康で快適な生活と胎児の健全な歯牙形成に寄与することを目的として実施。

年度	受診者数(人)
25	423
26	475
27	508
28	566
29	530

－武蔵野市妊婦歯科健康診査実施要領－

(21) 1歳6か月児母親歯科健康診査

1歳6か月児歯科健康診査に合わせて、その母親の口腔疾患の早期発見に努めるとともに、口腔衛生に対する正しい知識を普及させるために実施。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
25	1,032	1,011	98.0
26	1,107	1,077	97.3
27	1,145	1,121	97.9
28	1,224	1,208	98.7
29	1,112	1,094	98.4

－武蔵野市1歳6か月児母親歯科健康診査実施要綱－

(22) 妊産婦・こんにちは赤ちゃん訪問指導

妊娠届、出生通知票で対象者を把握し保健師及び訪問指導員が妊産婦の健康保持と乳幼児の健康な発育のために実施。

(人)

年度		妊婦訪問			産婦訪問			こんにちは赤ちゃん訪問			一般 幼児訪問
		総数	保健師	指導員	総数	保健師	指導員	総数	保健師	指導員	
25	実人員	21	11	10	1,221	120	1,101	1,293	192	1,101	71
	延人員	30	20	10	1,350	199	1,151	1,460	309	1,151	128
26	実人員	27	24	3	1,295	111	1,184	1,345	153	1,192	77
	延人員	47	44	3	1,397	173	1,224	1,492	257	1,235	119
27	実人員	16	10	6	1,250	78	1,172	1,389	209	1,180	70
	延人員	29	23	6	1,326	112	1,214	1,567	344	1,223	140
28	実人員	20	18	2	1,217	120	1,097	1,211	101	1,110	111
	延人員	24	22	2	1,324	180	1,144	1,477	320	1,157	244
29	実人員	10	8	2	1,165	200	965	1,189	204	985	108
	延人員	15	13	2	1,252	227	1,025	1,400	365	1,035	201

※平成9年度から保健所から市に移管

－武蔵野市妊産婦訪問指導実施要綱－

－武蔵野市こんにちは赤ちゃん訪問指導実施要綱－

－武蔵野市未熟児訪問指導実施要綱－

健康課

(23) 親支援グループミーティング事業

こんにちは赤ちゃん訪問、乳児健診、保健師の地区活動などにおいて、保健師が要支援と判断した家庭の母親に対し、母親の育児不安の軽減や育児スキルの向上、孤立感の解消と仲間づくりを図るために実施。

年度	実施回数(回)	参加者実人数(人)	参加者延人数(人)
25	23	32	133
26	22	24	124
27	24	18	166
28	23	21	142
29	24	19	163

－武蔵野市親支援グループミーティング事業実施要綱－

3 休日診療

(1) 休日診療事業

市民の生命と健康を守るため、日曜日、国民の祝日等の休日及び年末年始において診療施設を確保し、急病患者に対する診療を行っている。

年度	休日診療						休日調剤薬局	
	当番医療機関数		延開設日数(日)		受診者数(人)		開設数	処方箋受付
	休日	準夜間	休日	準夜間	休日	準夜間		
25	病院 3		213	71	3,644	224	—	—
26			216	72	4,130	280	—	—
27	病院 1 診療所 2	病院 1	216	72	5,244	301	115	3,257
28			216	72	5,514	282	121	3,560
29			216	72	6,026	304	123	3,888

※平成 26 年度までの病院の輪番制による実施方法を見直し、平成 27 年度から病院 1 か所、診療所 2 か所、薬局 2 か所を輪番制で開設した。

年度	休日・全夜間		休日歯科		休日耳鼻科		休日眼科		休日調剤薬局 (管理センター分)	
	延開設日数	受診者数	延開設日数	受診者数	延開設日数	受診者数	延開設日数	受診者数	延開設日数	処方箋受付数
25	365	28,803	76	318	1	20	4	18	52	1,066
26	365	28,439	77	254	6	359	4	25	52	1,166
27	366	23,591	78	288	4	303	5	144	52	1,114
28	365	22,733	72	226	7	371	2	51	52	1,293
29	365	22,199	72	200	4	241	5	439	52	991

－武蔵野市休日・休日準夜間診療事業実施要綱－

－武蔵野市休日調剤事業実施要綱－

－武蔵野市休日歯科応急診療事業実施要綱－

－休日・全夜間診療事業補助金交付要綱－

(2) インフルエンザ休日診療事業

インフルエンザ患者の急増に伴い診療所及び調剤薬局を追加開設した。

① 診療所

年度	25	26
開設期間	H26. 1. 26 ～ 2. 23	H27. 1. 18 ～ 3. 1
開設実日数(日)	6	8
開設診療所数	12	16
受診者数(人)	362 (161)	295 (79)

() は受診者数のうちインフルエンザ患者数

② 調剤薬局

年度	25	26
開設期間	H26. 1. 26 ～ 2. 23	H27. 1. 18 ～ 3. 1
開設薬局数	11	12
処方箋取扱数	302	203

4 工事請負費

130 万円以下 11 件 1,847,675 円

健康課

5 未熟児養育医療助成事業

身体機能が未熟な状態で生まれた新生児が、指定医療機関に入院した際に、保険診療の自己負担分を助成する。
(件)

年度	25	26	27	28	29
申請件数	31	29	26	16	18
認定件数	30	29	26	16	18
取り下げ件数	1	—	—	—	—

— 武蔵野市未熟児養育医療給付事業実施要綱 —

6 保健師個別援助活動

市民の健康に関する個別の相談に応じるため、保健師による個別支援を行っている。母子保健事業においては、各種事業で把握された要支援家庭に対して、家庭訪問、面接、電話相談等で継続支援を行っている。また、関係機関と連携した支援を実施している。

(人)

年度	区分	総数(延数)	精神保健福祉	成人	妊産婦	乳児	幼児	その他
25	家庭訪問	751	91	—	219	309	128	4
	面接相談	368	27	64	160	73	39	5
	電話相談	2,404	225	199	364	1,105	497	14
	文書等相談	101	19	—	26	56	—	—
	関係機関連絡	1,902	404	—	331	521	637	9
26	家庭訪問	599	80	—	213	257	33	16
	面接相談	392	43	58	169	66	49	7
	電話相談	2,662	216	108	552	1,113	655	18
	文書等相談	60	7	—	23	25	3	2
	関係機関連絡	2,207	446	2	340	633	767	19
27	家庭訪問	846	215	—	135	344	140	12
	面接相談	681	167	21	137	327	7	22
	電話相談	3,035	527	175	367	1,611	263	92
	文書等相談	174	48	—	19	98	5	4
	関係機関連絡	2,744	810	—	274	1,524	24	112
28	家庭訪問	1,287	344	6	202	472	244	19
	面接相談	2,043	319	82	1,161	216	255	10
	電話相談	3,479	611	358	471	1,258	711	70
	文書等相談	182	42	—	13	104	22	1
	関係機関連絡	2,845	815	13	297	734	941	45
29	家庭訪問	1,020	212	6	240	373	166	23
	面接相談	1,440	225	65	766	244	133	7
	電話相談	4,904	864	333	1,239	1,384	961	123
	文書等相談	249	29	—	96	107	17	—
	関係機関連絡	3,140	1,326	9	179	789	693	144

4-1-2 (決算書 212 ページ)

○予防費

1 予防接種

感染のおそれがある疾病の発生、及びまん延防止のための措置として、予防接種法に基づき実施。
(詳細は『平成 30 年版武蔵野の福祉』を参照のこと)

(人)

年度	ポリオ	不活化ポリオ	二種混合	麻疹・風しん	日本脳炎	三種混合	四種混合	インフルエンザ	高齢者肺炎球菌
25	対象者数	…	976	2,211	4,139	…	5,480	30,107	30,107
	実施者数	1,502	505	※2,155	3,949	1,086	3,869	13,680	909
	予診のみ	4	—	15	20	2	15	—	—
	実施率(%)	…	51.7	97.5	95.4	…	70.6	45.4	…
26	対象者数	…	976	2,305	…	…	5,224	31,077	31,077
	実施者数	659	595	※2,265	3,895	220	4,980	14,143	2,670
	予診のみ	1	—	6	12	1	13	—	7
	実施率(%)	…	61.0	98.3	…	…	95.3	45.5	…
27	対象者数	…	1,015	2,437	…	…	5,236	31,484	5,214
	実施者数	180	582	※2,322	3,782	9	5,218	14,235	1,120
	予診のみ	—	1	6	6	—	9	—	—
	実施率(%)	…	57.3	95.3	…	…	99.7	45.2	21.5

健康課

年度	ポリオ	不活化ポリオ	二種混合	麻しん・風しん	日本脳炎	三種混合	四種混合	インフルエンザ	高齢者肺炎球菌	
28	対象者数	／	1,051	2,388	4,769	／	5,172	32,002	5,548	
	実施者数	／	91	683	※2,363	4,616	－	5,163	13,461	1,607
	予診のみ	／	1	1	3	5	－	5	－	1
	実施率(%)	／	／	65.0	99.0	96.8	／	99.8	42.1	29.0
29	対象者数	／	1,052	2,380	4,824	／	4,848	32,372	6,221	
	実施者数	／	46	613	※2,210	4,948	－	4,783	14,181	1,741
	予診のみ	／	－	1	3	7	－	7	－	3
	実施率(%)	／	／	58.3	92.9	102.6	／	98.7	43.8	28.0

※麻しん・風しん行政措置を含む

※高齢者肺炎球菌の25年度は任意接種への助成、26年度は10月から定期接種実施のため実施率を掲載していない。
(人)

年度	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん予防	水痘	B型肝炎	
25	対象者数	5,004	5,004	／	／	
	実施者数	5,057	4,961	154	／	
	予診のみ	－	－	－	／	
	実施率	101.1	99.1	／	／	
26	対象者数	5,224	5,224	／	1,240	
	実施者数	5,223	5,133	3	2,132	
	予診のみ	5	8	－	1	
	実施率	100.0	98.3	／	171.9	
27	対象者数	5,236	5,236	／	2,696	
	実施者数	5,278	5,258	／	2,606	
	予診のみ	3	2	－	9	
	実施率	100.8	100.4	／	96.7	
28	対象者数	5,172	5,172	／	2,516	3,588
	実施者数	5,050	5,048	17	2,455	2,075
	予診のみ	3	4	－	5	1
	実施率	97.6	97.6	／	97.6	／
29	対象者数	4,848	4,848	／	2,516	3,636
	実施者数	4,708	4,696	17	2,270	3,539
	予診のみ	9	8	－	9	3
	実施率	97.1	96.9	／	90.2	97.3

※不活化ポリオ、麻しん・風しん、日本脳炎、三種混合、四種混合、ヒブ、
小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎の対象者数及び実施者数は延数
※子宮頸がん予防は積極的勧奨をしないため対象者数、実施率を掲載していない。
※B型肝炎の28年度は10月から実施のため実施率を掲載していない。

－武蔵野市予防接種実施要領－
－武蔵野市高齢者インフルエンザ予防接種実施要領－
－武蔵野市肺炎球菌感染症予防接種実施要領－

先天性風しん症候群対策 (人)

年度	抗体検査	麻しん風しん	風しん
26	対象者数	－	－
	実施者数	302	99
27	対象者数	－	－
	実施者数	173	57
28	対象者数	－	－
	実施者数	224	63
29	対象者数	－	－
	実施者数	162	55

2 結核予防

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、市民を対象とした若年層胸部検診並びに、予防接種法に基づき1歳に至るまでの乳幼児を対象としたBCG接種を実施。

(1) 予防接種 (人)

年度	対象者数	BCG接種者数
25	1,072	1,051
26	1,273	1,240
27	1,348	1,320
28	1,283	1,256
29	1,227	1,255

－結核予防接種実施要領－

健康課

(2) 若年層胸部検診 (人)

年度	受診者数	要精検者数
25	4	1
26	4	—
27	12	2
28	23	2
29	10	—

— 武蔵野市若年層胸部検診実施要領 —

3 老成人保健

(1) 乳がん検診

乳がんを早期に発見することにより早期治療を促し、女性の健康保持に寄与することを目的として前年度未受診の40歳以上の女性を対象に実施。

年度	対象年齢人口 (人)	受診者数 (人)	受診割合 (%)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)
25	42,033 (4,968)	2,232 (874)	5.3 (17.6)	262	11.7
26	42,635 (12,643)	1,666 (650)	3.9 (5.1)	173	10.4
27	43,232 (1,211)	2,068 (192)	4.8 (15.9)	186	9.0
28	43,783 (1,198)	2,179 (215)	5.0 (17.9)	226	10.4
29	44,292 (1,160)	1,879 (198)	4.2 (17.1)	164	8.7

※平成22年度から偶数年齢、奇数年齢の受診区分を廃止。奇数年齢の視触診単独検診を廃止。

※()はうち女性特有のがん検診対象者。女性特有のがん検診は、従来実施する乳がん・子宮がん検診において、特定の年齢に達した女性を対象に、検診手帳及び無料クーポン券を送付。平成26年度は「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」として、平成27年度以降は「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として実施。

※都に報告する受診率の算出方法は、前年度受診者数+当該年度受診者数-2年連続受診者数/対象者数×100(対象者数=40歳以上の人口×対象人口率(63.9%))であり、29年度の受診率は、14.2%である。

— 乳がん検診実施要領 —

(2) 子宮(頸部・体部)がん検診

子宮がんを早期に発見することにより早期治療を促し、女性の健康保持に寄与することを目的として前年度未受診の20歳以上の女性を対象に実施。

年度	対象年齢人口 (人)	受診者数 (人)	受診割合 (%)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)
25	63,302 (5,231)	7,666 (932)	12.1 (17.8)	124 (19)	1.6 (2.0)
		2,569 (188)		26 (1)	1.0 (0.5)
26	63,736	5,798	9.1	129	2.2
		1,715		16	0.9
27	64,053	7,638	11.9	271	3.5
		2,426		21	0.9
28	64,496	6,252	9.7	252	4.0
		1,782		12	0.7
29	64,820	7,250	11.2	255	3.5
		2,428		22	0.9

※()はうち女性特有のがん検診対象者。女性特有のがん検診は、従来実施する乳がん・子宮がん検診において、特定の年齢に達した女性を対象に、検診手帳及び無料クーポン券を送付。

※都に報告する受診率の算出方法は、前年度受診者数+当該年度受診者数-2年連続受診者数/対象者数×100(対象者数=20歳以上の人口×対象人口率(60.4%))であり、29年度の受診率は、34.5%である。

— 子宮(頸部・体部)がん検診実施要領 —

(3) 胃がん検診

胃がんは、がんの中でも多く、早期に発見し治療に結びつけることが大変重要である。このため、がん検診事業を実施し、がんの予防とともに、正しい知識の普及に努めている。

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診割合 (%)	有所見者数 (人)	有所見率 (%)
25	89,934	627	0.7	252	40.2
26	91,218	671	0.7	302	45.0
27	92,077	563	0.6	250	44.4
28	92,938	600	0.6	274	45.7
29	93,775	516	0.6	256	49.6

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数/対象者数×100(対象者数=40歳以上の人口×対象人口率(56.2%))であり、29年度の受診率は、1.0%である。

— 胃がん検診実施要領 —

健康課

(4) 肺がん検診

胸部 X 線撮影と喀痰細胞診を実施し、肺がんの早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診割合 (%)	受診者内訳 (人)		
				胸部 X 線 喀痰細胞診	胸部 X 線 のみ	喀痰細胞診 のみ
25	77,947	265	0.3	70	195	—
26	79,220	308	0.4	77	231	—
27	80,316	235	0.3	56	179	—
28	81,351	287	0.4	47	240	—
29	82,270	302	0.4	27	275	—

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数/対象者数×100 (対象者数=40歳以上の人口×対象人口 (63.5%)) であり、29年度の受診率は、0.6%である。

— 武蔵野市肺がん検診実施要領 —

(5) 骨粗しょう症予防検診

高齢社会の到来により骨折等の基礎疾患となる骨粗しょう症の増加が予想されることから、骨量減少者を早期に発見し、その予防対策を指導することによって骨折の発症を未然に防ぐことを目的として実施。

(人)

年度	異常なし	要予防者	要精検者	計
25	267	137	84	488
26	188	142	106	436
27	140	151	103	394
28	153	130	97	380
29	161	172	92	425

— 武蔵野市骨粗しょう症予防対策事業実施要綱 —

(6) 健康診査

平成 20 年度医療制度改革に合わせ健診の実施体制を一新し、一体的に実施。

・ 30～39 歳 (若年層健康診査)

より若い年代のうちから生活習慣病対策をするきっかけとしてもらうため、特定健康診査の対象となる前の年齢の市民に対して実施。

・ 40～74 歳

メタボリックシンドロームに焦点を当て、生活習慣を見直すための支援 (特定保健指導) をする対象者を抽出するために、武蔵野市国民健康保険加入者に対して特定健康診査を実施。健診項目は、法定項目以外に市独自項目を追加。

その他の医療保険加入者に対しては、市独自項目のみを実施。

・ 75 歳以上

後期高齢者医療制度加入者に対して、病気の早期発見、QOL維持のために特定健康診査に準じた健診を実施。

年齢階層別受診者数

(人)

年度		25	26	27	28	29
30～39 歳	対象年齢人口	24,008	23,994	23,751	23,180	22,721
	受診者	356	372	407	400	696
	率 (%)	1.48	1.55	1.71	1.73	3.06
40～74 歳	対象年齢人口	61,077	62,540	63,572	64,322	64,913
	受診者	13,007	12,953	12,862	12,364	11,855
	率 (%)	21.30	20.71	20.23	19.22	18.26
75 歳～	対象年齢人口	15,229	14,941	15,648	15,994	16,429
	受診者	9,203	9,279	9,335	9,450	9,636
	率 (%)	60.43	62.10	59.66	59.08	58.65
合計	対象年齢人口	100,314	101,475	102,971	103,496	104,063
	受診者	22,566	22,604	22,604	22,214	22,187
	率 (%)	22.50	22.28	21.95	21.46	21.32

・ 眼科健診

平成 19 年度までは基本健康診査の健診項目の一部として実施していた眼科健診を独立させ、40 歳以上の市民であれば、誰でも受診できることとした。新たに自己負担金 500 円とした。

(人)

年度	所見なし	要観察	要医療	合計
25	4,270	11,449	3,083	18,802
26	4,297	11,020	3,355	18,672
27	4,579	10,993	3,153	18,725
28	4,856	10,326	3,023	18,205
29	4,768	10,319	2,854	17,941

— 高齢者の医療の確保に関する法律 —
— 健康増進法 —

健康課

・胃がんハイリスク検査

胃がんハイリスク検査は、血液検査によりピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、両者の値の組み合わせで将来の胃がん発症のリスクを判定する。平成27年度の6月から個別を、9月から集団検査を開始。自己負担金を500円とした。
(人)

年度	受診者数		
	個別	集団	計
27	1,845	65	1,910
28	2,046	96	2,142
29	2,161	100	2,261

－胃がんハイリスク検査実施要綱－
－武蔵野市健康診査実施要綱－

(7) 特定保健指導

特定健康診査を実施した結果、生活習慣病リスクが出現し始めた対象者に対し、リスクに応じて生活習慣改善に向けた支援を行った。(市国保加入者)
(人)

年度	動機付け支援			積極的支援		
	対象者	実施人数	実施率(%)	対象者	実施人数	実施率(%)
25	871	103	11.8	280	23	8.2
26	860	135	15.7	271	32	11.8
27	902	120	13.3	259	26	10.0
28	905	168	18.6	236	35	14.8
29	840	137	16.3	252	45	17.9

－高齢者の医療の確保に関する法律－

(8) 大腸がん検診

大腸がんは、食事の欧米化等にもない現在増加傾向にあり、今後も増加すると予想される。このため便潜血検査(2日法)を実施し、大腸がんの早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。
(人)

年度	対象者数	受診者数		計	
		個別	集団	受診者	受診割合(%)
25	77,947	20,920	470	21,390	27.4
26	79,220	20,892	496	21,388	27.0
27	80,316	20,847	617	21,464	26.7
28	81,351	20,376	488	20,864	25.6
29	82,270	20,076	430	20,506	24.9

※都に報告する受診率の算出方法は、当該年度受診者数/対象者数×100(対象者数=40歳以上の人口×対象人口率(59.6%))であり、29年度の受診率は、41.8%である。
－武蔵野市大腸がん検診実施要綱－

(9) 肝炎ウイルス検診

我が国の肝炎(ウイルス性肝炎)の持続感染者は、B型が110万人～140万人、C型が190万人～230万人存在すると推定されているが、感染時期が明確でないことや自覚症状がないことが多いため、適切な時期に治療を受ける機会がなく、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多く存在することが問題となっている。肝炎ウイルス検診を実施し、早期発見、早期治療及び正しい知識の普及に努めている。
(人)

年度	受診者数		
	個別	集団	計
25	1,497	21	1,518
26	1,392	64	1,456
27	1,429	37	1,466
28	1,387	23	1,410
29	1,228	14	1,242

－武蔵野市肝炎ウイルス検診実施要綱－
－健康増進法－

(10) 腰、軽やか教室

腰痛に関する知識と自宅で続けられる運動を紹介する教室を、市民を対象に実施。平成26年度に「腰痛予防 背骨コンディショニング教室」に移行。
(人)

年度	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	第Ⅳ期	第Ⅴ期	合計
25	15	20	—	—	—	35

－武蔵野市腰、軽やか教室実施要綱－

(11) 健康教育

生活習慣病の予防と健康増進に関する正しい知識の普及を図るため、市民を対象に実施している。

年度	25	26	27	28	29
回数(回)	2	3	2	3	2
人数(人)	29	55	23	59	58

－武蔵野市健康教育実施要綱－

健康課

(12) 健康相談

市民の心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を実施。(人)

年度	健康なんでも相談	保健健康相談	歯科健康相談	計
25	764	58	9	831
26	892	51	12	955
27	733	46	13	792
28	1,231	38	10	1,279
29	1,393	37	9	1,439

— 武蔵野市健康相談実施要綱 —

— 武蔵野市歯科健康相談実施要綱 —

4 感染症予防対策

(1) 通常の感染症予防対策

平成11年4月から、「伝染病予防法」が廃止され、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が施行され、多摩府中保健所等と連絡を密にして防疫活動を実施するとともに、武蔵野赤十字病院内に感染症患者の収容施設を設置している。

(2) 新型インフルエンザ等感染症の発生に備えた対策

平成21年、新型インフルエンザ発生に伴い、相談窓口の設置や広報、新型インフルエンザ休日診療所の開設などを行った。平成23年からは、新型インフルエンザ等感染症の発生に備え、関係各機関との意見交換会を開催した。

① 医療意見交換会

年度	実施回数(回)
25	1
26	1
27	1
28	1
29	—

② 医療資器材 (購入実績)

年度	マスク(枚)	消毒液(本)	防護服(着)	タミフル(組)
25	—	—	—	—
26	—	—	—	—
27	—	—	防護対策用キット 65	—
28	—	—	—	—
29	—	—	—	—

5 歯科衛生

(1) 口腔健康診査

全市民を対象に歯の無料相談を行い、歯や口腔内の疾病の早期発見に努めるとともに、口腔衛生に対する正しい知識を普及させ、健康な生活に寄与するために実施。

開催日		会場	受診者数(人)
H29. 4. 2(日)		武蔵野総合体育館 (桜まつり)	621
H29. 6. 10(土)		武蔵野公会堂 (よい歯のための集い)	40
H29. 11. 12(日)		武蔵野市役所 (青空市)	433
合 計			1,094
年度	受診者数(人)	延会場数	健診日数(日)
25	369	4	4
26	977	5	5
27	632	5	5
28	944	3	3
29	1,094	3	3

— 口腔健康診査実施要領 —

(2) 歯科健康診査

歯周疾患の早期発見に努め、早期治療に資するとともに、健康で快適な生活に寄与することを目的として実施。

(人)

年度	対象者数	受診者数	受診率(%)
25	77,012	5,436	7.1
26	78,462	5,449	6.9
27	79,605	5,614	7.1
28	80,712	5,819	7.2
29	81,687	5,779	7.1

— 歯科健康診査実施要領 —

健康課

6 健康増進事業

(公財)武蔵野健康づくり事業団への委託により実施。

「自分の健康は自分で守ろう！」を合言葉に、「健康づくり推進員」、「健康づくり人材バンク」、「健康づくりはつらつメンバー」を健康なまちづくりを支える三本柱として、あらゆるライフステージにおける、市民等の主体的で継続的な健康づくりを、専門的かつ地域との連携によりサポートしている。

健康なまちづくりを支える三本柱

・健康づくり推進員

市民公募による21名の健康づくり推進員が、7名ずつでそれぞれ東、西、中央地区を担当し、市民と事業団をつなぐ懸け橋として健康づくり情報の発信、地域ニーズの収集、健康づくり講座の企画運営、地域との連携の推進等により、市民の身近な地域に密着した健康づくり活動を展開している。

・健康づくり人材バンク

保健師等の健康づくりの専門的知識を有する人材の登録制度。健康づくりプログラム作成実施等により、健康づくりを専門的に支援している。

人材バンク登録職種内訳 (平成30年3月末現在)

(人)

職種	保健師	医師	歯科 医師	歯科 衛生士	管理 栄養士	栄養士	薬剤師	健康運動 指導士等	理学 療法士	ウォーキング* 指導員等	合計
登録者数	1	1	1	2	11	1	1	43	2	9	72

・健康づくりはつらつメンバー

「自分の健康は自分で守ろう」を合言葉に、自ら健康づくりを実践する市民を応援する登録制度。更に、ご家族や周りの方にも広く伝えていただくことも目指している。メンバーを対象とした「健康づくりはつらつメンバーの集い」への参加、健康づくり活動情報誌の送付、一部の講座に先行予約のできるメルマガ登録などのメンバー特典により、健康づくり支援を行っている。

認定証交付数 (平成30年3月末登録者数3,196人)

(人)

年度	登録者数	男	女
25	434	89	345
26	369	57	312
27	184	25	159
28	214	42	172
29	432	108	324

健康なまちづくりを支える三本柱と連携して次のとおり実施した。

(1) 幼少期～少年期の子どもと保護者を対象とした事業

① けんこう★からだづくり事業

子どもと子育て世代への体験型食育事業として募集型及び出前型の教室を実施。

(人)

年度	食べ力のびのび教室		チャレンジキッズ教室		親子食育 ウォーキング教室		合計
	子ども	保護者	子ども	保護者	子ども	保護者	
25	13	13	20	19	26	26	117
26	15	15	31	29	14	14	118
27	59	57	7	7	—	—	130
28	19	14	8	9	15	16	81
29	53	43	—	—	21	20	137

② けんこう★からだづくりイベント

ア 「けんこう★からだづくり」 絵画コンテスト

健康の大切さについて意識し、親子で考える良いきっかけとしてもらうため絵画コンテストを実施。

最優秀賞1名、優秀賞2名。けんこう★からだづくり講演会で表彰。(平成26年度で終了)

年度	25	26
応募者数(人)	64	326

イ 子どもとその保護者を対象に、健康習慣を習得することの必要性及びその知識の啓発のため講演等を実施。

(平成27年度で終了)

日時	場所	参加者数	内容
H25. 11. 2 (土) 9:45～12:00	武蔵野スイングホール レインボーサロン	27組 63名	講演会 講師：柳澤弘樹 「～子どもの基礎力を身につける方法～『脳科学に基づいた親子でできる運動遊び』」
H26. 11. 1 (土) 9:45～11:30	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	25組 50名	講演会 講師：石井友光 「親子でやってみよう！36エクササイズ」
H27. 11. 28 (土) 10:00～11:20	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	37組 77名	講演会 講演会：遠山健太 「運動神経を育てる魔法の動作」

健康課

③健康づくりの普及啓発

ア 作文コンテスト

「私の！我が家の！健康づくり」（体験談・実践の事例・今年の抱負など）をテーマとし、武蔵野市在住、在勤の方を対象に作文コンテストを実施。健康づくりの集いで表彰。（平成26年度で終了）

年度	25	26
応募者数（人）	30	19

イ 健康づくりはつらつメンバーへのDVD配布キャンペーン

健康づくりはつらつメンバー登録者及び新規登録者に対して、「だんだん活力アップ体操」等を収録したDVDを配布。（平成26年度で終了。平成27年度から健康づくりはつらつメンバー特典）

年度	25	26
配布数（枚）	143	73

ウ オリジナルキャラクタームサシDANくんによる市内イベント等でのオリジナル体操「リズムでDANDAN！forキッズ」等の普及活動

年度	25	26	27	28	29
件数（件）	19	27	19	15	11

(2)成人期～中年期（成人～壮年期：概ね18歳～40代迄、中年期：50～60代迄）を対象とした事業

健康体操教室

健康の維持・増進のための自由来所制の運動講座を実施。（平成27年度から水曜日を65歳以上対象の介護予防クラスに分けて実施。週4日4クラスを週3日4クラスに変更）

- ・利用方法 ガイダンス：初めて参加する方は入門クラス（年2回）又はガイダンスを受講。
一般利用：事前申込み不要。曜日ごとに強度の異なる運動を実施。

（人）

年度	ガイダンス	一般利用	合計
25	69	4,425	4,494
26	187	4,282	4,469
27	74	3,947	4,021
28	46	4,222	4,268
29	44	4,635	4,679

(3)高齢期（65歳以上）を対象とした事業

①健康体操教室（平成27年度から介護予防クラスを新設）

健康の維持・増進のための自由来所制の運動講座を水曜日に実施。

- ・利用方法 ガイダンス：初めて参加する方は入門クラス又はガイダンスを受講。
一般利用：事前申込み不要。週1日2クラス①ストレッチ&脳トレ②転倒予防&脳トレ

（人）

年度	ガイダンス	一般利用	合計
27	61	1,181	1,242
28	42	1,999	2,041
29	40	2,003	2,043

②高齢者の健康づくりの事業の実施

ア 健康づくり応援教室「ころばぬコース」

高齢者の転倒予防に効果的な筋力をアップし、バランスよく歩けるような運動等を実施。週1回3か月を1期とし、3期開催。

年度	25	26	27	28	29
参加者数（人）	105	105	105	105	78

イ 高齢者筋力向上プログラム

高齢者の筋力アップを目的に、市内のスポーツクラブを活用したプログラム。週2回3か月を1期とし、3期開催。平成26年度から週1回2クラスに変更。

a ここにこ運動教室 コナミスポーツクラブ武蔵境で開催。（平成28年度で終了）

年度	25	26	27	28
参加者数（人）	80	137	139	159

b 健康のびのび体操教室（平成28年度まで「健康積立預筋体操教室」） N.A.S吉祥寺で開催。

年度	25	26	27	28	29
参加者数（人）	93	175	187	177	109

c いきいき体づくり教室 メディカルフィットネスクラブ武蔵境で開催。

年度	29
参加者数（人）	131

健康課

(4) 全世代共通事業

①健康づくりの集い

「健康づくりの大切さを伝え、健康づくりを始めるきっかけ」として著名人による講演等を実施。(平成 26 年度で終了)

日時	場所	参加者数	内容
H26. 3. 15 (土) 9:45~11:45	武蔵野スイングホール 2階スイングホール	154	講演会 講師：武藤芳照 「目指せ！元気に歩く 100 歳の私☆」 ～40 歳から始める 5 つの習慣～
H27. 2. 15 (日) 10:00~12:00	武蔵野総合体育館 サブアリーナ	141	講演及び実技指導 講師：小野寺 MARIKO 「綺麗に☆カッコよく歩く！！」 ～1日たったの 300 歩！質の高い歩きで身体も 心もどんどん変わる～

②健康づくりはつらつメンバーの集い

健康づくりはつらつメンバーを対象とした健康講座等を実施。

年度	25	26	27	28	29
実施回数 (地区、回)	8 (東 2, 西 3, 中央 3)	9 (東 4, 西 3, 中央 2)	8 (東 3, 西 2, 中央 3)	6 (東 2, 西 2, 中央 2)	6 (東 2, 西 2, 中央 2)
参加者数(人)	235	279	177	110	111

③地域団体との連携・共催事業

地域との連携による健康づくり講座を実施。

(人)

年度	連携先	延参加者数
25	南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携	38
26	市民活動推進課、生活クラブ生協 (男女共同参画フォーラム) 子ども政策課 (子育てフェスティバル) 武蔵野郵便局 境南コミュニティ協議会 東コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携	230
27	武蔵野郵便局 境南コミュニティ協議会 東コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携 関前コミュニティ協議会 テンミリオンハウス花時計 本宿コミュニティ協議会 NPO 武蔵野すこやか 西久保コミュニティ協議会、西久保 1 丁目町会	471
28	武蔵野郵便局 都営武蔵野アパート自治会 境南コミュニティ協議会 東コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会、吉祥寺南町四商店会連合会連携 本宿コミュニティ協議会 吉祥寺西コミュニティ協議会	648
29	境南コミュニティ協議会 武蔵境自動車教習所 東コミュニティ協議会 本宿コミュニティ協議会 南町コミュニティ協議会 武蔵野ギャラリー 都営武蔵野アパート自治会 武蔵野郵便局 吉祥寺保育園	672

④健康づくり自主活動グループ立ち上げ支援事業

コミュニティ協議会・健康づくり推進員 OG 等と協力した取組みを試行及び実施。

(人)

年度	連携先・内容	延参加者数
27	八幡町コミュニティ協議会・腰痛肩こり予防講座 南町コミュニティ協議会・介護予防体操教室 健康づくり推進員 OG・フラエクササイズ	353
28	平成 27 年度の立ち上げ自主グループの検証・課題整理 吉祥寺西コミュニティ協議会・ヨガ	20 (吉西のみ)
29	都営武蔵野アパート自治会・運動講座	177

健康課

⑤健康づくり協力事業

市内企業・団体等からの依頼により、講座等を実施。

(人)

年度	協力先	参加者数
28	子育てフェスティバル 三鷹労働基準監督署（全国労働衛生週間説明会） NPO 法人武蔵野すこやか（認知症予防研修講座） 市民社協（お父さんお帰りがなさいサロン） シルバー人材センター（健康フェスタ）	364
29	市民社協（お父さんお帰りがなさいパーティ） NPO 法人武蔵野すこやか（認知症予防研修講座） 子育てフェスティバル ファミリー・サポート・センター（サポート会員養成講座） 武蔵野市ロードレース	212

⑥はつらつ8（エイト）

健康づくりはつらつメンバーのための健康づくり講座を実施。（平成26年度で終了）

年度	25	26
合計(人)	192	232

⑦健康づくり出前講座

市民グループ等に対して健康づくり人材バンクによる栄養、歯科、薬、保健、運動の健康づくり講座を実施。

年度	実施回数(回)	分野	利用者数(人)
25	39	栄養・歯科・薬・保健・運動	932
26	36	栄養・歯科・薬・保健・運動	817
27	56	栄養・歯科・薬・保健・運動	1,410
28	41	栄養・歯科・薬・保健・運動	1,066
29	38	栄養・歯科・薬・保健・運動	879

(5)成人期～中年期、高齢期共通事業

①インボディ測定会

体組成計を使用して、身体の部位別の筋肉量や体脂肪量、基礎代謝量などを測定し、健康運動指導士による体成分結果の見方説明と自宅で簡単に取り組める運動の紹介、管理栄養士による栄養講座を実施。（年11回 定員20名、平成27年5月までは定員16名、平成28年度より東・西地区にて一部実施、平成29年度より男性限定、20～50代女性限定の回を一部実施）

年度	25	26	27	28	29
開催日数(日)	10	11	11	11	11
参加者数(人)	151	151	163	161	135

②インボディミニ測定会

日本縦断KKC（健康健脚チャレンジャー）の3か月継続者及び、インボディ測定会に参加したことのある60歳以上の方を対象として、測定のためのインボディ測定を実施。（年11回、定員10名）

年度	29
参加者数(人)	44

③ウォーキング教室

正しい歩き方、靴の履き方等の講習とコミセン発着等の4～5kmのウォーキングを実施。

平成27年度から対象年代やレベル別に3クラスに分けて連続講座で実施。平成29年度より、対象年代別に生活習慣改善のための講座を取り入れた連続講座を実施。（ア、イ参照）

年度	25	26	27	28
参加者数(人)	123	142	265 (実人数 116)	189 (実人数 63)

ア 学んで実践！ウォーキング教室

20～50代の女性を対象に、講座（保健・栄養・運動）・実技・実践を取り入れたトータルな身体づくりのためのウォーキング講座を実施。（年2期 各7回コース、定員20名）

年度	29
参加者数(人)	146

イ 健康講座付きノルディックウォーキング教室

概ね60歳以上を対象とした、講座（保健・栄養・運動）・実技・実践を取り入れたメタボ・ロコモ・低体力予防に取り組むためのウォーキング講座を実施。（年2期 各7回コース、定員20名）

年度	29
参加者数(人)	191

健康課

④通信制の実施

来所型講座に参加が難しい方を対象として、通信講座を実施。

ア 日本縦断 KKC (健康健脚チャレンジャー)

3か月間毎日歩数と体重を記録。1か月ごとに健康運動指導士によるアドバイスをを行い、3か月目は希望者への食事診断を実施。講座終了後も3か月間の記録継続を勧奨。(年12回、定員10名、年齢制限なし)

平成28年度より健康づくりはつらつメンバー特典として実施。平成29年度よりテキストと地図により自身で取り組む「自分でこつこつKKC」を開始。(人)

年度	25	26	27	28	29
日本縦断KKC参加者数	85	67	57	48	42
自分でこつこつKKC参加者数	-	-	-	-	40

イ 食事診断

パートナーや子どもなどの1日の食事記録と気になる食習慣などの相談に対し管理栄養士が分析・アドバイスを実施。平成27年度は、健康づくりはつらつメンバー特典として実施。平成29年度より、定員を毎月6名から15名へ変更。

年度	25	26	27	28	29
参加者数(人)	20	7	3	11	53

⑤腰痛予防 背骨コンディショニング教室

腰痛の緩和及び予防につながる筋力の維持向上のための知識の提供及び実技指導による教室を、平成26年度から「腰、軽やか教室」より移行した。(年2期 各3回コース、定員30名)

年度	26	27	28	29
参加者数(人)	61	64	64	60

⑥健康づくり人材バンク紹介事業

市内の企業・団体等の希望する日時・講師謝礼予定額に応じて健康づくり人材バンクを紹介する事業を平成26年度から開始した。

年度	26	27	28	29
実施回数(回)	14	6	8	8
参加者数(人)	313	177	139	163

⑦生活習慣改善教室

生活習慣病予防の正しい知識を提供するための講座及び測定を実施。

20～50歳代までの市民を対象に運動、栄養、保健等の視点から講座や測定などを効果的に実施。

平成27年度から対象年齢別に連続講座を実施。平成28年度より年長児～小学2年生の子と親を対象に、親子で取り組むバランスの良い生活習慣について学ぶ教室を連続講座で実施。

年度	実施日	実施内容	実施場所	参加者数(人)
25	2/22(土)	血管年齢測定と結果説明 保健講座「クイズで学ぶ!メタボリックシンドロームとは」	アトレ吉祥寺 東館B1 ゆらぎの広場	測定と講座 19 測定のみ 69
26	11/18(火)	栄養講座「血糖値の気になるスイーツ好きな方へ～おいしく食べるベイクドチーズケーキ～」	七福	11
	11/27(木)	運動講座「血管年齢若返り運動講座ー糖尿病予防法ー」	武蔵野プレイス	12

年度	実施日	対象	実施内容	実施場所	参加者数(人)
27	6/24(水)	20～40代 ①(前期)	保健講座「睡眠と休養はとれていますか」 運動講座「スロトレ&ピラティス」	商工会館 (ゼロワンホール)	13
	7/15(水)	20～40代 ②(前期)	栄養講座「見た目だけじゃない!中身も健康であるために」 運動講座「スロトレ&ピラティス」	商工会館 (ゼロワンホール)	14
	6/29(月)	概ね65歳 以上①	保健講座「心と体の健康づくり」 運動講座「ロコモ予防体操」	保健センター	19
	7/13(月)	概ね65歳 以上②	栄養講座「美味しく食べていつまでも健康に!」 運動講座「ロコモ予防体操」	保健センター	18
	9/12(土)	50～60代 ①	保健講座「体も心も健やかであるために」 血管年齢測定 運動講座「格闘技エクササイズ」	保健センター	21
	10/3(土)	50～60代 ②	栄養講座「あの社食を自宅でも」 試食(健康ランチ) 運動講座「格闘技エクササイズ」	保健センター	19
	1/24(日)	20～40代 ①(後期)	保健講座「睡眠と休養はとれていますか」 運動講座「スロトレ」	武蔵野プレイス	6
	2/7(日)	20～40代 ②(後期)	栄養講座「見た目だけじゃない!中身も健康であるために」 運動講座「スロトレ」	武蔵野プレイス	8

健康課

年度	実施日	対象	実施内容	実施場所	参加者数(人)
28	6/25(土)	20～50代の親と年長～小2の子(前期)	保健講座「パパママ知ってる？身近に潜む生活習慣病」 運動講座「やってみよう！いろいろな動き～運動神経の基礎をつくる体操～」	保健センター	6
	7/2(土)		栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康であるために」 運動講座「やってみよう！いろいろな動き～運動神経の基礎をつくる体操～」	保健センター	12
	7/9(土)		歯科講座「子育ての健口アドバイス」 運動講座「やってみよう！いろいろな動き～運動神経の基礎をつくる体操～」、親子で運動	保健センター	12
	2/4(土)	20～50代の親と年長～小2の子(後期)	保健講座「生活習慣病は子どもとおとなの間を循環」 運動講座「元気キッズ体操」	保健センター	14
	2/25(土)		栄養講座「見た目だけじゃない！中身も健康であるために」 運動講座「元気キッズ体操」	保健センター	17
	3/4(土)		歯科講座「子育ての健口アドバイス」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	保健センター	11
29	8/3(木)	20～50代の親と年長～小2の子(前期)	保健講座「毎日の生活を整えて健康維持！～生活習慣の改善に取り組もう～」 運動講座「元気キッズ体操」	保健センター	22
	8/10(木)		栄養講座「アンチエイジングのカギは食にあり！」 運動講座「元気キッズ体操」	保健センター	20
	8/23(水)		歯科講座「親子でピカピカ☆健口歯育て」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	保健センター	18
	9/30(土)	20～64歳	保健講座「健診結果の見方とその対策」 運動講座「忙しい人のすきまトレーニング～え！！これも運動？生活見直し教室～」	保健センター	17
	1/27(土)	20～50代の親と年長～小2の子(後期)	保健講座「毎日の生活を整えて健康維持！～生活習慣の改善に取り組もう～」 運動講座「元気キッズ体操」	保健センター	10
	2/3(土)		栄養講座「親子でピカピカ☆健口歯育て」 運動講座「元気キッズ体操」	保健センター	18
	2/10(土)		歯科講座「家族の健康は食で決まる！心と身体を変える『食選力』」 運動講座「元気キッズ体操」、親子で運動	保健センター	15

(6) 健康づくり情報の発信

① 健康づくり広報誌の発行

ア 健康づくり広報誌「健康づくり応援ニュース」を定期的に発行。(平成26年度で終了)

- ・内容 健康づくりに役立つ内容や各種イベント等の情報提供
- ・配布場所 保健センター、市役所、各市政センター、図書館、各コミセン、総合体育館、高齢者総合センターなど

年度	25	26
発行回数(回)	4	4
発行部数(部)	109,600	107,000

イ 「親子いっしょに！けんこう★からだづくり」を定期的に発行。(平成26年度で終了)

- ・内容 子どもと子育て世代へ健康づくりに役立つ内容の情報提供
- ・配布場所 保健センター、市役所、市内保育園、市内幼稚園など

年度	25	26
発行回数(回)	3	3
発行部数(部)	11,600	13,500

ウ 平成27年度から、従来の親子向け広報誌「親子いっしょに！けんこう★からだづくり」と一般向け広報誌「健康づくり応援ニュース」を統合し、一次及び二次予防事業の内容を含む、全世代を対象とした広報誌「むさしのけんこうづくり通信～わがまち武蔵野 健康生活」にリニューアルし発行。

- ・年1回全戸配布

年度	27	28	29
発行部数(部)	83,000	83,000	83,000

健康課

②「健康づくり活動情報誌」の発行

健康づくり活動団体の紹介、市関連施設及び武蔵野健康づくり事業団の事業を掲載した情報誌を配布。平成27年度より健康づくりはつらつメンバーに郵送で配布。

年度	25	26	27	28	29
配布数(冊)	1,199	1,516	4,406	5,258	5,000

③市内イベント等での健康づくり情報発信活動

各種測定、健康クイズ等により、市民等への健康づくり情報発信を実施。

年度	25	26	27	28	29
件数(件)	11	13	19	14	13

④JCN武蔵野・三鷹を活用したオリジナル体操の放映。

体操名	放送日	放送時間
「だんだん活力アップ体操」 ストレッチ、筋力トレーニング	月曜日～金曜日	a 午前 9:20～ 9:30 b 午後 0:50～ 1:00
「リズムでDANDAN! forキッズ」	土曜日・日曜日	a 午前 9:25～ 9:30 b 午後 0:55～ 1:00

⑤むさしのFMを活用した情報提供

各種検診、各種相談、健康教育等に関する情報を提供する「むさしの健康もぎたて情報」を放送。

毎週金曜日を「健康もぎたて情報特別編」として、健康づくり推進員及び健康づくり人材バンク等の番組出演によるテーマ別の放送内容を提供。

- ・放送日 毎週月曜日～金曜日
- ・放送時間 午前10時35分～10時40分

⑥健康づくり情報発信協力パートナーによる健康づくり情報の発信

健康づくり情報を発信するために、市民が毎日の生活で利用される店舗等の協力により、事業のポスター掲示やチラシ配置のほか、健康づくりに前向きに取り組む企業等と、実施事業への物品提供による協賛や共催事業などさまざまな形で協力体制を築き、健康づくり意識の啓発に努めている。

(平成29年度末総登録数 112件)

年度	25	26	27	28	29
新規登録数(件) (事業所・店舗)	9	19	3	5	16

⑦フェイスブック・ツイッター公式ページの運用

地域への更なる健康づくり普及活動につなげるため、SNSによる情報発信を実施した。

- ・開設 フェイスブック／平成26年1月 ツイッター／平成29年4月
- ・開設アカウント名 「健康ナビゲーター ムサシDANくん」
- ・内容 ア健康づくり情報発信 イ事業紹介等(募集・紹介・実施報告等)

年度	25	26	27	28	29
フェイスブック投稿数(件)	15	82	110	85	54
ツイッター投稿数(件)	-	-	-	-	50

⑧メールマガジンの配信

平成29年5月より、健康づくりはつらつメンバーを対象に配信を開始した。

- ・メールマガジン名 「むさしの健康づくり応援ニュース」
- ・配信内容 ア健康づくり啓発記事(保健・栄養・運動・歯科)
イ事業案内(一部事業の先行予約の案内を含む)
ウその他、☆けんこう☆あるある!クイズ など

年度	29
登録者数(人)	297
配信数(件)	27

[介保歳出] 3-1-1 (決算書 374 ページ)

○介護予防事業

1 介護予防事業実施の状況

(1) 歯つらつ健康教室

歯科医師・歯科衛生士による口腔機能の検査・口腔ケアの講義や口の体操等を実施。

(定員20名。6回を1コースとして年3回実施。)

(人)

年度	25	26	27	28	29
参加者実人数	43	33	33	51	49
参加者延人数	209	175	161	263	253

健康課

(2) おいしく元気アップ!教室

栄養改善・低栄養を目的とした管理栄養士による講義、試食、簡単な体操などを実施。

(定員20名。5回を1コースとして年3回実施。)

(人)

年度	25	26	27	28	29
参加者実人数	32	33	20	29	47
参加者延人数	123	121	95	123	189

(3) 健康やわら体操

柔道整復師が教えるケガ予防を目的とした体操を実施。

(定員20名。平成27年度第2期まで40名。10回を1コースとして年3回実施。)

(人)

年度	25	26	27	28	29
参加者実人数	93	87	63	71	54
参加者延人数	587	553	468	511	364